

## 令和7年度 第2回社会教育委員会議

日 時：令和8年2月19日（木）

午後2時～午後4時

場 所：山形市中央公民館4階 大会議室

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 委嘱状交付

#### 3 教育長あいさつ

#### 4 報 告

(1) 令和7年度山形県社会教育連絡協議会表彰受賞について

資料1

(2) 令和8年山形市二十歳の祝賀式について

資料2

(3) 令和7年度社会教育事業の実施状況について

資料3

#### 5 協 議

(1) 山形市自然の家運営協議会委員の推薦について

資料4

(2) 令和8年度山形市社会教育の方針（案）について

資料5

(3) 令和8年度補助金交付団体について

資料6

ア 山形市PTA連合会

イ 山形市子ども会育成連合会 ※ 各会報の紹介含む

#### 6 その 他

#### 7 閉 会



良い会議にするために、次のことを確認してください。

本日の会議の種類

- 報告【 情報共有 】
- 協議【 意志決定 ・ 問題解決 ・ 調整 ・ その他( ) )
- 意見交換
- その他( 連絡事項 )

※最初に参加者全員で確認し、会議の目的を明確にしましょう。

## 「会議の持ち方について」

### ○対話（ダイアログ）

- 私たちと思う
- 耳を澄ませて聴く
- 否定も断定もしない
- 答えは一つと思わない
- 沈黙を歓迎する
- 全員のアイデアをつなげる
- 心の変容を許し、考えが変わる

#### 結果

一人ひとりの存在が尊重され、みんながかけがえのない仲間になる。

人前で喋ることが苦手な人、理論的に喋れない人も語りやすく楽しい。

### △討論（ディベート）的思考だと起きやすいこと

- 私はあなたと距離を置く
- 反論材料を探すために聴く
- 自分を断定、相手を否定
- 答えは一つと思いつく
- 隙について自分が喋る
- 相手のアイデアとは繋がらない
- 考え方が変わらない

#### 結果

自分と意見が合う人ばかりで固まり、分断が起きる。

声の大きい人、理論的な人が時間を席巻し、それ以外の人が黙り込む。

※ 自分の発する言葉と相手の発する言葉を「私たちの財産」と思い、俯瞰し、混ぜ合わせ、新しい気づきに結びつけることが必要です。

## 令和7年度 山形市社会教育委員名簿(五十音順・敬称略)

氏 名	役 職 等
安藤 耕己	山形大学 地域教育文化学部 地域教育文化学科 教授
岡野 守昭	山形市西部公民館長
大沼 千絵	山形県スクールカウンセラー 山形県家庭教育アドバイザー
寒河江 郁子	地域学校協働活動推進員
渋間 淳一	羽陽学園短期大学附属 鈴川幼稚園 園長
高橋 修	山形市立第十中学校 校長
高橋 正樹	山形市議会議員
武田 道子	山形市芸術文化協会 常務理事
檀上 祐樹	東北芸術工科大学 デザイン工学部コミュニティデザイン学科 准教授(学科長)
中川 智子	山形市議会議員
新関 徳次郎	山形ふれあいマーケット実行委員会 会長
林 勝俊	山形青年会議所 監事
樋渡 美千代	山形市立第十小学校 校長
星野 みち子	山形市食生活改善推進協議会 会長
渡邊 さおり	山形市PTA連合会 母親委員会 委員長

### 【山形市教育委員会】

金沢 智也	教育長
板垣 裕子	教育部長
和田 裕樹	少年自然の家所長
齋藤 久美	図書館長
阿部 宏	教育委員会事務局次長(兼)社会教育青少年課長
山川 修	教育委員会事務局社会教育青少年課社会教育推進総括主幹(兼)社会教育青少年課長補佐
高橋 太一	中央公民館 事務長
山川 智久	西部公民館 事務長
平泉 輝幸	江南公民館 事務長
土屋 満	元木公民館 事務長
鈴木 亀一郎	社会教育青少年課 管理係長
會田 秀和	社会教育青少年課 社会教育係長
山蔭 絵美	社会教育青少年課 青少年係長
小林 星太	社会教育青少年課 指導主事・社会教育主事
平田 詳	社会教育青少年課 指導主事・社会教育主事
山川 魁哉	社会教育青少年課 主事
志田 耕士朗	社会教育青少年課 主事
佐藤 昌宏	社会教育青少年課 協働活動員



「令和7年度 山形県社会教育連絡協議会表彰」受賞について

- 1 受賞者 星野 みち子 氏  
岡野 守昭 氏
- 2 表彰主体 山形県社会教育連絡協議会
- 3 選定基準
  - (1) 社会教育委員  
おおむね7年以上にわたり、社会教育委員を務め、その業績顕著なものとする。
  - (2) 社会教育関係職員  
おおむね7年以上にわたり、公民館等の社会教育事業に従事し、その業績顕著なものとする。
- 4 表彰式 日時：令和7年10月17日（金）  
場所：川西町フレンドリープラザ  
※ 第16回山形県社会教育研究大会にて表彰





## 令和8年 山形市二十歳の祝賀式について

## 1 開催日

令和8年1月11日（日）

## 2 開催場所

山形市総合スポーツセンター 第1体育館（山形市落合町1番地）

## 3 式典概要

## 【式典の進行】

開 場 午後0時30分

オープニングイベント 午後1時30分

開 式 午後1時45分

〔司 会〕 二十歳の祝賀式実行委員

(1) 開式のことば（二十歳の祝賀式実行委員）

(2) 国歌斉唱

(3) 山形市民の歌斉唱

(4) お祝いのことば（山形市長）

(5) 励ましのことば（山形市議会議長）

(6) 「これまでのライフログ」（二十歳の祝賀式実行委員）

(7) 二十歳の決意「これからのライフログ」（二十歳の祝賀式実行委員）

(8) お祝いの歌「ふるさと」（山形大学混声合唱団、山形市教育委員会職員）

(9) 閉式のことば（二十歳の祝賀式実行委員）

閉 式 午後2時45分

## 4 参加状況

案内者	当日参加者	参加率
2,277人 [令和7年度中に20歳になる山形市に住所を有する方]	1,718人	75.5%

## 【参考】前回（令和7年1月12日）の参加状況

案内者	当日参加者	参加率
2,288人 [令和6年度中に20歳になる山形市に住所を有する方]	1,794人	78.4%



## 令和7年度社会教育事業の実施状況について

## 1 公民館事業の実施状況について（令和7年12月末現在）

(1) 公民館設置数 8館

## (2) 公民館における社会教育事業について

社会の変化にあわせて「個人の要望」と「社会の要請」のバランスの取れた学習機会を全市民へ提供するために、行政各機関、社会教育関係団体、大学等との連携・協力関係を構築し、6項目の学習テーマを設定して「社会的要請学習」を展開した。

また、それぞれの地域の課題や実情を踏まえ、世代間の交流と地域住民の連帯感を高める機会を提供するために、地域と協力し、「ふれあい交流」、「地域と共に考えるまちづくり」をテーマに各公民館独自の企画・運営による地域づくり学習を展開した。

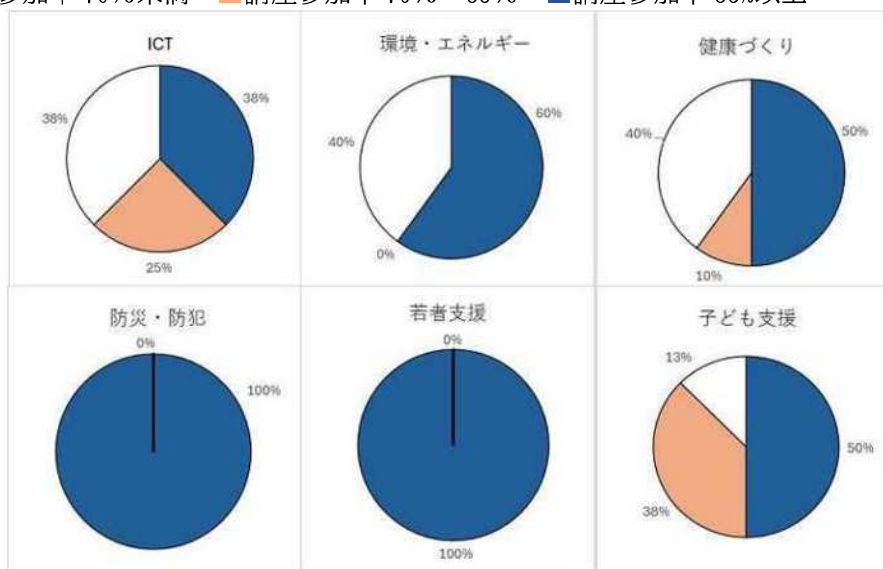
## (3) 社会的要請学習の事業実績

(令和7年12月末現在)

学習テーマ	担当公民館	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	参加率 (参加者数/定員)
ICT 役立つICT活用術	全公民館	9	50	571	67%
環境・エネルギー 行って見て聴いて実践エコライフ	北部公民館 江南公民館	5	6	105	111%
健康づくり わたしと家族の健康生活	中央公民館 南部公民館 霞城公民館 元木公民館	11	21	379	92%
防災・防犯 防災・防犯テクニック術	東部公民館 西部公民館	1	2	35	88%
若者支援 まちなかサードプレイス サードプレイスJr.	社会教育青少年課 全公民館	5	50	380	94%
子ども支援 体験子ども教室	社会教育青少年課 全公民館	11	20	288	60%
合計		42	149	1,758	77%

## (4) 社会的要請学習の参加率

□講座参加率 70%未満 ■講座参加率 70%～85% ■講座参加率 85%以上



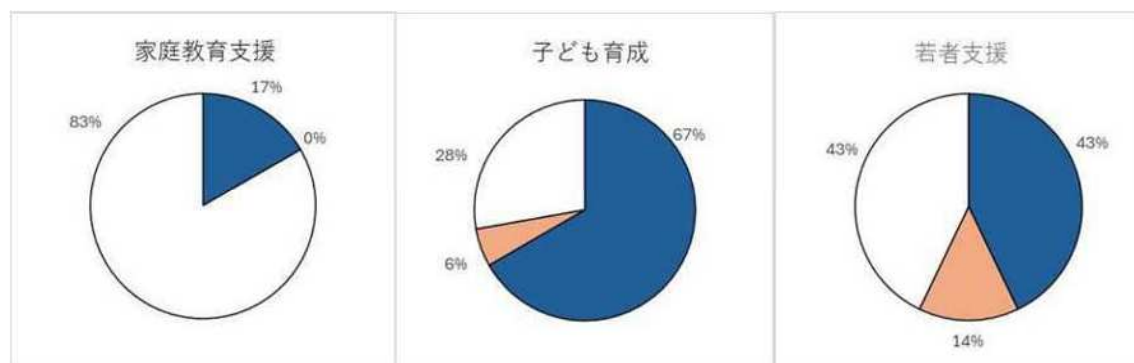
## (5) 地域づくり学習の実施状況

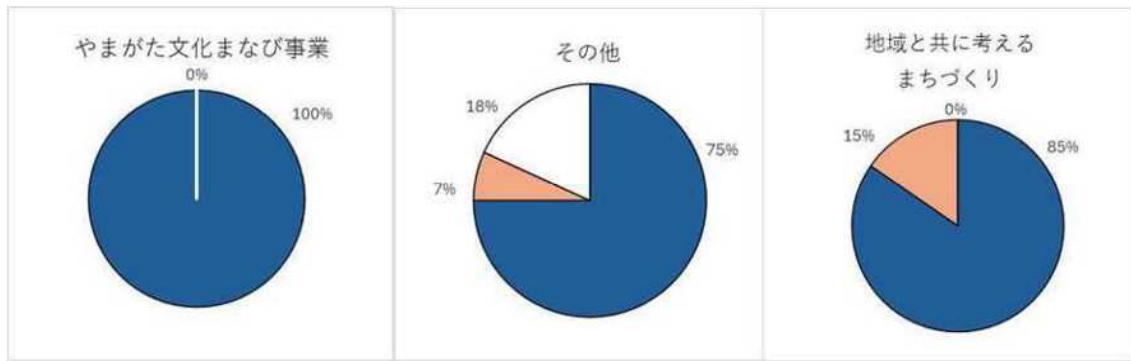
(令和7年12月末現在)

		地域住民のふれあい交流の促進					地域と共に考えるまちづくり	合計
		家庭教育支援	子ども育成	若者支援	やまがた文化まなび	その他		
中央	事業数(事業)	1	3	1	1	3	4	13
	講座数(回)	2	3	3	1	5	6	20
	参加者(人)	10	322	17	77	1,262	579	2,267
東部	事業数(事業)	1	4	0	1	8	1	15
	講座数(回)	1	7	0	2	27	17	54
	参加者(人)	2	133	0	35	1,255	243	1,668
西部	事業数(事業)	1	3	1	2	7	4	18
	講座数(回)	8	4	1	6	12	39	70
	参加者(人)	70	70	9	244	3,770	393	4,556
南部	事業数(事業)	0	2	1	2	5	3	13
	講座数(回)	0	5	1	3	9	19	37
	参加者(人)	0	106	25	45	2,002	540	2,718
北部	事業数(事業)	0	3	1	4	5	4	17
	講座数(回)	0	8	1	5	6	10	30
	参加者(人)	0	162	26	98	658	1,026	1,970
江南	事業数(事業)	1	2	1	0	4	2	10
	講座数(回)	1	7	3	0	9	37	57
	参加者(人)	3	129	35	0	3,120	432	3,719
霞城	事業数(事業)	1	4	1	1	13	1	21
	講座数(回)	2	12	1	1	17	1	34
	参加者(人)	23	190	10	13	2,228	60	2,524
元木	事業数(事業)	4	3	1	4	6	1	19
	講座数(回)	4	3	1	4	36	1	49
	参加者(人)	62	105	15	49	991	73	1,295
社会教育青少年課	事業数(事業)	1						1
	講座数(回)	2						2
	参加者(人)	30						30
合計	事業数(事業)	10	24	7	15	51	20	127
	講座数(回)	20	49	11	22	121	130	353
	参加者(人)	200	1,217	137	561	15,286	3,346	20,747
	参加率 (参加者数/定員)	46%	84%	84%	113%	101%	105%	99%

## (6) 地域づくり学習の参加率

□ 講座参加率 70%未満   ■ 講座参加率 70%～85%   ■ 講座参加率 85%以上





(7) 対象別事業状況

(令和7年12月末現在)

区分	地域づくり学習						社会的要請学習			合計		
	主催事業			共催事業			事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)
	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)						
少年	11	34	578	8	9	741	12	58	575	31	101	1,894
青年	6	10	111	1	1	26	1	8	30	8	19	167
成人	38	116	1,703	24	110	2,666	24	77	1,029	86	303	5,398
親子	13	16	525	4	12	123	3	4	63	20	32	711
その他	5	6	206	17	39	14,068	2	2	61	24	47	14,335
合計	73	182	3,123	54	171	17,624	42	149	1,758	169	502	22,505

(8) 公民館利用者数の推移

単位 (人)

利用種別	令和元年度	3年度	4年度	5年度	6年度
公民館事業参加者	35,517	9,150	16,432	29,643	29,741
貸館利用者	314,592	144,424	181,408	229,019	226,998
合計	350,109	153,574	197,840	258,662	256,739

《12月末比較》

単位 (人)

利用種別	令和元年度	4年度	5年度	6年度	7年度
公民館事業参加者	32,553	12,852	24,916	24,832	22,505
貸館利用者	261,164	139,222	178,580	175,830	189,810
合計	293,717	152,074	203,496	200,662	212,315

(9) 令和7年度社会教育事業における重点的な取り組みについて

資料3-2参照

## (10) 公民館利用率（令和7年12月時点）

## 中央公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
大会議室 (120人)	93	39.9%	122	52.4%	83	35.6%	298	42.6%
研修室1 (18人)	39	16.7%	83	35.6%	38	16.3%	160	22.9%
研修室2 (30人)	84	36.1%	89	38.2%	35	15.0%	208	29.8%
研修室3 (50人)	84	36.1%	100	42.9%	34	14.6%	218	31.2%
研修室4 (12人)	33	14.2%	97	41.6%	13	5.6%	143	20.5%
和室 (40人)	61	26.2%	54	23.2%	23	9.9%	138	19.7%
パソコン室 (15人)	66	28.3%	55	23.6%	1	0.4%	122	17.5%
軽運動室 (20人)	121	51.9%	102	43.8%	126	54.1%	349	49.9%
視聴覚室 (40人)	109	46.8%	82	35.2%	25	10.7%	216	30.9%
音楽室 (20人)	48	20.6%	52	22.3%	40	17.2%	140	20.0%
ギャラリー	30	12.9%	31	13.3%	11	4.7%	72	10.3%
多目的ホール	76	43.9%	82	47.4%	60	34.7%	218	42.0%
合計	844	30.8%	949	34.7%	489	17.9%	2,282	27.8%
前年度合計 (12月時点)	789	29.3%	949	35.2%	510	18.9%	2,248	27.8%

## 東部公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
講堂 (100人)	68	30.4%	114	50.9%	74	33.0%	256	38.1%
学習室B (50人)	157	70.1%	112	50.0%	133	59.4%	402	59.8%
実習室 (36人)	109	48.7%	107	47.8%	54	24.1%	270	40.2%
合計	334	49.7%	333	49.6%	261	38.8%	928	46.0%
前年度合計 (12月時点)	341	51.2%	377	56.6%	253	38.0%	971	48.6%

西部公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
集会室 (250人)	179	83.6%	176	82.2%	136	63.6%	491	76.5%
会議室 (24人)	109	50.9%	135	63.1%	38	17.8%	282	43.9%
研修室A (50人)	115	53.7%	137	64.0%	92	43.0%	344	53.6%
研修室B (20人)	97	45.3%	134	62.6%	91	42.5%	322	50.2%
和室AB (36畳)	126	58.9%	111	51.9%	110	51.4%	347	54.0%
和室C (16畳)	38	17.8%	73	34.1%	30	14.0%	141	22.0%
調理室 (調理台4台)	25	11.7%	21	9.8%	7	3.3%	53	8.3%
合計	689	46.0%	787	52.5%	504	33.6%	1,980	44.1%
前年度合計 (12月時点)	677	45.2%	748	49.9%	493	32.9%	1,918	42.7%

南部公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
集会室 (100人)	154	72.0%	144	67.3%	134	62.6%	432	67.3%
1F会議室 (18人)	138	64.5%	135	63.1%	48	22.4%	321	50.0%
2F会議室 (18人)	104	48.6%	92	43.0%	25	11.7%	221	34.4%
1F研修室 (50人)	149	69.6%	135	63.1%	69	32.2%	353	55.0%
2F研修室 (30人)	109	50.9%	130	60.7%	58	27.1%	297	46.3%
和室A (30畳)	141	65.9%	112	52.3%	50	23.4%	303	47.2%
和室B (20畳)	124	57.9%	118	55.1%	51	23.8%	293	45.6%
調理室 (調理台4台)	16	7.5%	21	9.8%	6	2.8%	43	6.7%
合計	935	54.6%	887	51.8%	441	25.8%	2,263	44.1%
前年度合計 (12月時点)	907	53.2%	834	48.9%	465	27.3%	2,206	43.2%

北部公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
大ホール (100～180名)	173	79.7%	169	77.9%	138	63.6%	480	73.7%
会議室 (30人)	136	62.7%	153	70.5%	52	24.0%	341	52.4%
小会議室A (12人)	103	47.5%	111	51.2%	30	13.8%	244	37.5%
小会議室B (12人)	42	19.4%	54	24.9%	9	4.1%	105	16.1%
研修室 (70人)	141	65.0%	121	55.8%	78	35.9%	340	52.2%
和室 (31畳)	95	43.8%	100	46.1%	50	23.0%	245	37.6%
調理実習室 (20名)	14	6.5%	13	6.0%	2	0.9%	29	4.5%
合計	704	46.3%	721	47.5%	359	23.6%	1,784	39.1%
前年度合計 (12月時点)	689	45.8%	705	46.8%	390	25.9%	1,784	39.5%

江南公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
第1研修室 (和室：12.5畳)	32	15.0%	73	34.1%	19	8.9%	124	19.3%
第2会議室 (和室27.5畳)	77	36.0%	67	31.3%	15	7.0%	159	24.8%
第2研修室 (30人)	119	55.6%	151	70.6%	84	39.3%	354	55.1%
第3研修室 (60人)	120	56.1%	156	72.9%	96	44.9%	372	57.9%
音楽室 (20人)	85	39.7%	62	29.0%	72	33.6%	219	34.1%
集会室 (95㎡)	189	88.3%	170	79.4%	144	67.3%	503	78.3%
軽運動室 (60人)	127	59.3%	130	60.7%	136	63.6%	393	61.2%
料理実習室 (調理台3台)	23	10.7%	26	12.1%	13	6.1%	62	9.7%
第1講習室 (12人)	68	31.8%	86	40.2%	56	26.2%	210	32.7%
第2講習室 (18人)	82	38.3%	85	39.7%	46	21.5%	213	33.2%
講堂 (300人)	175	81.8%	179	83.6%	148	69.2%	502	78.2%
合計	1,097	46.6%	1185	50.3%	829	35.2%	3,111	44.1%
前年度合計 (12月時点)	1,049	44.8%	1,131	48.3%	785	33.5%	2,965	42.2%

霞城公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
講堂 (400人)	176	82.2%	154	72.0%	167	78.0%	497	77.4%
会議室 (33人)	119	55.6%	131	61.2%	94	43.9%	344	53.6%
小会議室 (18人)	131	61.2%	157	73.4%	116	54.2%	404	62.9%
研修室 1 AB (84人)	139	65.0%	157	73.4%	90	42.1%	386	60.1%
研修室 2 (和室：100人)	97	45.3%	119	55.6%	118	55.1%	334	52.0%
研修室 3 (和室25人)	60	28.0%	64	29.9%	37	17.3%	161	25.1%
調理実習室 調理台3台	36	16.8%	47	22.0%	19	8.9%	102	15.9%
談話室 (12人)	131	61.2%	150	70.1%	44	20.6%	325	50.6%
合計	889	51.9%	979	57.2%	685	40.0%	2,553	49.7%
前年度合計 (12月時点)	846	49.4%	950	55.5%	659	38.5%	2,455	47.8%

元木公民館

部屋名称 (定員)	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
講堂 (250人)	155	71.8%	170	78.7%	123	56.9%	448	69.1%
研修室 1 (18人)	105	48.6%	79	36.6%	69	31.9%	253	39.0%
研修室 2 AB (54人)	77	35.6%	111	51.4%	51	23.6%	239	36.9%
研修室 3 (18人)	56	25.9%	56	25.9%	14	6.5%	126	19.4%
研修室 4 AB (和室：60人)	122	56.5%	96	44.4%	113	52.3%	331	51.1%
研修室 5 (和室：15人)	12	5.6%	47	21.8%	29	13.4%	88	13.6%
調理室 (調理室4台)	43	19.9%	16	7.4%	1	0.5%	60	9.3%
工作室 (40人)	107	49.5%	91	42.1%	31	14.4%	229	35.3%
合計	677	39.2%	666	38.5%	431	24.9%	1,774	34.2%
前年度合計 (12月時点)	646	37.6%	667	38.8%	454	26.4%	1,767	34.2%

## 2 生涯学習に対する市民ニーズ調査の実施について

別紙1参照

## 3 学校運営協議会の設置状況及び実施状況について（令和7年12月末現在）

### (1) 設置状況

令和4年度に全小中学校(51校)で設置済み

### (2) 学校運営協議会の実施回数（令和6年度参考）

51校（49協議会） 合計148回（学校平均2.9回）

【内訳】2回（14協議会）、3回（28協議会）、4回（6協議会）、5回（1協議会）

### (3) 主な熟議のテーマ

- ・ 「私たちの学校」と『私たちの地域』の未来を一緒に考えよう
- ・ 教職員として見つけた子どもたちの「よさ」と地域住民として分かる子どもたちの「よさ」
- ・ 「子どもたちのよさ」を可能にしている「地域のよさ」とは何か
- ・ 登下校（通学班から自立登校へ）
- ・ 働き方改革について
- ・ これからの学校や家庭・地域での教育・学びで大切だと思うこと、チャレンジしたいこと
- ・ 地域の自然や豊富な人材を生かした教育活動の持続可能な在り方について
- ・ 地区の子ども、学校、地域の課題
- ・ 豊かさとは何だろう

## 4 地域学校協働活動の実施状況について（令和7年12月末現在）

### (1) 地域学校協働活動推進員の配置状況

41校に地域学校協働活動推進員を配置

※各学校の詳細については資料3-3参照

### (2) 地域住民等の参画状況

3,228人

### (3) 主な取組

#### ア 学校における地域学校協働活動

- ・ 授業準備・補助

DIYクラブ活動（一小）、地区探検・まち探検・地域めぐり（九小、西山形小、六中）、高校陸上部との交流（南小）、豆腐作り（千歳小）、太鼓・民話の学習（大曾根小）、読み聞かせ（二小、五小、七小、桜田小）、米作り（蔵王一小）、サクランボの学習（明治小）、地域清掃活動（蔵王二小、蔵王三小・二中）、職業体験学習（高楯中）、県外中学校との交流（山寺中）

- ・ 学校行事等の準備・運営
- ・ 登下校に関する対応
- ・ 休み時間・放課後等における対応

イ 地域における地域学校協働活動

- ・ けやきの森の「もみじ」お話会〈西小学校学校運営協議会〉
- ・ 大曾根地区放課後子ども教室「そねっこクラブ」〈大曾根地区〉
- ・ 夏休み等学習会〈山寺地区、西山形地区〉

- 5 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に向けた教育委員会の取組
- ・ 教職員を対象とした「地域とともにある学校づくり研修会」の開催（7/29 令和2年度より）
  - ・ 地域学校協働活動推進員及び学校運営協議会委員等を対象とした「学校を核とした地域づくり研修会」の開催（5/23 令和3年度より）
  - ・ 教職員や地域住民等を対象にした出前講座の実施（小中学校5回、地域団体等2回）
  - ・ 視察・取材の実施（学校運営協議会15回）と、社教ニュース「ときたまご」（4号発行）による情報提供（令和4年度よりホームページへ掲載）
  - ・ 地域学校協働活動推進員情報交換会の実施（5/23、9/19、11/21）
  - ・ 地域学校協働活動推進員委嘱時の推進員に対する活動内容説明
  - ・ 山形市ホームページへの概要掲載（令和4年度より）

6 放課後子ども教室推進事業


「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後や土曜日に、小学校の余裕教室などを活用し、子どもの安全安心な活動場所を提供するとともに、学習活動や集団での遊びのほか、価値ある体験活動や豊かなかかわりあいを通じて、子どもの自主性を培い社会性を育むことを目的に、平成19年度から実施。現在は「放課後児童対策パッケージ」に基づいて実施している。

平成19年度～令和4年度	第一小学放課後子ども教室及び東小放課後子ども教室
平成20年度～	大曾根小放課後子ども教室
令和5～6年度	行政主体型放課後子ども教室
令和6年度～	公民館における放課後子ども教室

《事業実績》（令和7年12月末現在）

教室名	開催曜日	登録児童数	開催日数（日）	延べ参加者数
大曾根小放課後子ども教室	月～金	20	117	1,191
公民館における放課後子ども教室	土・長期休業日		（事業数）35	940





## 令和7年度 社会教育事業における 重点的な取り組みについて

1

### 令和7年度 社会教育事業における重点取組事項 (第1回社会教育委員会議資料より)

- 1 山形市2大ビジョンを踏まえた社会教育事業の推進
- 2 SDGsの視点に立った「学び」の推進
- 3 世代間交流事業の強化
- 4 公民館施設の提供
- 5 家庭教育支援の推進

# 1 山形市2大ビジョンを踏まえた社会教育事業の推進

## (1) 社会的要請学習の推進「健康づくり事業」の一例

心身の健康や病気の予防などに関する講座を、市が推進する「スクスク（SUKSK）生活推進事業」との連携を交えながら実施し、健康医療推進都市の確立に資する事業を展開。

### 正しい歩き方講座（中央公民館）

基礎編と実践編の2講座で事業を構成。基礎編で学習した「姿勢改善・筋力強化・転倒防止」の歩き方を実践編で取り入れ、正しいウォーキング方法を自然に取り入れられるように計画した。



参加者の多くが「史跡巡りが楽しかった」と感想を寄せるなど、学びと楽しみを両立した活動となった。

### SUKSK出前講座

～減塩講座・賢く活かそう健診結果講座～  
（霞城公民館）



楽しみながら健康寿命を延ばすことができるよう、塩分濃度をの自身の舌でチェックするテストや減塩メニューの試食を取り入れた。

また、SUKSK生活推進事業の健康ポイント事業を紹介。参加者からは「健康づくりに力を入れたい」という感想が多く挙げられた。

## (2) 地域づくり学習の推進「やまがた文化まなび事業」の一例

山形の誇る「文化」を資源に、市民の学びや活動を通じた地域の活力と魅力の向上を図り、文化創造都市の確立に資する事業として展開。

### 一番近くの映画館「シアター南部公民館」 （南部公民館）



文化創造都市課や山形市創造都市推進協議会と連携し、山形の文化を題材とした映像作品の上映会を実施。

### Jazzビギナーズ講座（北部公民館）



山形で行われている音楽活動への関心をより高めるため、地元の演奏家を講師に迎えた。

定員を大きく上回る参加応募や、講座終了後に参加者が講師と熱心に会話している姿が見られ、市民のジャズ音楽に対する関心度をより高めることができた講座となった。

## 2 SDGsの視点に立った「学び」の推進

各講座にSDGsの17の目標を設定し、持続可能な社会の実現に向けた講座を実施した。また、参加者や市民の意識啓発の一環として、公民館だよりにおける広報や事業報告などでのSDGsアイコンの表示や、講座のSDGsとのかかわりの説明を実施した。

山形市の二大ビジョンの一つである健康医療先進都市とかかわる「目標3 健康であること」について、心身の健康に関する知識を学ぶものや運動など、多角的な視点から事業の展開を行った。また、避難所としての機能を持つことを活かし、地域住民と連携しながら、講演会や体験をととして市民の防災意識の向上に取り組んだ。

### 7月に開催した公民館事業のご紹介

高齢者の社会参加  
金融講座「豊かな老後～確りと相続」  
前もって知っておきたいお金の話



7月10日(木)  
ご自身のセカンドライフの生活設計について熟く学んでほしい。

高校進学  
カラダは食べた物からできている



7月17日(木)  
わかりやすい図解に基き、栄養・運動・口腔ケアについて学びました。



公民館だよりにおけるSDGsの見える化



HUG（避難所運営ゲーム）  
東部公民館

## 3 世代間交流事業の強化

アイスブレイクの実施や参加者同士が協力して取り組むためのグルーピングなど、多様な世代の交流が生まれるような講座の企画・運営を行った。

参加者として様々な世代が集まる事業の実施に加え、それ以外の事業についても高校生ボランティアを募集し、講座内での取り組みを通して自然に交流ができるような事業を実施した。



スマートフォン講座  
江南公民館



動物愛護&ふれあい教室  
霞城公民館

## 4 公民館施設の提供

### 中央公民館学習スペースの休館日の開放

中央公民館4階・5階フロアの学習スペースは、令和5年度に実施したリノベーション以降、連日高校生を中心に多くの市民の学習活動に利用されており、利用者によって七日町やアズビル内の賑わい創出、一部ビルテナントの売上げ向上といった相乗効果が生まれている。

このような状況を踏まえ、学習ニーズの対応と更なる相乗効果の創出を図るため、令和7年7月22日から休館日の火曜日においても学習スペースを開放することとした。



若者を中心に学習スペースのニーズが高いことを踏まえ、今後も市民が交流や学習活動を目的として個人でも利用できるスペースの提供を行っていく。

令和6年度 学習スペース利用者数  
(R6.12月時点)

16,531人

令和7年度 学習スペース利用者数  
(R7.12月時点)

32,004人

## 5 家庭教育支援の推進

### (1) 家庭教育支援講座の実施（社会教育青少年課）

#### 講座1 親子プログラミング教室

令和7年5月10日（土）

内容：「スクラッチ」を使ったプログラミング体験

講師：ダブルインフィニティ株式会社 代表取締役 齋藤 博美 氏



#### 講座2 子どもの気持ちに寄り添って ～登校への悩みを考える保護者の学習会～

令和7年12月6日（土）

内容：講話・グループワーク「子どもの気持ちに寄り添って」

講師：山形県家庭教育アドバイザー 山形県スクールカウンセラー 山形市社会教育委員 大沼 千絵 氏

### (2) 公民館主事研修会の実施（社会教育青少年課）

#### 第2回公民館主事研修会

令和7年5月10日（土）

内容：①親子プログラミング教室の参観

②講話「家庭教育とは」

講師 村山教育事務所社会教育課社会教育主事 黒沼 里美 氏

#### 第2回公民館主事研修会

令和7年12月6日（土）

内容：①子どもの気持ちに寄り添って ～登校への悩みを考える保護者の学習会～の参観

②説明「家庭教育とは」 指導主事・社会教育主事 平田 詳

No.	学校名	学 校 運 営 協 議 会									地協推進員			
		設置年度			設置年月日	男女別集計			職業別集計			委嘱済	委嘱日	初年度委嘱日
		R2	R3	R4		女	男	総計	一般	教員	総計			
1	山形市立第一小学校		○		R3.10.1	2	7	9	8	1	9	●	R7.4.1	R3.11.17
2	山形市立第二小学校		○		R3.7.1	4	6	10	10		10	●	R7.4.1	R3.7.1
3	山形市立第三小学校		○		R3.7.1	3	7	10	10		10	●	R6.4.1	R4.10.1
4	山形市立第四小学校		○		R4.2.1	2	7	9	9		9	●	R7.4.1	R4.2.1
5	山形市立第五小学校		○		R3.4.1		10	10	9	1	10	●	R6.5.1	R3.4.15
6	山形市立第六小学校		○		R4.1.1	2	6	8	7	1	8	●	R6.6.1	R6.6.1
7	山形市立第七小学校			○	R4.9.1	1	6	7	6	1	7	●	R6.4.1	R4.10.1
8	山形市立第八小学校			○	R3.4.1		8	8	7	1	8	●	R6.4.1	R4.6.1
9	山形市立第九小学校	○			R2.4.1	2	8	10	9	1	10	●	R7.4.1	R3.5.21
10	山形市立第十小学校			○	R4.6.1	2	8	10	9	1	10	●	R6.4.1	R4.9.1
11	山形市立南小学校		○		R4.2.1	3	7	10	10		10	●	R6.4.1	R6.4.1
12	山形市立西小学校			○	R4.6.1	3	7	10	10		10	●	R6.4.1	R4.11.1
13	山形市立東小学校		○		R3.6.1	2	6	8	8		8	●	R7.4.1	R3.11.16
14	山形市立鈴川小学校		○		R3.9.1	3	7	10	10		10	●	R7.4.1	R5.4.1
15	山形市立千歳小学校			○	R4.4.1	2	8	10	10		10	●	R6.4.1	R4.5.1
16	山形市立金井小学校		○		R3.12.1		9	9	8	1	9	●	R7.4.1	R3.12.1
17	山形市立大郷小学校		○		R4.1.1	4	6	10	10		10			
18	山形市立明治小学校		○		R4.1.1	1	8	9	9		9	●	R7.4.1	R4.1.1
19	山形市立出羽小学校			○	R4.7.1	4	5	9	9		9			
20	山形市立楯山小学校		○		R4.2.1	3	7	10	9	1	10	●	R6.5.1	R6.5.1
21	山形市立高瀬小学校		○		R3.8.1	4	6	10	9	1	10	●	R7.4.1	R3.8.1
22	山形市立山寺小学校		○		R3.7.1	山寺中と一緒に					▲	R7.4.1	R3.5.27	
23	山形市立東沢小学校		○		R3.5.1	2	8	10	10		10	●	R7.4.1	R5.7.1
24	山形市立滝山小学校			○	R4.7.1	1	9	10	10		10	▲	R6.4.1	R4.7.1
25	山形市立桜田小学校		○		R3.5.1	1	9	10	9	1	10	●	R7.4.1	R3.10.1
26	山形市立南沼原小学校			○	R4.4.1		8	8	7	1	8			
27	山形市立宮浦小学校		○		R4.3.1		8	8	8		8			
28	山形市立蔵王第一小学校			○	R4.9.1	1	9	10	10		10	●	R6.4.1	R4.9.1
29	山形市立蔵王第二小学校		○		R4.2.1	2	7	9	9		9	●	R7.4.1	R7.4.1
30	山形市立蔵王第三小学校		○		R3.4.1	蔵王二中と一緒に					▲	R7.4.1	R3.4.19	
31	山形市立南山形小学校		○		R3.4.1	2	7	9	8	1	9	●	R7.4.1	R3.6.1
32	山形市立みはらしの丘小学校		○		R3.7.1	2	7	9	8	1	9	●	R7.4.1	R3.7.1
33	山形市立本沢小学校			○	R4.7.1	2	7	9	9		9			
34	山形市立西山形小学校	○			R2.4.1	1	9	10	10		10	●	R7.4.1	R3.6.1
35	山形市立村木沢小学校		○		R3.4.1	3	5	8	7	1	8	●	R7.4.1	R3.11.1
36	山形市立大曾根小学校		○		R3.4.1	3	7	10	9	1	10	●	R7.4.1	R3.4.12
小学校合計						67	249	316	300	16	316			
1	山形市立第一中学校		○		R4.2.1	2	10	12	12		12	●	R6.4.1	R4.6.1
2	山形市立第二中学校		○		R4.2.1	2	7	9	9		9	●	R6.6.1	R6.6.1
3	山形市立第三中学校			○	R4.4.1	1	9	10	9	1	10			
4	山形市立第四中学校			○	R4.9.1		9	9	5	4	9			
5	山形市立第五中学校			○	R4.7.1	5	10	15	13	2	15	●	R7.4.1	R7.4.1
6	山形市立第六中学校		○		R3.9.1		15	15	12	3	15	●	R6.4.1	R6.4.1
7	山形市立第七中学校			○	R4.6.1	2	7	9	9		9	●	R6.4.1	R4.10.1
8	山形市立第八中学校			○	R4.9.1	2	13	15	15		15			R5.4.1
9	山形市立第九中学校		○		R4.2.1	1	12	13	13		13	●	R7.7.1	R7.7.1
10	山形市立第十中学校		○		R4.3.1		9	9	9		9			
11	山形市立金井中学校			○	R4.5.1	6	6	12	12		12	●	R7.4.1	R4.2.1
12	山形市立高橋中学校			○	R4.7.1	3	10	13	12	1	13	●	R6.4.1	R4.7.1
13	山形市立山寺中学校		○		R3.7.1	4	8	12	12		12	●	R7.4.1	R3.5.27
14	山形市立蔵王第一中学校	○			R2.4.1	3	9	12	12		12			
15	山形市立蔵王第二中学校		○		R3.4.1	4	13	17	14	3	17	●	R7.4.1	R3.4.19
中学校合計						35	147	182	168	14	182			
合 計		3	32	16	51校	102	396	498	468	30	498	38人	41校	

山寺中と同一人物

第六中と同一人物

蔵王二中と同一人物

※小中併設校(山寺小・中学校、蔵王三小・二中)は、学校運営協議会を1協議会、地域学校協働活動推進員の配置を1名としている。





教(少)第18号  
令和8年1月5日

山形市社会教育委員  
代表委員 新 関 徳次郎 様

山形市教育委員会  
教育長 金 沢 智 也



山形市少年自然の家運営協議会委員の推薦について (依頼)

日頃より当市の教育行政につきましては、ご協力頂き誠にありがとうございます。  
また、少年自然の家運営協議会委員をご推薦いただきあわせて感謝申し上げます。  
前回ご推薦頂きました委員の方の任期が令和9年7月31日までとなっております。  
つきましては、何かとご多用とは存じますが、新たに委員をご推薦頂きたく、よろしく  
お願い申し上げます。

なお、任期は前任の期間を引き継ぎ、委嘱決定日から令和9年7月31日までとなります。

お手数ですが、同封の推薦状にご記入のうえ返送頂きたくお願い申し上げます。

なお、山形市では、政策や意思決定の場への男女共同参画を重点項目に掲げており、  
審議会等への女性の参画の拡大を進めております。

委員のご推薦の際にご一考いただければ幸いに存じます。

連絡先

〒990-0361 山辺町大字畑谷字板橋3725  
山形市少年自然の家  
担当 菅野研一 電話643-8533



## 山形市少年自然の家条例（昭和 54 年 3 月 24 日条例第 3 号）～抜粋～

（目的）

**第 1 条** この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 30 条の規定に基づき、豊かな自然環境の中で体験学習及び余暇活動等を行う施設の設置、管理及び使用等について必要な事項を定め、もつて心身ともに健全な少年を育成するとともに、生涯学習の推進に資することを目的とする。

（運営協議会）

**第 12 条** 少年自然の家の適正かつ円滑な運営を図るため、少年自然の家に、山形市少年自然の家運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員 10 人以内をもつて組織する。

3 委員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## 山形市少年自然の家条例施行規則（昭和 54 年 4 月 1 日教育委員会規則第 6 号）～抜粋～

（運営協議会の組織）

**第 15 条** 条例第 12 条の規定による山形市少年自然の家運営協議会（以下「協議会」という。）の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- （1）小・中学校長
- （2）社会教育関係少年団体の役員
- （3）社会教育委員
- （4）知識経験を有する者





令和8年度

# 山形市社会教育の方針 〈案〉

山形市教育委員会 社会教育青少年課

# 目 次

I	基本方針	1
II	具体的な施策と主な事業	
1	生涯学習支援体制の充実	2
	(1) 生涯学習に関する環境の整備	
	(2) 生涯学習に関する情報の提供	
	(3) 市民の生涯学習活動への支援	
	(4) 社会教育関係団体の育成及び支援	
2	社会教育事業の推進	4
	(1) 社会的要請学習の推進	
	(2) 地域づくり学習の推進	
	(3) 公民館職員研修実施体制の充実	
	(4) 地域と学校の連携・協働体制の構築	
	(5) 「 <sup>はたち</sup> 二十歳の祝賀式」の開催	

## I 基本方針

近年、少子高齢化の進行、核家族化等による地域社会の変化に加え、社会においてはグローバル化や情報通信技術のめざましい進歩などが見られます。また、コロナ禍を経て、オンラインの活用等いかなる状況においても学びを止めない体制づくりを図ることが重要視されています。

本市では、平成28年11月に「山形市教育大綱」が策定され、本市における教育の振興に関する基本的な方針が示されました。それを受けて平成30年2月に「山形市教育振興基本計画」を策定し、本市の生涯学習・社会教育の基本方向性として「生涯学び、人や地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり」を掲げ、基本理念と6つの基本方針に基づき、教育を推進してきました。さらに、令和4年4月に、これまでの取組や先に挙げた地域社会の変化等を踏まえて、計画の見直しを行いました。

本市の理念及び方針の実現に向け、今後も市民の生涯学習の場である公民館の環境整備や利便性向上を図るとともに、生涯学習情報の提供や相談支援体制をより一層充実させ、市民の自発的な学びを支援していきます。そして、人や地域とのかかわりの中で、学び合い教え合う喜びを味わい、市民一人一人が学びを通して生き生きと自己実現を図るとともに、学習成果を社会の中で適切に活かすことができる生涯学習社会の形成、並びに、将来にわたり持続可能な社会の実現に向けて、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを目指します。

### 山形市教育大綱

#### 基本理念

**郷土を誇りに思い いのちが輝く 人づくり**  
～山形らしさの継承 発展 そして発信～

#### 基本方針

- 3 地域の特色・歴史・文化を深く理解しつつ、世界における山形市を意識して行動できる広い視野を持った人財を育成します。
- 4 子どもの人格形成の基盤である家庭と、幼稚園・保育所等・学校・そして地域がそれぞれの役割を果たし連携・協働することによって、教育力の向上と地域社会の活性化をめざします。
- 6 郷土に誇りをもち、地域とかがわり合いながら生涯にわたって学び続け、スポーツ・文化芸術活動に親しみ、健やかな心と体を保ち続けようとする人財を育成します。

※生涯学習・社会教育に関連する方針を抜粋

### 山形市教育振興基本計画

#### 生涯学習・社会教育の基本方向性

**生涯学び、人と地域とかがわり、  
よりよい社会を築く人づくり**

## II 具体的な施策と主な事業

### 1 生涯学習支援体制の充実

社会の成熟に伴い個人の価値観やライフスタイルは多様化しており、今後も継続して市民の主体的な学びを支えていくためには、年代などで異なるニーズにも対応する、より幅広い学習支援が求められています。このような状況の中で、市民一人一人が生涯にわたって学び、自己実現を図ることのできる環境づくりに努めます。

#### (1) 生涯学習に関する環境の整備

##### ア 公民館施設の提供

市民の生涯学習活動の推進のために、生涯学習に参加する市民に対して公民館施設の提供を行います。提供にあたっては、公民館の空き情報をWEBで公開するほか、施設予約を電子申請でも可能にするなど、利用者の利便性を高め利用者層の拡大や利用者数の増加を図ります。

また、公民館施設を広く市民の利用に供するため、公民館施設の学習室やロビー等、市民が交流や学習活動を目的として個人でも利用できるスペースの提供を行います。放課後や長期休業中に特に要望が多い学習スペースについては、使用していない会議室等を開放します。

中学生を対象に「学びの場」として公民館施設を開放し、事業への参加を促すとともに、若者も利用しやすい公民館づくりを進めます。

##### イ 公民館施設の使用許可基準の緩和

民間企業等の社内研修や内部会議での利用のほか、地域の活性化に寄与する使用について、使用許可基準の緩和を実施してまいりましたが、「社会教育法」の趣旨に沿った運用の中で、更なる緩和を検討していきます。また、地域学校協働活動等での利用も踏まえ、これまで以上に、人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点となるよう、新たなニーズを踏まえた公民館のあり方について検討していきます。

##### ウ 公民館施設の管理及び維持・補修

市民の生涯学習の拠点となる公民館の施設について、市民の利便性を図るために、随時必要に応じて維持・補修を実施するなど、適切に管理します。

## エ 公民館におけるICT環境の提供

公民館に整備されたWi-Fiを活用し、公民館事業やサークル活動の活性化、災害時の避難者の情報収集、学校の臨時休校時の学習環境の提供等、市民の情報収集の利便性向上に寄与します。

## (2) 生涯学習に関する情報の提供

### ア 公民館だよりの発行

公民館で開催する生涯学習講座や社会教育事業、市の事業や地域の情報、サークル情報等を掲載した公民館だよりを月1回発行し、周知を図ります。

### イ 市公式ホームページ等への掲載

公民館だよりや公民館施設の概要、事業計画、生涯学習講座の案内等を広報やまがたや市公式ホームページ・SNS等に掲載し、幅広く情報提供することで、市民の参加を促します。

### ウ 関係機関との連携

生涯学習情報について幅広く市民に発信し、自発的な生涯学習への取り組みを推進するために、関係機関との連携を図ります。

## エ 文化活動と学びのプラットフォーム形成事業

公民館が、市民の「文化活動と学びのプラットフォーム」としてより機能を発揮し、市のビジョンである「文化創造都市」の形成に貢献していくため、公民館事業を含む、市内のイベント情報などを集約して提供できるデータベースを構築していきます。

## (3) 市民の生涯学習活動への支援

### ア 生涯学習相談への対応

市民が生涯学習活動に円滑に取り組むことができるよう、サークル及び講師情報や講座開催の手法等についての生涯学習相談に対応します。

### イ 共催・後援

教育、学術、文化等の普及向上に寄与する事業に取り組む、公益性のある団体の活動に対して必要に応じて共催や後援等の支援を行います。

#### ウ 成果発表の機会提供

公民館等で活動しているサークルが日頃の学習成果を発表できる場や生かすことができる機会として、文化祭等を開催します。

#### エ 公民館とコミュニティセンターとの連携

公民館及びコミュニティセンター相互における市民の生涯学習機会を充実させるため、情報の共有や合同の研修会の実施等、それぞれのニーズに応じた連携を図り、公民館職員・コミセン事務局職員の情報交換、知識や技能の習得の機会を創出していきます。

#### オ 公民館講座等へのWEBによる参加申込方法の拡大

スマートフォン等でいつでもどこでもWEBで参加申込ができるよう、市公式ホームページからWEBによる参加申込みができる講座を増やしていきます。

### (4) 社会教育関係団体の育成及び支援

市民の自主的な学習活動を促進するために、社会教育関係団体等（地域住民及び生涯学習サークルや青少年ボランティア等の地域団体）の育成に取り組みます。育成の一環として、青少年や成人、高齢者に対し、公民館事業における参加者への学習支援等、ボランティア活動の機会を提供します。

また、社会教育関係団体等に対して、研修等の情報の提供などの支援を行います。

## 2 社会教育事業の推進

社会教育は、社会を形成する自立した個人の育成に資するとともに、人と人との絆を深め地域課題の解決に寄与するなど、地域社会の活性化を図っていく上で重要な役割を果たしてきました。

一方、市民の価値観やライフスタイルは多様化し、地域における人と人との関係の希薄化等の新たな社会的課題や、それぞれのライフステージに対応した学習の充実と、時代の流れに柔軟に対応するための知識や技能の習得の機会が求められています。

社会教育事業は、対応が急務とされる課題の解決、また新たなニーズに積極的に対

応した「社会的要請学習の推進」と、地域の課題解決や世代間交流を図り、地域住民の連帯感を高める機会を提供する「地域づくり学習の推進」を大きな2つの柱として実施するほか、地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支える『地域学校協働活動事業』の推進などの事業を実施します。実施にあたっては、山形市の2大ビジョン（健康医療先進都市・文化創造都市）の実現、並びに将来にわたり持続可能な社会の実現に向けた持続可能な開発目標（SDGs）の視点を加え、関係機関（行政機関・民間企業・NPO・ボランティア等）との連携のもと、多角的な事業展開を図ります。

## (1) 社会的要請学習の推進

社会の変化にあわせて、「個人の要望」と「社会の要請」のバランスのとれた学習機会を、全市民を対象に提供します。事業を展開するにあたっては、広報やまがたや市公式ホームページ・SNS、公民館だより、チラシ等を介した周知を図ります。

### ア 学習テーマの設定

事業の実施にあたっては、本市及び社会の現状やこれまでの事業実績を考慮したうえで、「デジタル社会」「環境・エネルギー」「健康づくり」「防災・防犯」「若者支援」「子ども支援」の6項目の学習テーマを設定し、リピーターを増やすことだけでなく、新しい対象者にも広げながら、学びの提供を進めます。

### イ 事業提供の体制

6項目の学習テーマについて、公民館と社会教育青少年課が連携し、市民のニーズを把握しながら企画立案し、多角的な事業展開を図ります。その中で、公民館職員の事業づくりに関するスキルアップをめざし、事業全体の活性化につなげます。また、実施事業及びその対象地域に偏りが生じないように、テーマごとに担当する公民館を設定します。企画・運営にあたり、関係機関との連携や協力関係を構築し、質の高い効果的な学習機会を提供します。

<学習テーマ及び担当>

① デジタル社会	全公民館	
<p>仕事や日常生活の中で活用し、生活の利便性向上を図るために、パソコン操作及びスマートフォン等のICT機器の基礎的な操作やより実践的な活用方法を学びます。また、市公式SNS等での情報収集やアプリの活用、Wi-Fiの接続方法を含む、情報モラルやセキュリティ対策、情報リテラシーの啓発を行い、必要な時に、安全かつ速やかに必要な情報を受信する方法を学びます。</p>		
② 環境・エネルギー	北部公民館	霞城公民館
<p>「山形市環境基本計画」が目指す環境像である、「みんなで創る 豊かな自然と笑顔輝く 持続的発展可能なまち」の実現のため、身近な所から実践する取り組みを学ぶとともに、地域の豊かな自然と直接触れ合う体験を通して快適な生活環境のあり方を考えるなどして、市民の環境と生活への関心を高め、環境学習を推進していきます。</p>		
③ 健康づくり	中央公民館	西部公民館
	南部公民館	江南公民館
<p>心身の健康増進や病気・けがの予防のほか、高齢者の健康づくり、感染症予防やメンタルヘルス等の現代的な健康課題の解決について学びます。また、生涯に渡り健康維持や活力増進に繋がるようなスポーツ体験教室などを行います。実施にあたっては市が推進する「スクスク(SUKSK)生活推進事業」等と連携し、健康医療先進都市の確立に資する事業として展開していきます。</p>		
④ 防災・防犯	東部公民館	元木公民館
<p>災害発生の原因や社会と地域の災害対策の実態を知り、災害への備えや実践的な対処の仕方を学ぶとともに、最新の犯罪事例を知り身の守り方を学ぶことにより、市民の防災・防犯意識の向上を図ります。</p>		

<b>⑤ 若者支援</b>	社会教育青少年課	
	全公民館	
<p>高校生や大学生などが、公民館を活用し、「ナナメの関係」にある大人と広く学び合いながら自らの学びを実現することを通して、将来的に地域づくりに参画する人材として育てていくことを支援します。(まちなかサードプレイス)。</p> <p>また、中学生が公民館事業の企画立案・実施することを通して地域についての学びを深めるとともに、自己有用感を高め地域に対する愛着を持つことができるよう支援します。(サードプレイス Jr.)</p>		
<b>⑥ 子ども支援</b>	社会教育 青少年課	全公民館
	<p>公民館における放課後こども教室として、週末や長期休業中にさまざまな豊かな体験学習の機会を提供することで、子どもの自立性を培い社会性を育みます。</p>	

## (2) 地域づくり学習の推進

それぞれの地域の課題や実情を踏まえ、地域との協力のもと、子どもから高齢者までそれぞれのライフステージに対応した学習機会や、世代間で交流しながら互いの理解を深め、地域住民の連帯感を高める機会を提供し、地域共生社会の実現を目指します。実施にあたっては、「地域住民相互のふれあい交流」、「地域と共に考えるまちづくり」をテーマに、各公民館独自の企画・運営による地域づくり学習を展開します。

### ① 「地域住民相互のふれあい交流」(公民館企画型)

より身近なテーマで親しみやすい事業を企画し、公民館により多くの地域住民が集い、幅広い世代間でバランスよく交流する機会を増やしながらか地域の連帯感を高めるとともに、今後の地域づくりを担う人材の育成を目指します。

	対 象	事 業 名	
(バランス重視) 世 代 別 事 業 展 開	少 年	ア 子ども育成事業 (公民館における放課後子ども教室)	
	青 年	イ 若者支援事業	
	成 人	ウ 成人学習支援	
	(保護者等)	エ 家庭教育支援事業	
			オ や ま が た 文 化 ま な び 事 業

<注> 少 年：小学生・中学生を対象としたもの

青 年：高校生相当年齢～25歳程度を対象としたもの

成 人：成人一般（従来の「高齢者」にあたる年齢層を含む）を対象としたもの

#### ア 子ども育成事業

子どもたちの現状は、異年齢の子どもと集団で遊ぶ機会の減少やゲーム等の疑似体験の増加、少子化による子ども会組織の縮小などにより、体験的な学びが不足していると言われてしています。そのため、公民館における放課後子ども教室としてさまざまな体験や交流する機会を週末及び長期休業中に設定し、子どもたちの心を豊かに育むとともに、人とつながる喜びを実感し、主体的に人とかかわろうとする思いを育てます。

#### イ 若者支援事業

将来的に地域づくりに参画する人材を育成することを目的として、各公民館において、若者のニーズや課題などを考慮した学びの場を提供します。

#### ウ 成人学習支援

社会の変化や地域のニーズをとらえた、高齢者を含む成人一般に向けた事業を展開していくことで、自主的な学習の推進を図ると共に、住民同士の交流・つながり

の場を創出します。

## エ 家庭教育支援事業

核家族化や地域社会のつながりの希薄化等により、家庭内の悩みや不安を抱えたまま保護者等が孤立してしまうことがあると言われていています。こうしたことから、保護者等が安心感と自信をもって家庭教育を行えるよう、子どもへの理解や接し方、親子のコミュニケーション等、子育てに必要な知識やスキルについて学ぶ機会や、子育ての悩みを相談する機会を提供し、支援を行います。

## オ やまがた文化まなび事業

郷土の誇れる「文化」を資源に、地域の活力と魅力の向上を図ることを目的として、山形市が持っている多彩で豊かな文化を理解し、郷土愛を深め、多様な文化活動に触れることができる事業を提供します。また、実施にあたっては市が推進する「文化創造都市推進事業」等と連携し、文化創造都市の確立に資する事業として展開していきます。

### ② 「地域と共に考えるまちづくり」(地域共同企画型)

担当する地域との日常的なかかわりの中で把握した地域課題から、地域と共に対応すべき課題を抽出します。それらの地域課題を共通認識する中で、地域団体と共同した学習プログラムを構築し事業を実施します。実施後には、成果と課題を確認し、次年度以降の継続性や方向性について地域団体とともに検討を行います。

## (3) 公民館職員研修実施体制の充実

### ア 公民館主事研修会の実施

地域との関係構築や、市民の学習ニーズの把握及びその解決に向けた事業の展開の手法等、公民館主事に求められる様々な知識・技能を身に付けるため、研修会を実施します。

### イ 国等の研修への参加

国や県等の機関が主催する研修会に積極的に参加し、成果を職員間で共有します。

#### (4) 地域と学校の連携・協働体制の構築

##### (コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進)

学校運営協議会は、教育委員会より任命され委員となった地域住民が、教職員とともに学校の運営に関して協議する機関です。学校と地域が一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことにより、「地域とともにある学校づくり<sup>〔※1〕</sup>の実現を目指しています。

また、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり<sup>〔※2〕</sup>」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」を推進します。そのために、地域と学校との連絡調整等を行うコーディネーターである「地域学校協働活動推進員」の全小中学校への配置を進めます。

この、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取り組みとして捉え、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を併せて実現することを目指します。

(※1) 地域とともにある学校…開かれた学校から一歩踏み出し、地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む学校。

(※2) 学校を核とした地域づくり…学校を核とした協働の取組を通じて、地域の将来を担う人材を育成し、自立した地域社会の基盤の構築を図ること。

#### ア 学校運営協議会と地域学校協働活動の充実・発展

学校運営協議会において、よりよい集団（学校）生活や人間関係を築くために、協働して取り組む一連の自主的、実践的な活動（地域学校協働活動）の話し合いを重ねながら生み出そうとするプロセスを重視した「熟議」が充実するよう、研修会の開催や情報提供等の支援を行います。また、地域学校協働活動を実施することにより、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域住民等に対して「大人の学び」の機会を創出します。

## イ 放課後子ども教室の実施における学校との連携及び地域住民等の参画

放課後や週末、長期休業日等に学校の施設や公民館、その他の施設を活用して、学校との連携及び地域住民の参画を得ながら、子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、価値ある体験活動や豊かなかかわりあいなどの学びを提供することを通して、子どもの自主性を培い社会性を育みます。（※社会教育青少年課は放課後子ども教室推進事業、公民館は社会的要請学習「子ども支援」及び地域づくり学習「子ども育成事業」において実施します。）

放課後子ども教室を通じて、地域と学校の連携・協働体制の構築を図ります。

## (5) 「<sup>はたち</sup>二十歳の祝賀式」の開催

今年度新たに二十歳になる方を対象に、社会の形成者になったことを自覚するための行事として「二十歳の祝賀式」を開催します。新たに二十歳になる方から有志を募り実行委員会を組織し、式典内容の検討や運営を担うことにより、二十歳の方が主体的に参加できる祝賀式を開催します。



## 令和8年度補助金交付団体について

次の社会教育関係団体に補助金を交付する。

### 1 令和8年度

- |         |   |
|---------|---|
| (1) 団体名 | 山形市PTA連合会   |
| 所在地     | 山形市十日町一丁目6-6  |
| 代表者氏名   | 会長 長谷川 吉之介  |
| 団体の活動内容 | 研修大会、教育懇談会、母親委員会、小・中学校部会、健全育成活動、<br>会報「じゅひょう」母親委員会だより「マザーズねっとわーく」発行、<br>各種研究・研修大会への参加 等 |
| 交付予定額   | 800,000円  |
|         |   |
| (2) 団体名 | 山形市子ども会育成連合会  |
| 所在地     | 山形市旅籠町二丁目3番25号  |
| 代表者氏名   | 会長 前田 浩一  |
| 団体の活動内容 | リーダー研修会、体育・レクリエーション大会の開催、<br>育成功労者表彰、会報「かがやく瞳」発行 等                                      |
| 交付予定額   | 470,000円  |

### 【社会教育法】

(審議会等への諮問)

第十三条 国又は[地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合](#)には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（[国家行政組織法（昭和二十三年法律第二百十号）第八条](#)に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、[地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議](#)（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）[の意見を聴いて行わなければならない。](#)

山形市では、公民館が市民の生涯学習の拠点として、また「文化活動と学びのプラットフォーム」としての役割をより一層果たしていくため、公民館の運営や事業展開のあり方について検討を進めている。このたび、検討における基礎資料を収集することを目的として、市民の公民館および生涯学習に対する意識を把握するための調査を実施した。

## 調査概要

### ■調査対象者・調査手法・配付（配信）数・有効回収数、率

対象者	調査手法	配付（配信）数	有効回収数	有効回収率
①一般市民（無作為抽出） ※20～80 歳	郵送配付－ 郵送・WEB回収	810 件	206 件	25.4%
②中学生・高校生	直接配付－ 郵送・WEB回収	165 件	118 件	71.5%
③公民館利用者	直接配付－ 郵送・WEB回収	510 件	325 件	63.7%
④山形市公式 LINE 登録者	LINE 配信－WEB回収	18,742 件	267 件	1.4%
⑤大学生	直接配付－WEB回収	300 件	118 件	39.3%
合計		20,527 件	1,035 件	5.0%

※対象者区分の把握ができない調査票が1件あったため、対象者の内訳件数と合計は一致しない

### ■調査期間

①～④は令和7年8月26日～令和7年9月30日、⑤は令和7年9月17日～令和7年10月10日

## 調査結果

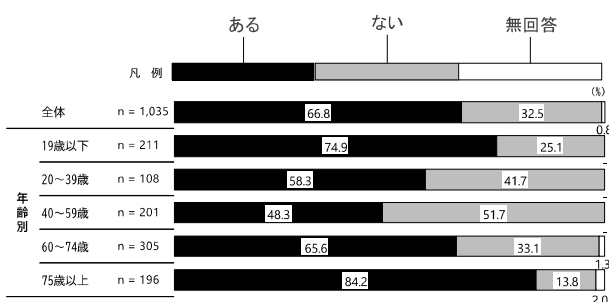
### 1 現在取り組んでいる学習・活動について

#### ① 生涯学習について

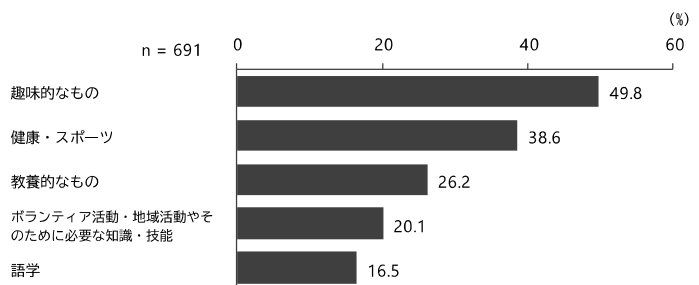
##### ■生涯学習の経験有無・経験内容

- ▶ この1年間に「生涯学習」を行った人は66.8%で、約3分の2を占めている。なお、年齢別でみると『40～59歳』で「ある」が5割以下と、他の年代に比べ低い傾向にある。
- ▶ 経験のある生涯学習の内容については、「趣味的なもの」が49.8%と最も高く、次いで「健康・スポーツ」(38.6%)、「教養的なもの」(26.2%)となっている。

問5：生涯学習の経験有無



問6：経験のある生涯学習の内容

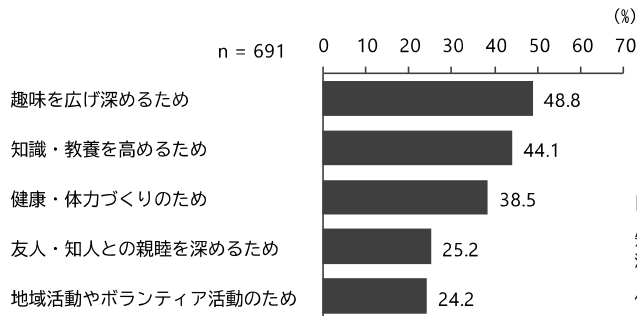


※複数回答の設問は上位5項目を掲載しています。(以下同様)

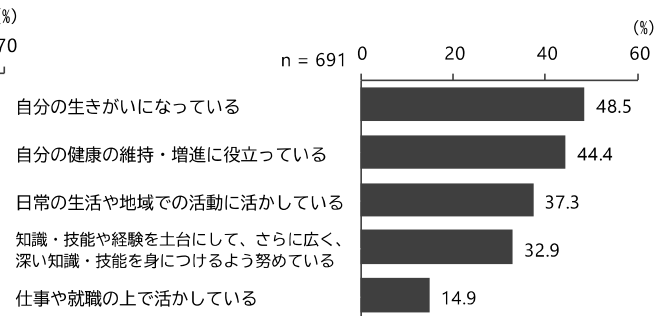
## ■生涯学習を行った目的・学習成果の活用

- ▶ 生涯学習を行った目的については、「趣味を広げ深めるため」が48.8%と最も高く、次いで「知識・教養を高めるため」(44.1%)、「健康・体力づくりのため」(38.5%)となっている。
- ▶ 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしているかについては、「自分の生きがいになっている」が48.5%と最も高く、次いで「自分の健康の維持・増進に役立っている」(44.4%)、「日常生活や地域での活動に活かしている」(37.3%)となっている。

問7：生涯学習を行った目的



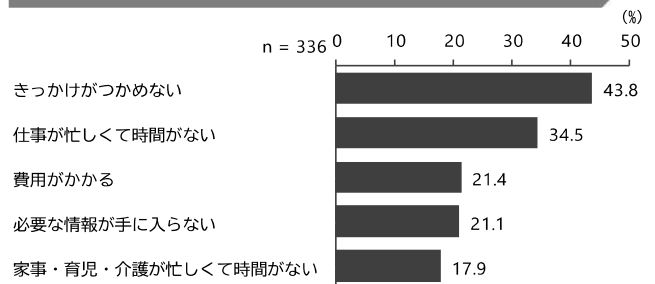
問9：学習成果の活用



## ■生涯学習をしたことがない理由

- ▶ 生涯学習をしたことがない人にその理由を聞いたところ、「きっかけがつかめない」が43.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しくて時間がない」(34.5%)、「費用がかかる」(21.4%)となっている。

問10：生涯学習をしたことがない理由

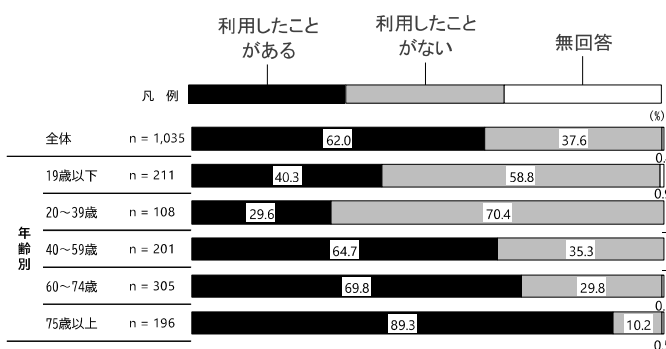


## ② 公民館について

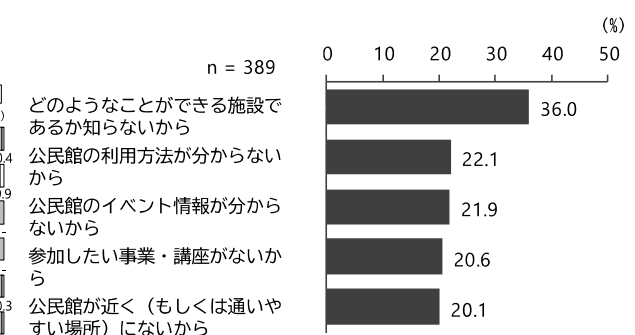
### ■公民館の利用経験と利用したことがない理由

- ▶ 公民館の利用経験については、「利用したことがある」が62.0%と6割を超えており、年齢別でみると『19歳以下』および『20～39歳』で5割以下と、他の年代に比べ低い傾向にある。
- ▶ 公民館を利用したことがない人に、その理由について聞いたところ、「どのようなことができる施設であるか知らないから」が36.0%と最も高く、次いで「公民館の利用方法が分からないから」(22.1%)、「公民館のイベント情報が分からないから」(21.9%)となっている。

問11：公民館の利用経験



問15：公民館を利用したことがない理由



## 2

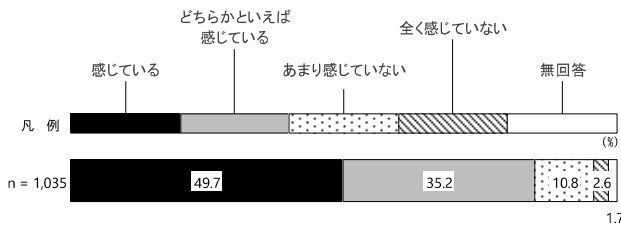
## 今後取り組んでみたい学習・活動や生涯学習に対する考えについて

### ① 生涯学習について

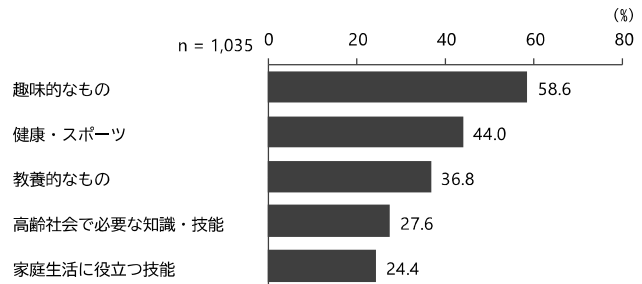
#### ■生涯学習の必要性を感じているか・今後取り組みたい生涯学習の内容

- ▶ 生涯学習の必要性を感じているかについては、《感じている》人が 84.9%を占めており、《感じていない》人は 13.4%となっている。
- ▶ 今後取り組みたい生涯学習の内容については、「趣味的なもの」が 58.6%と最も高く、次いで「健康・スポーツ」(44.0%)、「教養的なもの」(36.8%)となっている。

問 16：生涯学習の必要性を感じているか



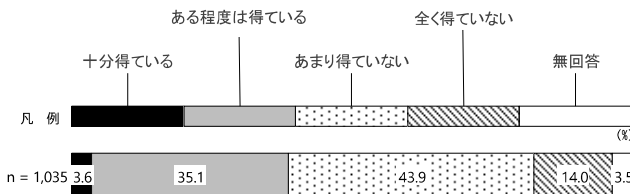
問 17：今後取り組みたい生涯学習の内容



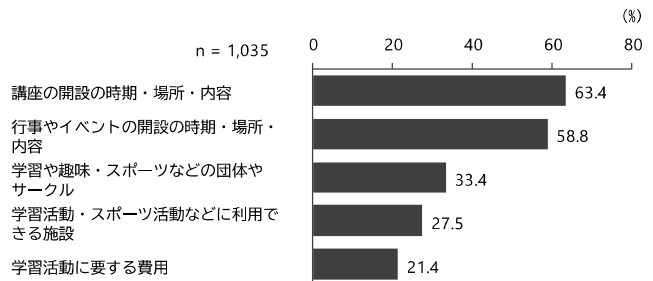
#### ■情報取得の状況・知りたい情報

- ▶ 生涯学習の情報をどの程度得ているかについては、《得ている》が 38.7%、《得ていない》が 57.9%となっている。
- ▶ 生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容を知りたいかについて、「講座の開設の時期・場所・内容」が 63.4%と最も高く、次いで「行事やイベントの開設の時期・場所・内容」(58.8%)、「学習や趣味・スポーツなどの団体やサークル」(33.4%)となっている。

問 20：生涯学習の情報をどの程度得ていると思うか



問 22：知りたい情報

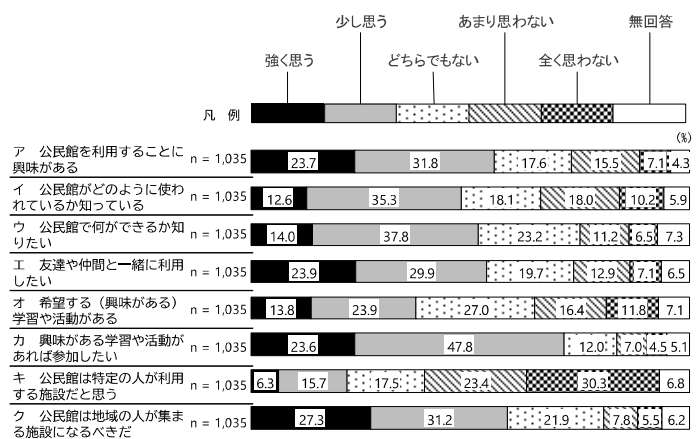


### ② 公民館について

#### ■公民館の利用について

- ▶ 「公民館を利用することに興味がある」は 55.5%、「興味がある学習や活動があれば参加したい」は 71.4%と、参加意向は特に高い。
- ▶ 一方で、公民館の使われ方に関する認知は十分とは言えず、「公民館がどのように使われているか知っている」は 47.9%にとどまる。
- ▶ 「公民館は特定の人が利用する施設だと思う」は 22.0%に対し、「思わない」は 53.7%と多数を占めており、「地域の人が集まる施設になるべきだ」は 58.5%と肯定的な認識が多い。

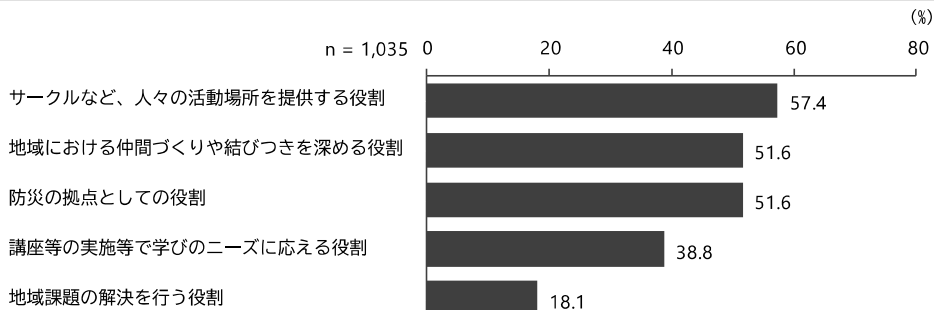
問 23：公民館の利用について



## ■重要だと考える公民館の役割

- ▶重要だと考える公民館の役割について、「サークルなど、人々の活動場所を提供する役割」が 57.4%と最も高く、次いで「地域における仲間づくりや結びつきを深める役割」と「防災の拠点としての役割」（ともに 51.6%）、「講座等の実施等で学びのニーズに応える役割」（38.8%）となっている。

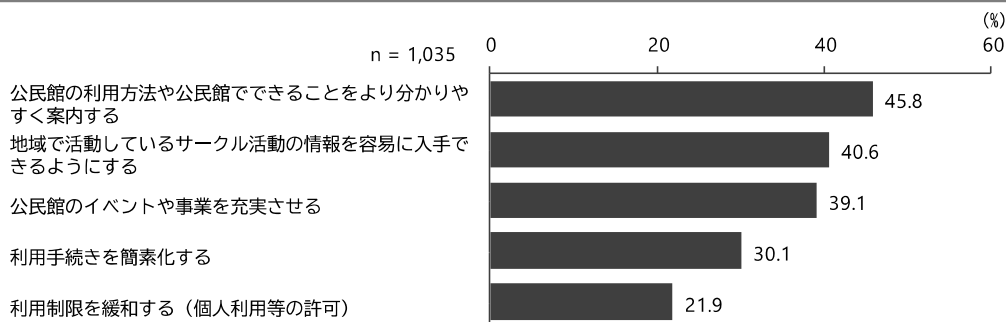
### 問 25：重要だと考える公民館の役割



## ■今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うか

- ▶今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うかについて、「公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する」が 45.8%と最も高く、次いで「地域で活動しているサークル活動の情報を容易に入手できるようにする」（40.6%）、「公民館のイベントや事業を充実させる」（39.1%）となっている。

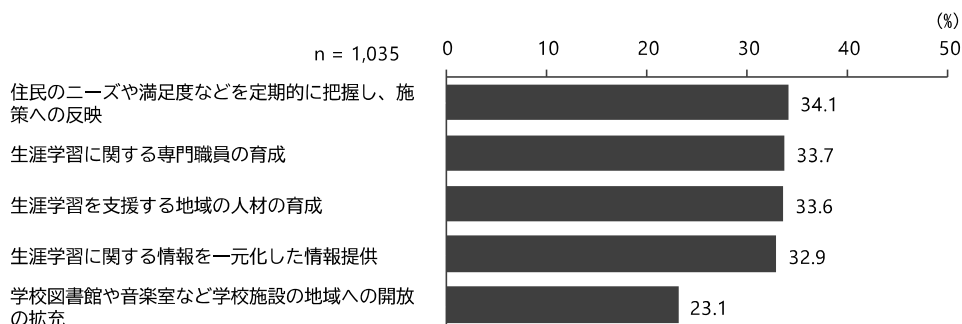
### 問 26：今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うか



## ■生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うか

- ▶生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うかについて、「住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映」が 34.1%と最も高く、次いで「生涯学習に関する専門職員の育成」（33.7%）、「生涯学習を支援する地域の人材の育成」（33.6%）となっている。

### 問 29：生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うか



山形市  
生涯学習に対する市民ニーズ調査

－調査結果報告書－

令和7年12月

山形市



---

## 目次

<b>I 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 調査結果の見方.....	2
<b>II 調査結果</b> .....	<b>3</b>
<b>1 あなた自身のことについて</b> .....	<b>3</b>
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	4
(3) お住まいの公民館区.....	5
(4) 職業.....	6
<b>2 現在取り組んでいる学習・活動について</b> .....	<b>7</b>
(1) この1年間で学んだり、習ったり、活動するなど「生涯学習」をしたことがあるか.....	7
(2) 生涯学習の内容.....	8
(3) 生涯学習をどのような目的で行ったか.....	9
(4) 利用施設.....	10
(5) 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしているか.....	11
(6) 生涯学習をしたことがない理由.....	12
(7) 公民館を利用したことがあるか.....	13
(8) 普段利用する公民館.....	14
(9) 公民館をどのくらい利用しているか.....	15
(10) どのような機会に公民館を利用したか.....	16
(11) 公民館を利用していない理由.....	25
<b>3 今後取り組んでみたい学習・活動や生涯学習に対する考え等について</b> .....	<b>26</b>
(1) 日頃から、生涯学習の必要性を感じているか.....	26
(2) 今後、どのような生涯学習をしたいと思うか.....	27
(3) 生涯学習活動をする場合、どのような形態で学びたいと思うか.....	28
(4) どのような施設で生涯学習活動をしたいと思うか.....	29
(5) 生涯学習の情報をどの程度得ていると思うか.....	30
(6) 生涯学習の情報入手先・情報を得やすい手段.....	31
(7) 生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容を知りたいか.....	32
(8) 公民館の利用について.....	33
(9) 公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯.....	41
(10) 重要だと考える公民館の役割.....	43
(11) 今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うか.....	44
(12) 公民館にどのような空間や部屋があればより利用したいと思うか.....	45
(13) これからの社会において、学習分野として行政が力を入れるとしたらどの分野だと思うか.....	46
(14) 生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うか.....	47
(15) 公民館、生涯学習に関してのご意見・ご提案.....	48
<b>III 使用した調査票</b> .....	<b>53</b>

# I 調査概要

## 1 調査の目的

山形市では、公民館が市民の皆様の生涯学習の拠点として、また「文化活動と学びのプラットフォーム」としての役割をより一層果たしていくため、公民館の運営や事業展開のあり方について検討を進めている。

このたび、検討における基礎資料を収集することを目的として、市民の公民館および生涯学習に対する意識を把握するための調査を実施した。

## 2 調査概要

### ■ 調査内容

- ① あなた自身のことについて
- ② 現在取り組んでいる学習・活動について
- ③ 今後取り組んでみたい学習・活動や生涯学習に対する考え等について

### ■ 調査手法

- ① 一般市民（郵送配付－郵送・WEB回収）
- ② 中学生・高校生（直接配付－郵送・WEB回収）
- ③ 公民館利用者（直接配付－郵送・WEB回収）
- ④ ライン登録者（LINE配信－WEB回収）
- ⑤ 大学生（直接配付－WEB回収）

### ■ 調査期間

- ① 一般市民  
令和7年8月26日～令和7年9月30日  
※令和7年9月30日到着分までの回収票を集計に含む
- ② 中学生・高校生
- ③ 公民館利用者
- ④ ライン登録者
- ⑤ 大学生  
令和7年9月17日～令和7年10月10日

## ■ 回収結果

対象者	配付（配信）数	有効回収数	有効回収率
一般市民（無作為抽出） ※20～80歳	810件	206件	25.4%
中学生・高校生	165件	118件	71.5%
公民館利用者	510件	325件	63.7%
山形市公式 LINE 登録者	18,742件	267件	1.4%
大学生	300件	118件	39.3%
合計	20,527件	1,035件	5.0%

※対象者区分の把握ができない調査票が1件あったため、対象者の内訳件数と合計は一致しない

## 3 調査結果の見方

- ① グラフの「n (number of cases)」はアンケートの有効回収数を示している。
- ② 割合はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100.0%にならない場合もある。
- ③ 複数回答の場合、回答の合計割合が100.0%を超える場合がある。
- ④ 設問文・選択肢の文章を、意味が変わらない程度に簡略化している場合がある。
- ⑤ 調査結果において表記されている「<>」は、類似した複数の選択肢を合算した場合に使用している。

# Ⅱ 調査結果

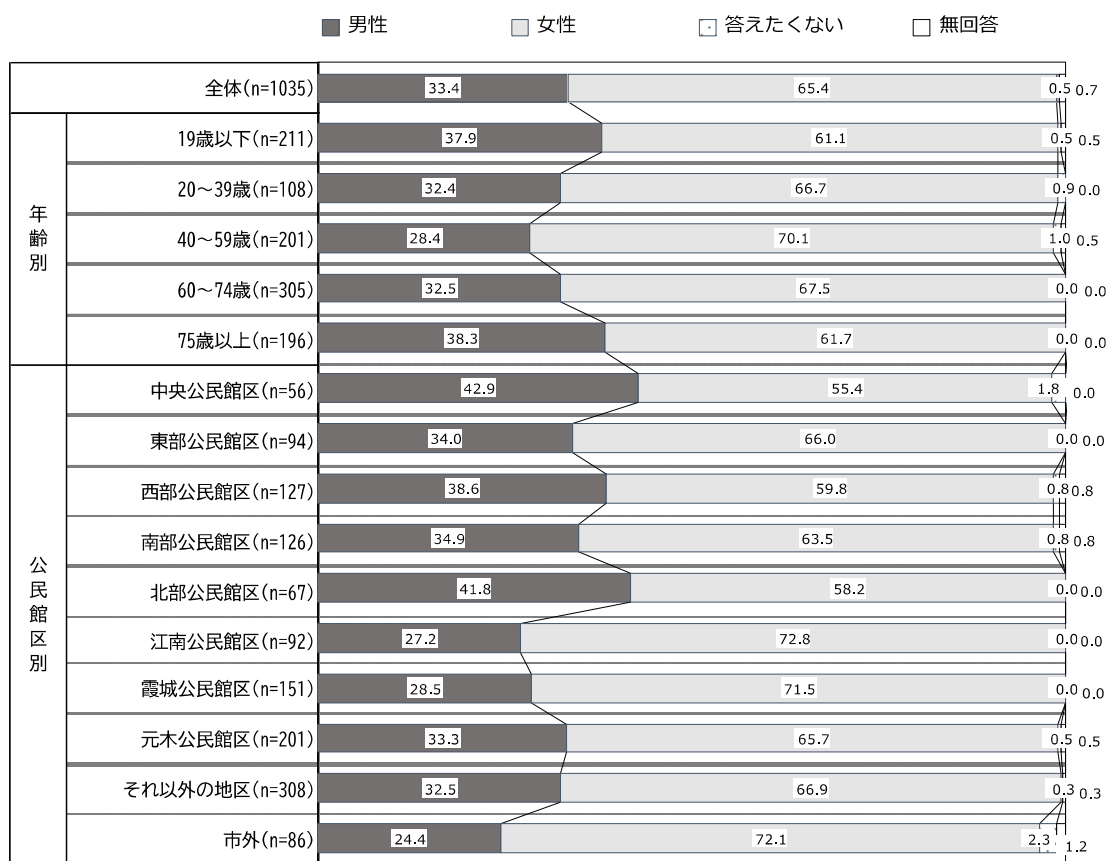
## 1 あなた自身のことについて

### (1) 性別

- ▶性別について、「男性」が33.4%、「女性」が65.4%となっている。
- ▶年齢別で見ると、『40～59歳』では「男性」が3割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別で見ると、『江南公民館区』、『霞城公民館区』、『市外』では「女性」が7割以上と女性の割合が高くなっている。

問1 あなたの性別をお答えください。

(○は1つ)





### (3) お住まいの公民館区

- ▶ お住まいの公民館区について、「それ以外の地域」が 29.8%と最も高く、次いで「元木公民館区」(19.4%)、「霞城公民館区」(14.6%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「それ以外の地域」が 28.9%、『女性』では 30.4%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、すべての年代で「それ以外の地域」が 2 割以上と最も高くなっている。

問3 あなたのお住まいの地区についてお答えください。

※お住まいの地区がご不明な場合は、最終ページ(11頁)に地区・町名の一覧を掲載しておりますのでそちらをご確認の上、ご記入ください。(○は1つ)

		n=	中央公民館区	東部公民館区	西部公民館区	南部公民館区	北部公民館区	江南公民館区	霞城公民館区	元木公民館区	それ以外の地区	市外	無回答	
		全体	1,035	5.4	9.1	12.3	12.2	6.5	8.9	14.6	19.4	29.8	8.3	0.9
性別	男性	346	6.9	9.2	14.2	12.7	8.1	7.2	12.4	19.4	28.9	6.1	0.6	
	女性	677	4.6	9.2	11.2	11.8	5.8	9.9	16.0	19.5	30.4	9.2	0.4	
年齢別	19歳以下	211	5.2	6.6	8.5	9.5	3.8	8.5	12.3	12.8	28.4	26.5	-	
	20~39歳	108	8.3	13.0	9.3	11.1	3.7	1.9	3.7	21.3	24.1	20.4	-	
	40~59歳	201	5.0	8.0	10.9	10.9	5.0	8.5	17.4	20.4	37.3	0.5	0.5	
	60~74歳	305	5.6	10.2	16.1	13.8	10.8	8.9	15.1	21.0	27.9	0.7	-	
	75歳以上	196	4.6	9.7	14.3	15.3	5.6	14.3	20.4	23.5	28.1	1.5	2.0	

※調査票上では 31 の選択肢にて居住地区を聞いているが、選択肢数が多いことから「お住まいの公民館区」として結果を掲載している。

#### 【参考】各公民館区に割り当てた地区

公民館区別	所属地区
中央公民館区	第1地区・第4地区
東部公民館区	第5地区・第8地区
西部公民館区	第2地区・第6地区
南部公民館区	第5地区・第6地区
北部公民館区	第3地区・第9地区
江南公民館区	第7地区
霞城公民館区	第7地区・第10地区
元木公民館区	第6地区・滝山地区・蔵王地区
それ以外の地区	鈴川地区・千歳地区・飯塚地区・榎沢地区・出羽地区・金井地区・楯山地区・東沢地区・高瀬地区・大郷地区・南沼原地区・明治地区・南山形地区・大曽根地区・山寺地区・西山形地区・村木沢地区・本沢地区
市外	山形市外

(4) 職業

- ▶職業について、「無職」が27.6%と最も高く、次いで「学生」(24.4%)、「会社員」(13.9%)となっている。
- ▶性別で見ると、『男性』では「無職」が34.7%、『女性』では24.4%と最も高く、男性は女性に比べ10.3ポイント高くなっている。
- ▶年齢別で見ると、『19歳以下』、『20～39歳』では「学生」が4割以上、『40～59歳』では「会社員」が約4割、『60～74歳』、『75歳以上』では「無職」が4割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別で見ると、『東部公民館区』を除く『市内公民館区』、『それ以外の地区』では「無職」が2割以上、『東部公民館区』では「学生」が約2割、『市外』では「学生」が約9割と最も高くなっている。

問4 あなたの職業をお答えください。

(○は1つ)

		n=	会社員	公務員	自営業・農業	会社役員	自由業	パート・アルバイト	家事専業	学生	無職	その他	無回答
全体		1,035	13.9	4.6	4.3	1.3	0.8	10.0	8.9	24.4	27.6	2.3	1.7
性別	男性	346	16.5	5.5	5.8	1.7	1.2	2.9	-	28.0	34.7	2.9	0.9
	女性	677	12.9	4.1	3.7	1.0	0.6	13.6	13.6	22.6	24.4	2.1	1.5
年齢別	19歳以下	211	-	-	-	-	-	-	-	99.1	-	0.5	0.5
	20～39歳	108	27.8	15.7	3.7	-	1.9	4.6	4.6	40.7	-	0.9	-
	40～59歳	201	43.8	10.4	8.0	-	1.5	22.4	6.0	-	5.0	2.5	0.5
	60～74歳	305	8.2	3.3	6.6	2.6	0.3	15.7	16.1	-	42.6	4.3	0.3
	75歳以上	196	0.5	-	2.0	2.6	1.0	3.1	13.3	-	73.5	2.0	2.0
公民館区別	中央公民館区	56	16.1	8.9	5.4	-	-	10.7	7.1	21.4	23.2	5.4	1.8
	東部公民館区	94	19.1	4.3	8.5	2.1	1.1	7.4	8.5	23.4	22.3	2.1	1.1
	西部公民館区	127	11.0	7.1	3.9	1.6	0.8	8.7	10.2	15.0	38.6	2.4	0.8
	南部公民館区	126	12.7	2.4	7.1	1.6	1.6	7.9	8.7	21.4	34.9	1.6	-
	北部公民館区	67	11.9	3.0	7.5	4.5	3.0	9.0	7.5	11.9	37.3	4.5	-
	江南公民館区	92	8.7	5.4	3.3	-	-	18.5	7.6	19.6	35.9	1.1	-
	霞城公民館区	151	10.6	7.3	2.0	-	0.7	14.6	11.3	17.2	33.8	1.3	1.3
	元木公民館区	201	15.4	3.5	4.5	2.0	1.0	10.0	10.0	17.4	34.8	1.5	-
	それ以外の地区	308	16.6	3.9	4.9	0.6	-	11.4	9.7	20.8	26.9	2.9	2.3
市外	86	1.2	-	-	-	2.3	1.2	1.2	89.5	2.3	-	2.3	

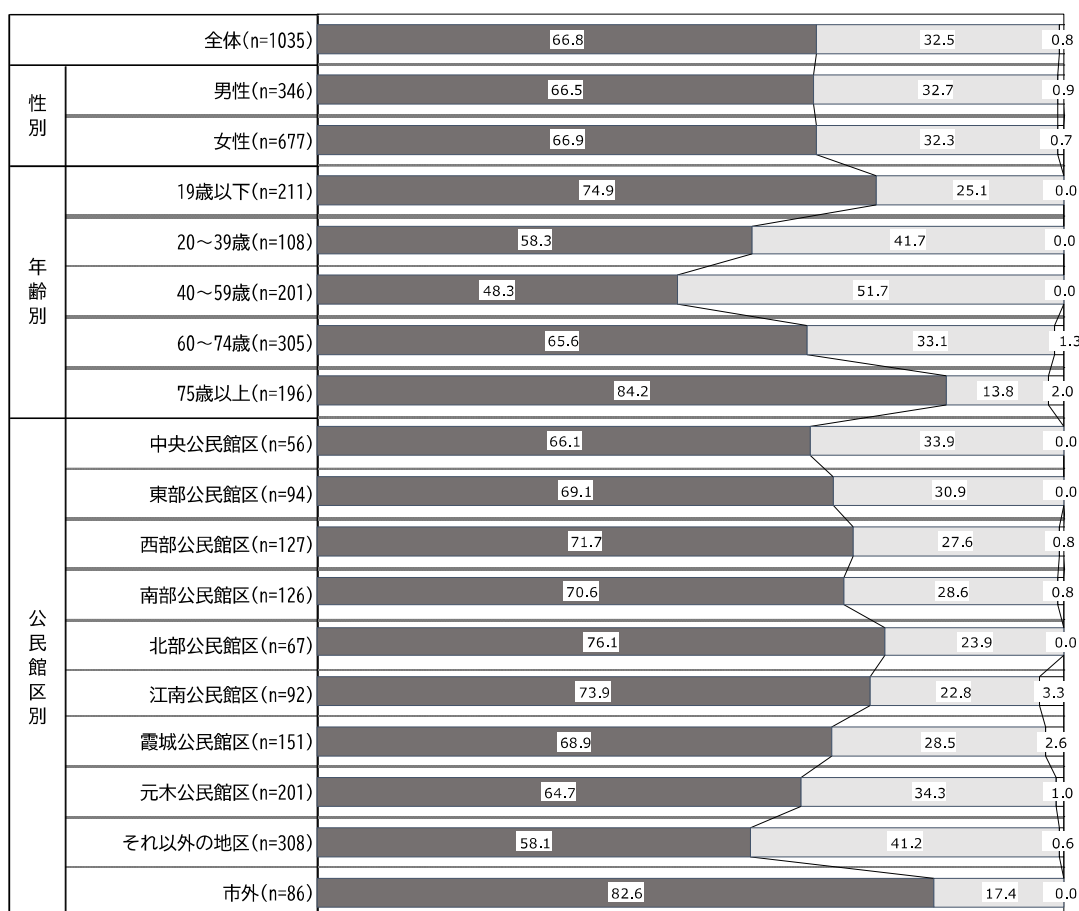
## 2 現在取り組んでいる学習・活動について

### (1) この1年間で学んだり、習ったり、活動するなど「生涯学習」をしたことがあるか

- ▶この1年間で学んだり、習ったり、活動するなど「生涯学習」をしたことがあるかについて、「ある」が66.8%、「ない」が32.5%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「ある」が66.5%、『女性』では66.9%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、『40～59歳』では「ある」が5割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『市外』では「ある」が8割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

問5 あなたは、この1年間に学んだり、習ったり、活動するなど「生涯学習」をしたことがありますか。 (〇は1つ)

■ ある    □ ない    □ 無回答



## (2) 生涯学習の内容

- ▶生涯学習の内容について、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が49.8%と最も高く、次いで「健康・スポーツ（健康法、医学、感染症対策、栄養、ジョギング、水泳など）」（38.6%）、「教養的なもの（文学、歴史、地域の歴史や文化など）」（26.2%）となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が41.3%、『女性』では53.9%と最も高く、男性は女性に比べ12.6ポイント低くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』では「教養的なもの（文学、歴史、地域の歴史や文化など）」が約6割、『20～39歳』では「育児・教育（幼児教育、教育問題など）」が約3割、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が4割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が4割以上、『市外』では「育児・教育（幼児教育、教育問題など）」が約5割と最も高くなっている。また、『北部公民館区』では、「健康・スポーツ（健康法、医学、感染症対策、栄養、ジョギング、水泳など）」も約5割と最も高くなっている。

【問5で、「1 ある」とお答えになった方にお聞きします。】

問6 それは次のどれですか。

(○はいくつでも)

		n=	趣味的なもの (音楽、美術、 華道、舞踊、書道など)	健康・スポーツ (健康法、医学、 感染症対策、栄養、 ジョギング、水泳など)	教養的なもの (文学、歴史、 地域の歴史や文化など)	育児・教育 (幼児教育、教育問題 など)	その他 (ボランティア活動、 地域活動など)	自然体験・ 野外活動	その他	無回答								
	全体	691	49.8	38.6	26.2	20.1	16.5	15.6	15.1	14.3	14.2	13.9	12.9	12.6	10.6	6.5	1.7	1.3
性別	男性	230	41.3	40.9	36.5	23.0	20.9	17.0	21.7	11.7	19.1	13.9	15.2	21.7	17.4	8.3	2.2	0.9
	女性	453	53.9	37.3	20.8	18.8	14.1	14.8	11.7	15.9	11.9	13.5	11.7	8.2	7.3	5.7	1.5	1.5
年齢別	19歳以下	158	51.3	36.7	57.0	25.3	48.7	20.9	32.3	25.9	42.4	36.7	15.8	21.5	10.1	10.8	0.6	0.6
	20～39歳	63	23.8	23.8	25.4	7.9	11.1	33.3	11.1	11.1	3.2	34.9	4.8	4.8	3.2	3.2	4.8	-
	40～59歳	97	42.3	34.0	19.6	20.6	10.3	37.1	12.4	12.4	13.4	8.2	10.3	3.1	9.3	5.2	2.1	3.1
	60～74歳	200	51.0	45.5	18.5	22.0	5.0	8.0	7.5	11.5	5.0	3.0	13.5	13.5	13.0	4.0	3.0	1.5
	75歳以上	165	61.2	40.0	11.5	17.6	6.1	0.6	10.9	9.7	3.6	1.2	13.3	12.1	11.5	7.9	-	1.2
公民館区別	中央公民館区	37	40.5	29.7	35.1	24.3	16.2	21.6	8.1	8.1	10.8	8.1	10.8	5.4	16.2	5.4	5.4	-
	東部公民館区	65	49.2	40.0	30.8	16.9	20.0	15.4	21.5	18.5	12.3	10.8	7.7	6.2	12.3	6.2	-	-
	西部公民館区	91	47.3	45.1	23.1	15.4	12.1	8.8	14.3	18.7	11.0	9.9	12.1	23.1	11.0	6.6	3.3	1.1
	南部公民館区	89	51.7	46.1	29.2	18.0	20.2	9.0	18.0	12.4	14.6	7.9	7.9	10.1	10.1	4.5	1.1	1.1
	北部公民館区	51	49.0	49.0	39.2	33.3	11.8	11.8	17.6	17.6	25.5	7.8	31.4	33.3	33.3	13.7	2.0	2.0
	江南公民館区	68	63.2	45.6	23.5	14.7	16.2	14.7	14.7	23.5	20.6	7.4	10.3	14.7	5.9	7.4	-	-
	霞城公民館区	104	62.5	41.3	25.0	18.3	16.3	16.3	14.4	22.1	19.2	5.8	13.5	13.5	6.7	5.8	-	1.0
	元木公民館区	130	52.3	40.8	18.5	17.7	10.0	9.2	13.8	13.1	10.8	10.8	10.8	13.8	10.0	6.2	2.3	3.1
	それ以外の地区	179	48.0	44.1	21.8	23.5	17.3	14.5	14.5	11.2	13.4	11.2	11.2	6.7	5.6	6.7	2.2	1.7
	市外	71	40.8	16.9	38.0	12.7	35.2	32.4	15.5	7.0	15.5	52.1	11.3	9.9	4.2	4.2	-	-

### (3) 生涯学習をどのような目的で行ったか

- ▶生涯学習をどのような目的で行ったかについて、「趣味を広げ深めるため」が48.8%と最も高く、次いで「知識・教養を高めるため」(44.1%)、「健康・体力づくりのため」(38.5%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「知識・教養を高めるため」が53.0%、『女性』では「趣味を広げ深めるため」が51.9%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「知識・教養を高めるため」が13.3ポイント高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「知識・教養を高めるため」が5割以上、『40～59歳』と『60～74歳』では「趣味を広げ深めるため」が約5割、『75歳以上』では「健康・体力づくりのため」が約5割と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』、『北部公民館区』、『市外』では「知識・教養を高めるため」が4割以上と最も高く、それ以外の公民館区・地区では「趣味を広げ深めるため」が約5割以上と最も高くなっている。

【問5で、「1 ある」とお答えになった方にお聞きします。】

問7 それはどのような目的で行いましたか。

(○はいくつでも)

		n=	趣味を広げ深めるため	知識・教養を高めるため	健康・体力づくりのため	友人・知人との親睦を深めるため	地域活動やボランティア活動	専門的な技能や技術を身につけるため	仕事や就職・転職に役立てるため	家庭・日常生活に役立てるため	その他	特に目的はない	無回答
全体		691	48.8	44.1	38.5	25.2	24.2	22.3	20.1	18.7	2.2	1.7	1.0
性別	男性	230	42.2	53.0	34.3	20.4	30.9	24.3	20.9	17.0	3.9	2.2	0.4
	女性	453	51.9	39.7	40.4	27.4	21.0	21.2	19.6	19.9	1.3	1.5	1.3
年齢別	19歳以下	158	41.8	70.3	22.8	12.7	15.8	31.0	36.7	15.8	3.8	5.1	1.3
	20～39歳	63	36.5	55.6	23.8	9.5	9.5	41.3	46.0	11.1	1.6	1.6	-
	40～59歳	97	50.5	39.2	30.9	13.4	21.6	35.1	36.1	19.6	4.1	1.0	-
	60～74歳	200	54.0	38.0	45.5	29.0	34.5	16.0	7.0	23.0	1.5	-	1.0
	75歳以上	165	53.3	27.3	54.5	44.8	27.3	7.3	1.2	18.8	0.6	1.2	1.8
公民館区別	中央公民館区	37	40.5	51.4	35.1	27.0	32.4	21.6	21.6	10.8	-	2.7	-
	東部公民館区	65	53.8	44.6	41.5	24.6	13.8	16.9	24.6	23.1	3.1	1.5	-
	西部公民館区	91	51.6	37.4	34.1	23.1	31.9	15.4	11.0	22.0	1.1	3.3	1.1
	南部公民館区	89	58.4	34.8	39.3	24.7	21.3	15.7	18.0	20.2	2.2	3.4	-
	北部公民館区	51	41.2	49.0	45.1	31.4	45.1	17.6	13.7	29.4	3.9	3.9	3.9
	江南公民館区	68	55.9	38.2	52.9	36.8	14.7	20.6	10.3	23.5	4.4	1.5	1.5
	霞城公民館区	104	55.8	37.5	47.1	33.7	19.2	19.2	12.5	24.0	2.9	1.9	1.9
	元木公民館区	130	53.8	33.1	38.5	26.2	25.4	17.7	15.4	19.2	1.5	1.5	0.8
	それ以外の地区	179	49.2	46.4	43.6	22.9	24.0	20.7	20.1	16.8	2.2	1.1	0.6
市外	71	36.6	63.4	14.1	12.7	11.3	52.1	49.3	11.3	1.4	1.4	-	

### (4) 利用施設

- ▶利用施設について、「公民館・図書館などの公共施設」が60.5%と最も高く、次いで「大学・短大・高校・中学校・小学校、専修学校・各種学校」(28.2%)、「自宅」(22.9%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「公民館・図書館などの公共施設」が56.5%、『女性』では62.5%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「民間のカルチャーセンター・塾・教室」が13.6ポイント低くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「大学・短大・高校・中学校・小学校、専修学校・各種学校」が5割以上、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「公民館・図書館などの公共施設」が5割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「公民館・図書館などの公共施設」が5割以上、『市外』では「大学・短大・高校・中学校・小学校、専修学校・各種学校」が約8割と最も高くなっている。

【問5で、「1 ある」とお答えになった方にお聞きします。】

問8 それはどのような施設(場所)を利用して行いましたか。(〇はいくつでも)

		n=	設 公 民 館 ・ 図 書 館 な だ の 公 共 施 施	小 大 学 校 ・ 短 大 ・ 専 修 学 校 ・ 高 校 ・ 中 学 校 ・ 各 種 学 校 ・	自 宅	中 ス ポ ー ツ 施 設 ・ 公 園 ・ 自 然 の	塾 民 ・ 間 の カ ル チ ャ ー セ ン タ ー ・ 教 室	職 場 内 の 施 設 ・ 研 修 施 設	そ の 他	無 回 答
全体		691	60.5	28.2	22.9	22.6	16.9	5.9	5.5	0.6
性 別	男性	230	56.5	33.5	24.3	27.0	7.8	7.8	4.8	0.4
	女性	453	62.5	25.6	22.1	20.1	21.4	4.6	6.0	0.7
年 齢 別	19歳以下	158	17.7	82.3	26.6	18.4	15.8	5.7	0.6	0.6
	20～39歳	63	25.4	57.1	39.7	20.6	6.3	11.1	6.3	-
	40～59歳	97	58.8	17.5	39.2	25.8	24.7	15.5	8.2	-
	60～74歳	200	82.0	4.5	18.0	23.5	20.5	4.5	9.0	0.5
	75歳以上	165	89.7	1.8	9.1	24.2	13.9	0.6	4.2	1.2
公 民 館 区 別	中央公民館区	37	62.2	29.7	29.7	24.3	18.9	8.1	5.4	-
	東部公民館区	65	58.5	27.7	23.1	16.9	24.6	6.2	10.8	1.5
	西部公民館区	91	73.6	15.4	22.0	20.9	22.0	7.7	3.3	-
	南部公民館区	89	67.4	23.6	22.5	18.0	27.0	4.5	5.6	-
	北部公民館区	51	82.4	17.6	23.5	33.3	11.8	7.8	5.9	2.0
	江南公民館区	68	73.5	25.0	14.7	26.5	20.6	4.4	2.9	1.5
	霞城公民館区	104	76.9	23.1	18.3	21.2	17.3	6.7	2.9	1.0
	元木公民館区	130	63.1	17.7	17.7	20.8	21.5	5.4	7.7	0.8
	それ以外の地区	179	56.4	25.1	27.4	28.5	17.3	5.0	5.0	-
市外	71	14.1	80.3	26.8	11.3	4.2	5.6	2.8	-	

### (5) 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしているか

- ▶ 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしているかについて、「自分の生きがいになっている」が 48.5%と最も高く、次いで「自分の健康の維持・増進に役立っている」(44.4%)、「日常生活や地域での活動に活かしている」(37.3%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「自分の生きがいになっている」が 45.7%、『女性』では 50.3%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「知識・技能や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身につけるよう努めている」が 13.2 ポイント高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「知識・技能や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身につけるよう努めている」が 3 割以上、『40～59 歳』と『75 歳以上』では「自分の生きがいになっている」が 4 割以上、『60～74 歳』では「自分の健康の維持・増進に役立っている」が約 6 割と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『中央公民館区』、『南部公民館区』、『霞城公民館区』、『元木公民館区』、『それ以外の地区』では「自分の生きがいになっている」が 4 割以上、『東部公民館区』、『北部公民館区』、『江南公民館区』では「自分の健康の維持・増進に役立っている」が 4 割以上、『西部公民館区』では「日常生活や地域での活動に活かしている」が約 5 割、『市外』では「知識・技能や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身につけるよう努めている」が約 5 割と最も高くなっている。

【問5で、「1 ある」とお答えになった方にお聞きます。】

問9 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしていますか。 (○はいくつでも)

		n=	自分の 生きが いにな って いる	立自 分の 健康 の維 持・ 増進 に役 立っ てい る	活日 常の 生活 や地 域で の活 動に 役立 って いる	技知 能識 をさ らに につ く、 経験 を土 台に して 、 深 い 知 識 を 身 に つ け る	仕 事 や 就 職 の 上 で 活 か し て い る	他 の 学 習 や 指 導 に 活 か し て い る	資 格 を 取 得 し た	そ の 他	活 か し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
	全体	691	48.5	44.4	37.3	32.9	14.9	11.0	10.4	1.6	2.6	3.3	1.4
性別	男性	230	45.7	40.9	41.3	41.7	14.3	16.5	8.7	2.2	4.8	2.2	0.4
	女性	453	50.3	46.1	35.8	28.5	14.8	8.2	11.3	1.3	1.5	3.8	2.0
年齢別	19歳以下	158	24.1	19.6	36.7	56.3	10.8	12.0	14.6	1.3	3.8	8.9	0.6
	20～39歳	63	30.2	27.0	28.6	39.7	31.7	4.8	12.7	-	4.8	6.3	-
	40～59歳	97	46.4	38.1	33.0	34.0	38.1	11.3	16.5	3.1	3.1	2.1	1.0
	60～74歳	200	56.0	57.5	44.5	26.5	12.0	11.0	5.5	1.5	2.5	1.5	1.5
	75歳以上	165	70.9	61.8	35.8	16.4	2.4	12.1	8.5	1.8	0.6	-	3.0
公民館区別	中央公民館区	37	45.9	43.2	40.5	35.1	13.5	5.4	10.8	-	5.4	8.1	-
	東部公民館区	65	47.7	49.2	33.8	32.3	21.5	10.8	16.9	1.5	1.5	3.1	1.5
	西部公民館区	91	46.2	47.3	53.8	26.4	9.9	8.8	6.6	-	3.3	3.3	-
	南部公民館区	89	47.2	46.1	37.1	27.0	13.5	10.1	10.1	1.1	3.4	5.6	-
	北部公民館区	51	54.9	58.8	52.9	29.4	17.6	13.7	7.8	3.9	2.0	2.0	2.0
	江南公民館区	68	54.4	55.9	32.4	38.2	8.8	8.8	17.6	1.5	2.9	-	-
	霞城公民館区	104	51.9	49.0	35.6	35.6	10.6	12.5	16.3	1.9	2.9	-	1.9
	元木公民館区	130	53.1	44.6	33.8	24.6	11.5	10.8	3.8	1.5	4.6	2.3	2.3
	それ以外の地区	179	55.3	48.6	37.4	30.2	16.2	10.6	11.7	1.1	1.7	3.9	1.1
市外	71	21.1	11.3	22.5	54.9	21.1	11.3	8.5	2.8	1.4	9.9	-	

### (6) 生涯学習をしたことがない理由

- ▶生涯学習をしたことがない理由について、「きっかけがつかめない」が43.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しくて時間がない」(34.5%)、「費用がかかる」(21.4%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「きっかけがつかめない」が37.2%、『女性』では47.5%と最も高く、男性は女性に比べ10.3ポイント低くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』と『60～74歳』では「きっかけがつかめない」が約5割、『20～39歳』と『40～59歳』では「仕事が忙しくて時間がない」が約5割、『75歳以上』では「必要な情報が手に入らない」、「特になし」がともに約3割と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『江南公民館区』を除き「きっかけがつかめない」が3割以上、『江南公民館区』では「仕事が忙しくて時間がない」が約4割と最も高くなっている。また、『中央公民館区』では「仕事が忙しくて時間がない」も約4割と最も高くなっている。

【問5で、「2 ない」とお答えになった方にお聞きします。】

問10 その理由は何ですか。

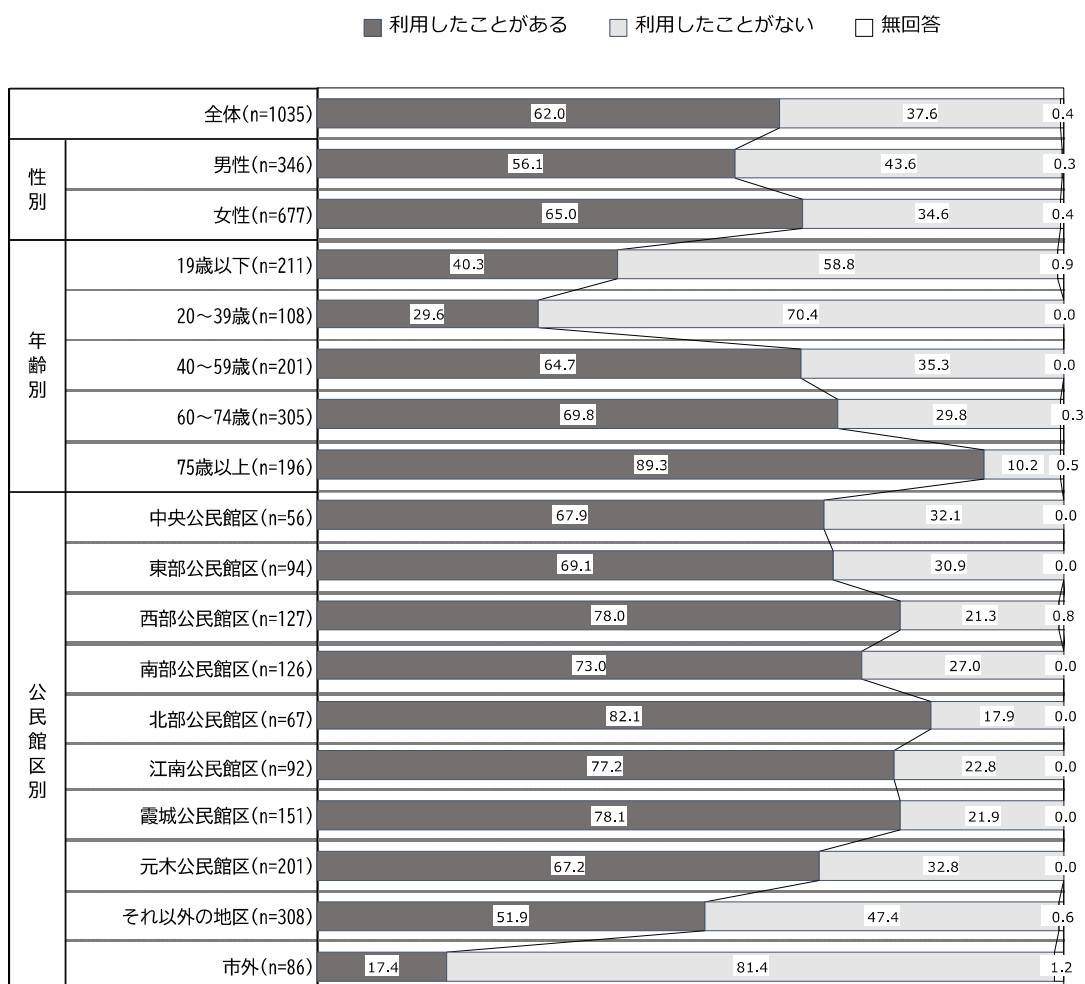
(○はいくつでも)

		n=	きっかけがつかめない	仕事が忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報が手に入らない	家事・育児・介護が忙しくて時間がない	一緒に学習や活動をする仲間がない	身近なところに施設や場所がない	特に学習をする必要がない	その他	特になし	無回答
全体		336	43.8	34.5	21.4	21.1	17.9	16.4	13.1	10.4	8.3	9.2	1.5
性別	男性	113	37.2	28.3	12.4	15.0	6.2	12.4	8.8	14.2	7.1	17.7	1.8
	女性	219	47.5	37.4	26.5	24.7	24.2	18.3	15.5	8.2	9.1	5.0	1.4
年齢別	19歳以下	53	47.2	5.7	9.4	7.5	-	11.3	9.4	13.2	1.9	20.8	1.9
	20～39歳	45	42.2	53.3	24.4	33.3	33.3	17.8	26.7	15.6	2.2	6.7	2.2
	40～59歳	104	46.2	53.8	31.7	24.0	34.6	16.3	14.4	6.7	8.7	1.9	-
	60～74歳	101	45.5	27.7	20.8	17.8	6.9	17.8	8.9	11.9	11.9	5.9	2.0
	75歳以上	27	22.2	7.4	7.4	29.6	3.7	18.5	11.1	3.7	18.5	29.6	3.7
公民館区別	中央公民館区	19	36.8	36.8	21.1	10.5	5.3	5.3	5.3	21.1	5.3	15.8	-
	東部公民館区	29	51.7	34.5	13.8	24.1	10.3	20.7	3.4	13.8	13.8	3.4	-
	西部公民館区	35	42.9	25.7	22.9	11.4	28.6	11.4	11.4	8.6	11.4	11.4	2.9
	南部公民館区	36	47.2	25.0	8.3	13.9	16.7	22.2	2.8	11.1	16.7	8.3	-
	北部公民館区	16	50.0	37.5	25.0	31.3	12.5	12.5	12.5	18.8	6.3	6.3	6.3
	江南公民館区	21	33.3	38.1	28.6	23.8	9.5	9.5	4.8	14.3	4.8	19.0	-
	霞城公民館区	43	37.2	30.2	27.9	25.6	16.3	18.6	9.3	16.3	7.0	14.0	-
	元木公民館区	69	50.7	39.1	23.2	15.9	23.2	18.8	10.1	4.3	13.0	5.8	-
	それ以外の地区	127	42.5	34.6	20.5	23.6	19.7	18.9	19.7	7.1	7.9	10.2	2.4
市外	15	33.3	20.0	6.7	26.7	-	6.7	6.7	6.7	-	13.3	-	

### (7) 公民館を利用したことがあるか

- ▶ 公民館を利用したことがあるかについて、「利用したことがある」が 62.0%、「利用したことがない」が 37.6%となっている。
- ▶ 性別で見ると、『男性』では「利用したことがある」が 56.1%、『女性』では 65.0%と男性は女性よりやや低い傾向となっている。
- ▶ 年齢別で見ると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「利用したことがある」が 5 割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別で見ると『それ以外の地区』が約 5 割、『市外』では「利用したことがある」が 2 割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

問 11 あなたは、公民館を利用したことがありますか。(※ただし、選挙投票、健康診断は除く)  
(○は1つ)



(8) 普段利用する公民館

- ▶ 普段利用する公民館について、「霞城公民館」が 36.1%と最も高く、次いで「中央公民館」(29.3%)、「江南公民館」(23.5%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「中央公民館」が 31.4%、『女性』では「霞城公民館」が 38.0%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「西部公民館」が 16.9 ポイント高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「中央公民館」が 3 割以上、『40～59 歳』、『60～74 歳』、『75 歳以上』では「霞城公民館」が 3 割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市内公民館区』ではお住まいの地域の公民館区の利用が最も高くなっている。一方、『それ以外の地区』では「霞城公民館」が 4 割、『市外』では「霞城公民館」、「中央公民館」、「江南公民館区」、「南部公民館」が 2 割と最も高くなっている。

【問 11 で、「1 利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】

問 12 あなたが、普段利用する公民館はどこですか。

(○はいくつでも)

		n=	霞城公民館	中央公民館	江南公民館	南部公民館	西部公民館	元木公民館	東部公民館	北部公民館	無回答
全体		642	36.1	29.3	23.5	18.5	18.1	16.7	16.5	15.7	5.6
性別	男性	194	30.9	31.4	21.1	19.1	29.9	15.5	15.5	17.0	2.6
	女性	440	38.0	28.6	24.1	18.2	13.0	17.5	17.3	15.2	7.0
年齢別	19歳以下	85	28.2	30.6	21.2	12.9	21.2	11.8	12.9	10.6	7.1
	20～39歳	32	34.4	46.9	9.4	12.5	18.8	28.1	18.8	6.3	3.1
	40～59歳	130	47.7	34.6	22.3	20.8	17.7	16.2	17.7	16.2	4.6
	60～74歳	213	34.3	27.2	23.0	19.7	20.7	19.7	21.1	20.2	5.6
	75歳以上	175	33.7	24.6	28.0	20.0	13.7	14.3	12.0	13.1	6.3
公民館区別	中央公民館区	38	26.3	81.6	10.5	7.9	2.6	7.9	23.7	21.1	-
	東部公民館区	65	15.4	36.9	10.8	24.6	7.7	7.7	58.5	1.5	1.5
	西部公民館区	99	30.3	24.2	10.1	40.4	51.5	18.2	14.1	5.1	2.0
	南部公民館区	92	19.6	31.5	12.0	48.9	17.4	16.3	31.5	4.3	3.3
	北部公民館区	55	30.9	34.5	21.8	9.1	10.9	5.5	12.7	78.2	1.8
	江南公民館区	71	50.7	21.1	64.8	4.2	7.0	4.2	1.4	9.9	2.8
	霞城公民館区	118	66.9	23.7	46.6	5.9	12.7	7.6	4.2	11.0	2.5
	元木公民館区	135	19.3	21.5	13.3	37.8	11.9	43.7	14.8	3.0	5.9
	それ以外の地区	160	40.0	27.5	28.1	15.6	18.8	12.5	13.8	18.8	10.6
	市外	15	20.0	20.0	20.0	20.0	13.3	-	6.7	-	26.7

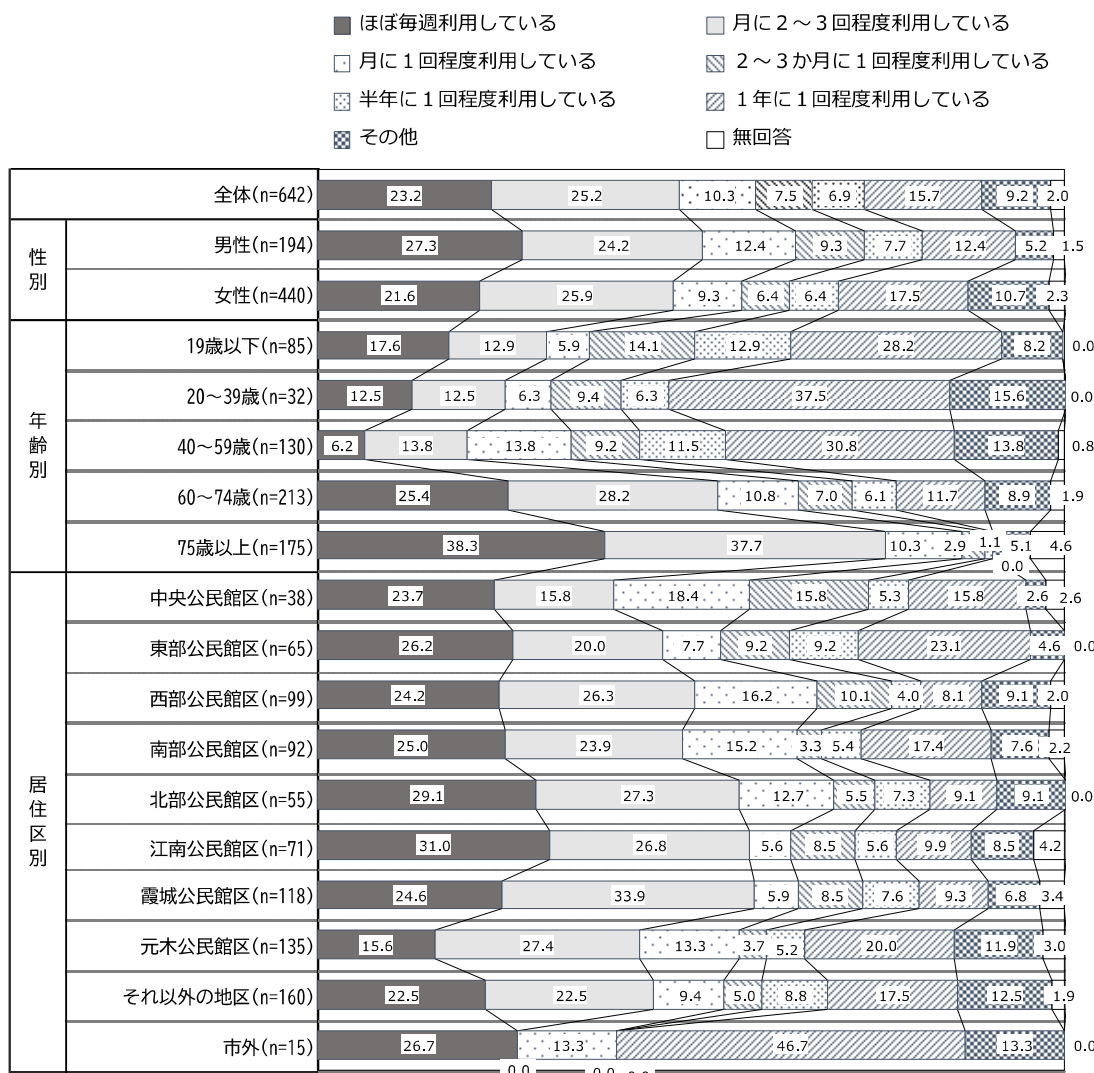
### (9) 公民館をどのくらい利用しているか

- ▶ 公民館をどのくらい利用しているかについて、「月に2～3回程度利用している」が25.2%と最も高く、次いで「ほぼ毎週利用している」(23.2%)、「1年に1回程度利用している」(15.7%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「ほぼ毎週利用している」が27.3%、『女性』では「月に2～3回程度利用している」が25.9%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『月1回以上利用』(「ほぼ毎週利用している」+「月に2～3回程度利用している」+「月に1回程度利用している」)が『19歳以下』、『20～39歳』、『40～59歳』では4割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『中央公民館区』、『東部公民館区』、『元木公民館区』、『それ以外の地区』では『月1回以上利用』が6割以下、『市外』では4割と他の公民館区に比べ低くなっている。

【問11で、「1 利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】

問13 あなたは、公民館をどのくらい利用していますか。

(○は1つ)



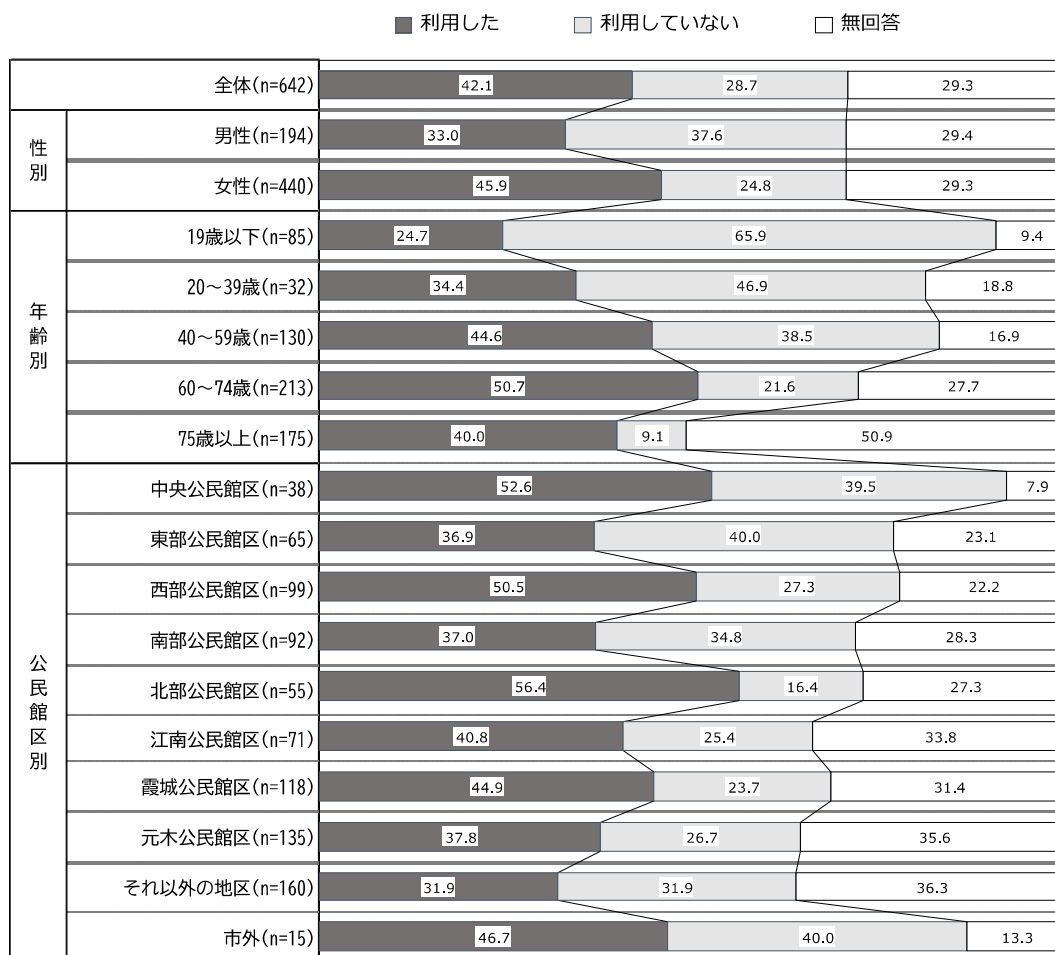
## (10) どのような機会に公民館を利用したか

- ▶ どのような機会に公民館を利用したかについて、「ア 公民館（市）が実施する講座やイベント」では、「利用した」が42.1%、「利用していない」が28.7%となっている。
- ▶ 性別で見ると、「利用した」では『男性』が33.0%、『女性』では37.6%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別で見ると、『19歳以下』、『20～39歳』、『75歳以上』では「利用した」が4割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別で見ると、『中央公民館区』、『西部公民館区』、『北部公民館区』では「利用した」が5割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

【問11で、「1 利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】

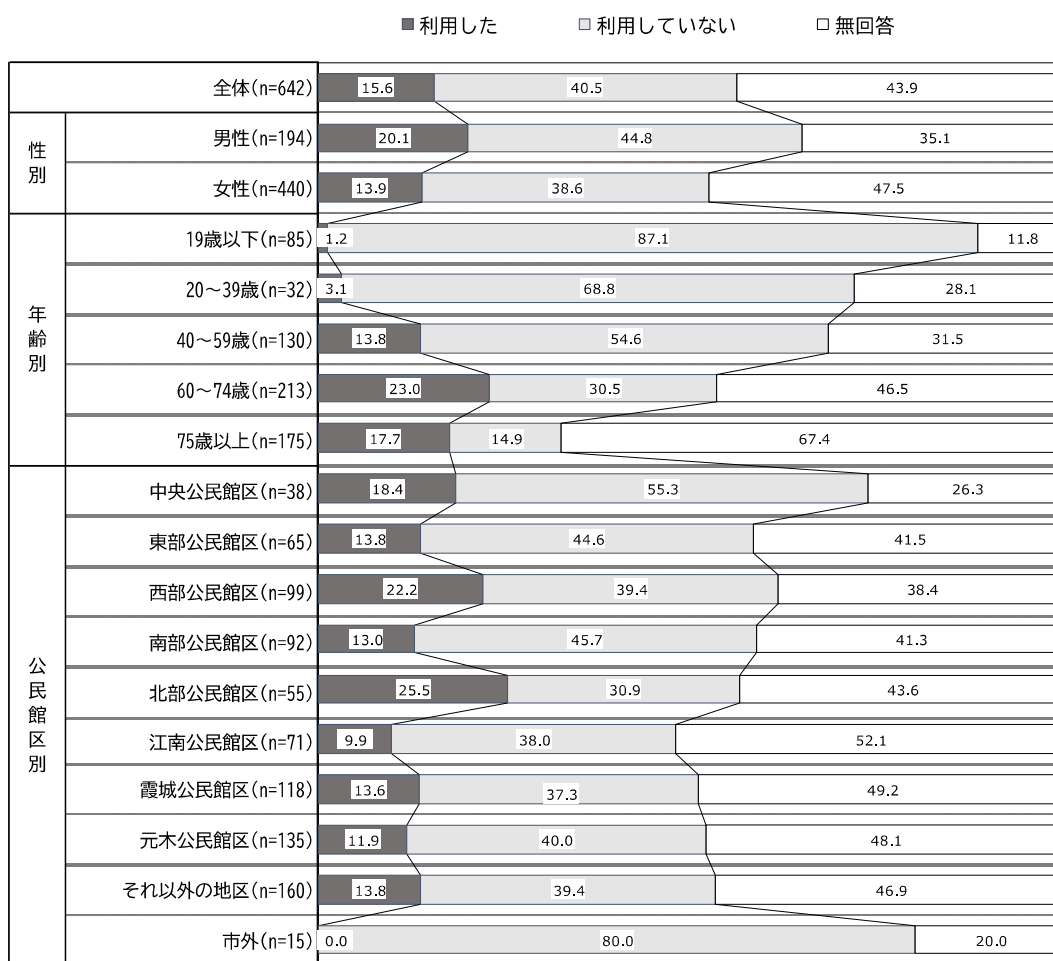
問14 あなたは、どのような機会に公民館を利用しましたか。 (それぞれ○は1つ)

ア. 公民館（市）が実施する講座やイベント



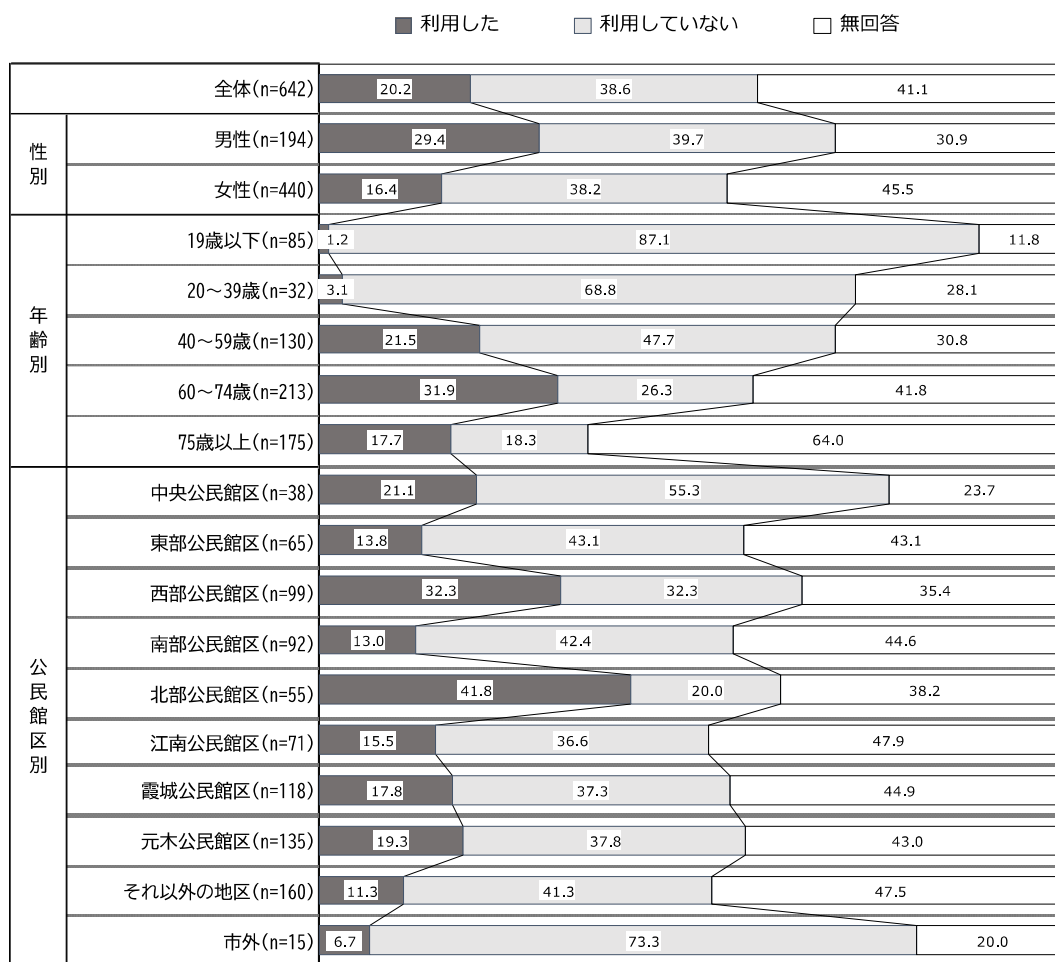
- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「イ 公民館（市）が実施する会議」では、「利用した」が 15.6%、「利用していない」が 40.5%となっている。
- ▶性別でみると、「利用した」では『男性』が 20.1%、『女性』では 13.9%と男性は女性よりやや高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「利用した」が 1 割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『西部公民館区』と『北部公民館区』では「利用した」が 2 割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

イ. 公民館（市）が実施する会議



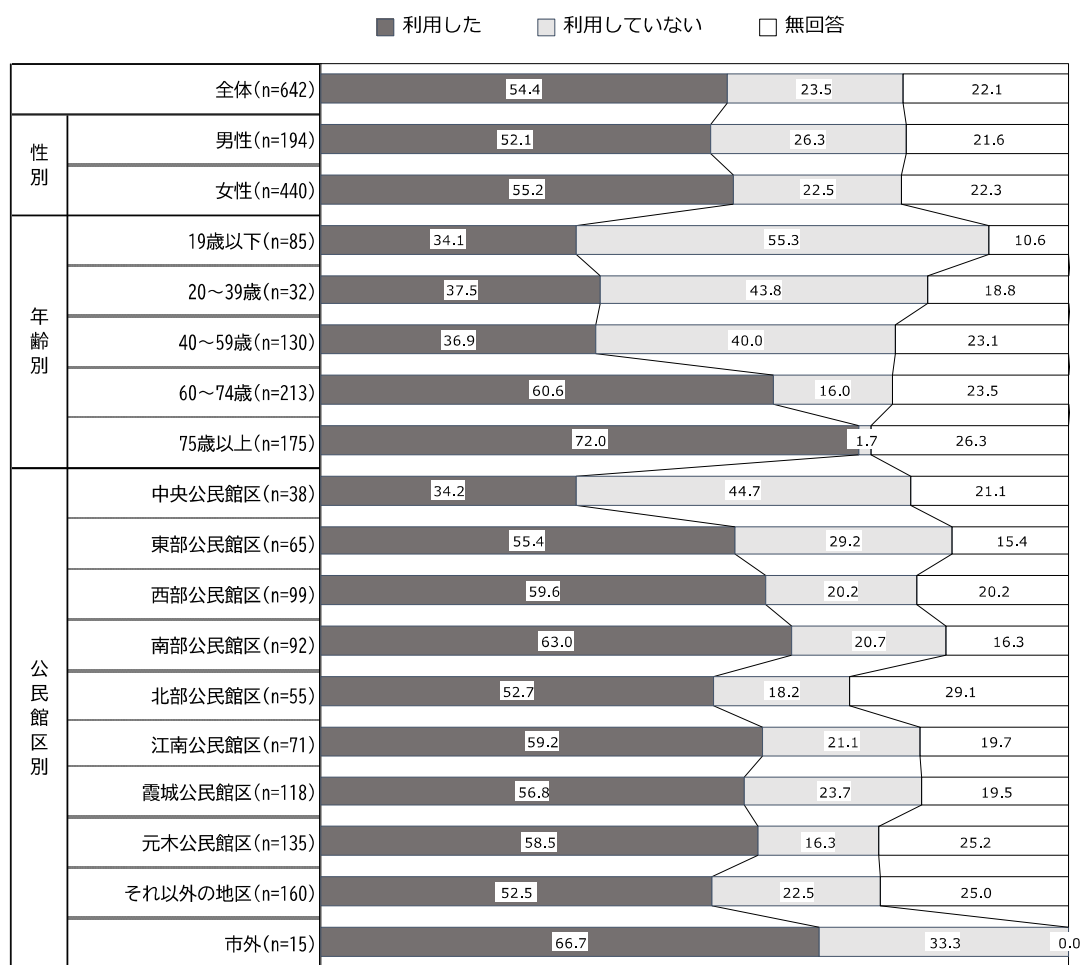
- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「ウ 地域が主催する会議」では、「利用した」が 20.2%、「利用していない」が 38.6%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「利用した」が 29.4%、『女性』では 16.4%と男性は女性に比べ 13.0 ポイント高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「利用した」が 1 割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『西部公民館区』、『北部公民館区』では「利用した」が 3 割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

ウ. 地域が主催する会議



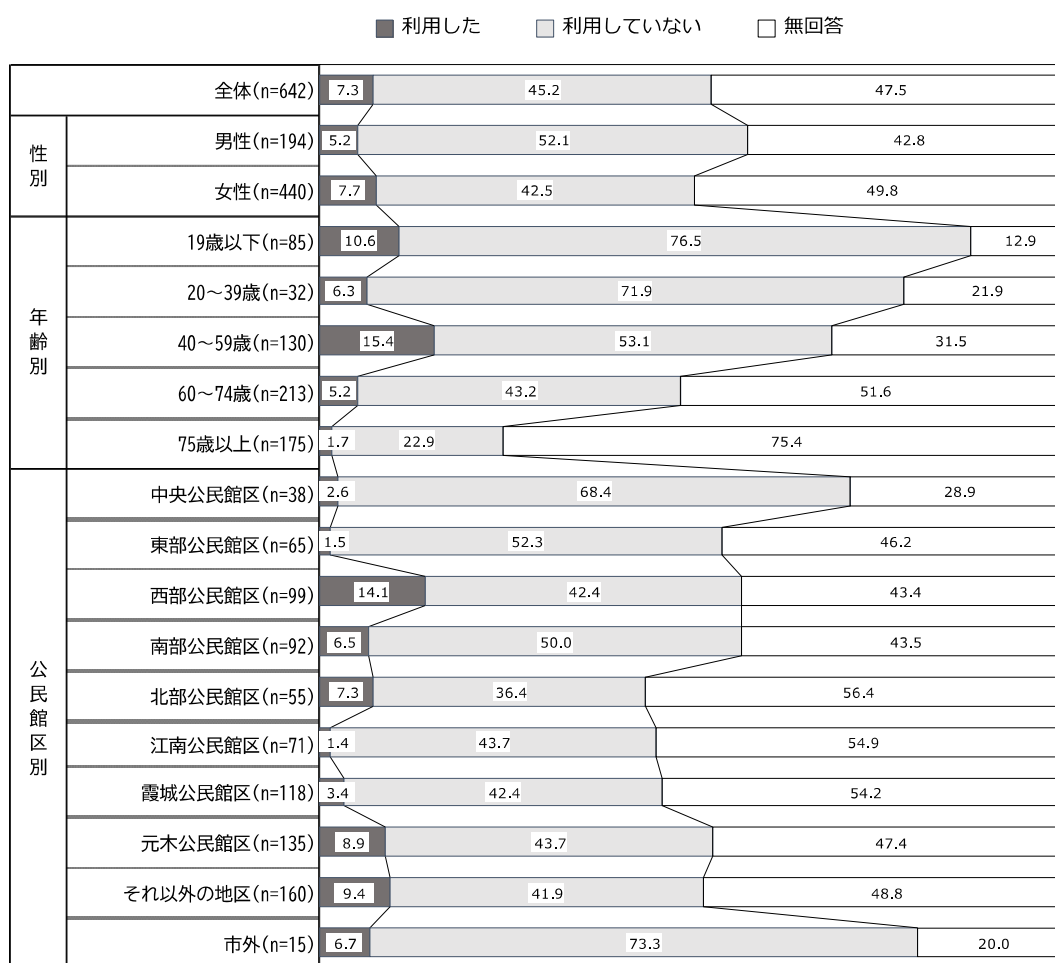
- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「エ 仲間やグループで実施している活動」では、「利用した」が54.4%、「利用していない」が23.5%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「利用した」が52.1%、『女性』では55.2%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』、『20～39歳』、『40～59歳』では「利用した」が4割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』では「利用した」が4割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

エ. 仲間やグループで実施している活動



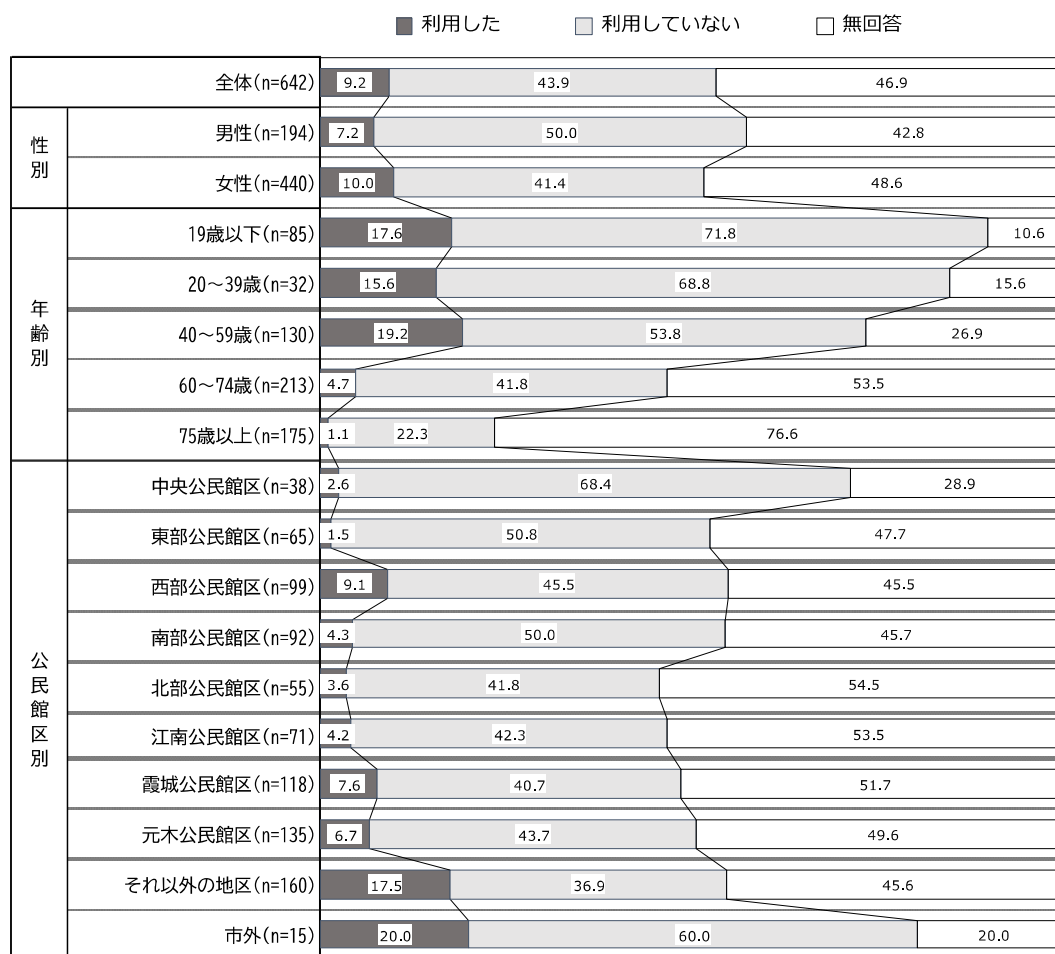
- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「オ PTA が実施する行事・会」では、「利用した」が 7.3%、「利用していない」が 45.2%となっている。
- ▶性別で見ると、『男性』では「利用した」が 5.2%、『女性』では 7.7%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別で見ると、『20～39 歳』、『60～74 歳』、『75 歳以上』では「利用した」が 1 割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別で見ると、『西部公民館区』では「利用した」が 1 割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

オ.PTA が実施する行事・会



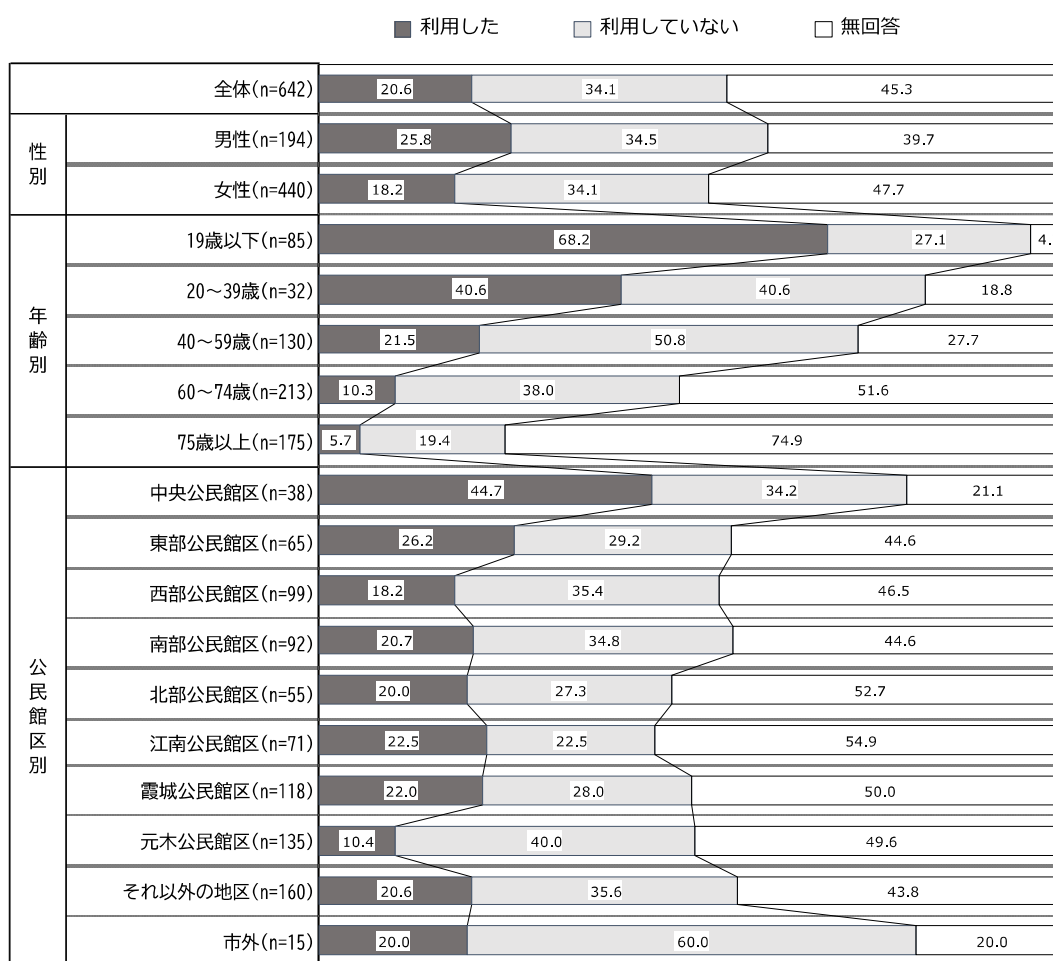
- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「カ 学校・幼稚園・保育園が実施する行事・会議」では、「利用した」が9.2%、「利用していない」が43.9%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「利用した」が7.2%、『女性』では10.0%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、『60～74歳』と『75歳以上』では「利用した」が1割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『それ以外の地区』と『市外』では「利用した」が約2割と他の公民館区に比べ高くなっている。

カ. 学校・幼稚園・保育園が実施する行事・会議



- ▶どのような機会に公民館を利用したかについて、「キ 学習スペース目的の利用」では、「利用した」が 20.6%、「利用していない」が 34.1%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「利用した」が 25.8%、『女性』では 18.2%と男性は女性よりやや高い傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、「利用した」は年齢が上がるにしたがって低くなっており、『75 歳以上』では 1 割以下となっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』では「利用した」が 4 割以上と他の公民館区に比べ高く、『元木公民館区』では約 1 割と他の公民館区に比べ低くなっている。

キ. 学習スペース目的の利用



▶どのような機会に公民館を利用したかについては、「図書館利用のため」が26件と最も高く、次いで「趣味・他者との交流」（14件）、「会議・講座」（9件）となっている。

ク. その他の利用による利用について（自由記述）

【利用目的（回答が多かった順）】

順位	内容	件数
1	図書館利用のため	26件
2	趣味・他者との交流	14件
3	会議・講座	9件
4	スポーツ	6件
5	学習	4件
5	サークル	4件
6	行政手続き	3件
7	映画鑑賞	2件
7	サロン（子育てサロン等）	2件
7	文化祭	2件
-	その他	5件
	合計	77件

※回答者数：73人

※1人の回答内容が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に分類している

【自由記述（一部抜粋）】

1. 図書館利用のため

- 市立図書館、リクエストした本を、借りたり返したりに行く。（女性/60～74歳/第10地区）
- 図書館、教科書閲覧。（女性/40～59歳/第10地区）
- 図書館、子どものイベント。（女性/40～59歳/南沼原地区）
- 図書館の利用、情報収集。（女性/40～59歳/鈴川地区）

2. 趣味・他者との交流

- 1週間に、1度、踊りをしています。（女性/75歳以上/第7地区）
- 習い事の練習、自主練。（女性/19歳以下/第3地区）
- 会合やワークショップ。（女性/40～59歳/第1地区）

### 3. 会議・講座

- 町内会の会議。 （女性/40～59 歳/第5地区）
- 学校、公民館、町内会が主催する諸会議。 （男性/60～74 歳/蔵王地区）
- 子どもの講座。 （女性/40～59 歳/蔵王地区）
- 自分が主催する講座。 （男性/75 歳以上/第2地区）

### 4. スポーツ

- 卓球をした。 （男性/19 歳以下/第5地区）
- 体育館をスポーツ少年団で利用。 （女性/40～59 歳/南沼原地区）
- 運動（前は部活動の練習の時など） （女性/19 歳以下/山形市外）

### 5. 学習、サークル

- 自分の教養を身につけるため。孫に伝える為。若い世代に引継ぎの為。  
（男性/75 歳以上/第3地区）
- 学習をするため。 （女性/19 歳以下/東沢地区）
- 合唱サークルの練習、山形市健康運動推進委員活動。 （女性/60～74 歳/金井地区）
- サークルフェスティバル、他。 （女性/60～74 歳/第8地区）

### 6. 行政手続き

- 公的書類受け取り。 （女性/40～59 歳/滝山地区）
- 子ども会の保険の手続き。 （性別不明/40～59 歳/第6地区）
- 投票のため。 （女性/40～59 歳/第8地区）

### 7. 映画鑑賞、サロン（子育てサロン等）、文化祭

- 映画上映。 （女性/60～74 歳/高瀬地区）
- ドキュメンタリー映画祭。 （女性/40～59 歳/第4地区）
- いきいきサロン。 （男性/20～39 歳/第2地区）
- 育児中に子育てサロンに行った。 （女性/20～39 歳/第2地区）
- 地区の年1回の文化祭。 （女性/60～74 歳/第8地区）

### (11) 公民館を利用していない理由

- ▶ 公民館を利用していない理由について、「どのようなことができる施設であるか知らないから」が 36.0%と最も高く、次いで「公民館の利用方法が分からないから」(22.1%)、「公民館のイベント情報が分からないから」(21.9%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「どのようなことができる施設であるか知らないから」が 37.1%、『女性』では 35.5%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「どのようなことができる施設であるか知らないから」が 4 割以上、『40～59 歳』では「どのようなことができる施設であるか知らないから」と「忙しくて利用する時間がないから」がともに約 3 割、『60～74 歳』では「ひとりでは事業やサークルに参加しづらいから」が約 4 割、『75 歳以上』では「公民館のイベント情報が分からないから」が約 4 割と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『北部公民館区』を除く『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「どのようなことができる施設であるか知らないから」が 3 割以上、『北部公民館区』では「忙しくて利用する時間がないから」が 5 割、『市外』では「公民館が近く(もしくは通いやすい場所)にないから」が 4 割と最も高くなっている。

【問 11 で、「2 利用したことがない」とお答えになった方にお聞きします。】

問 15 あなたが、公民館を利用していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

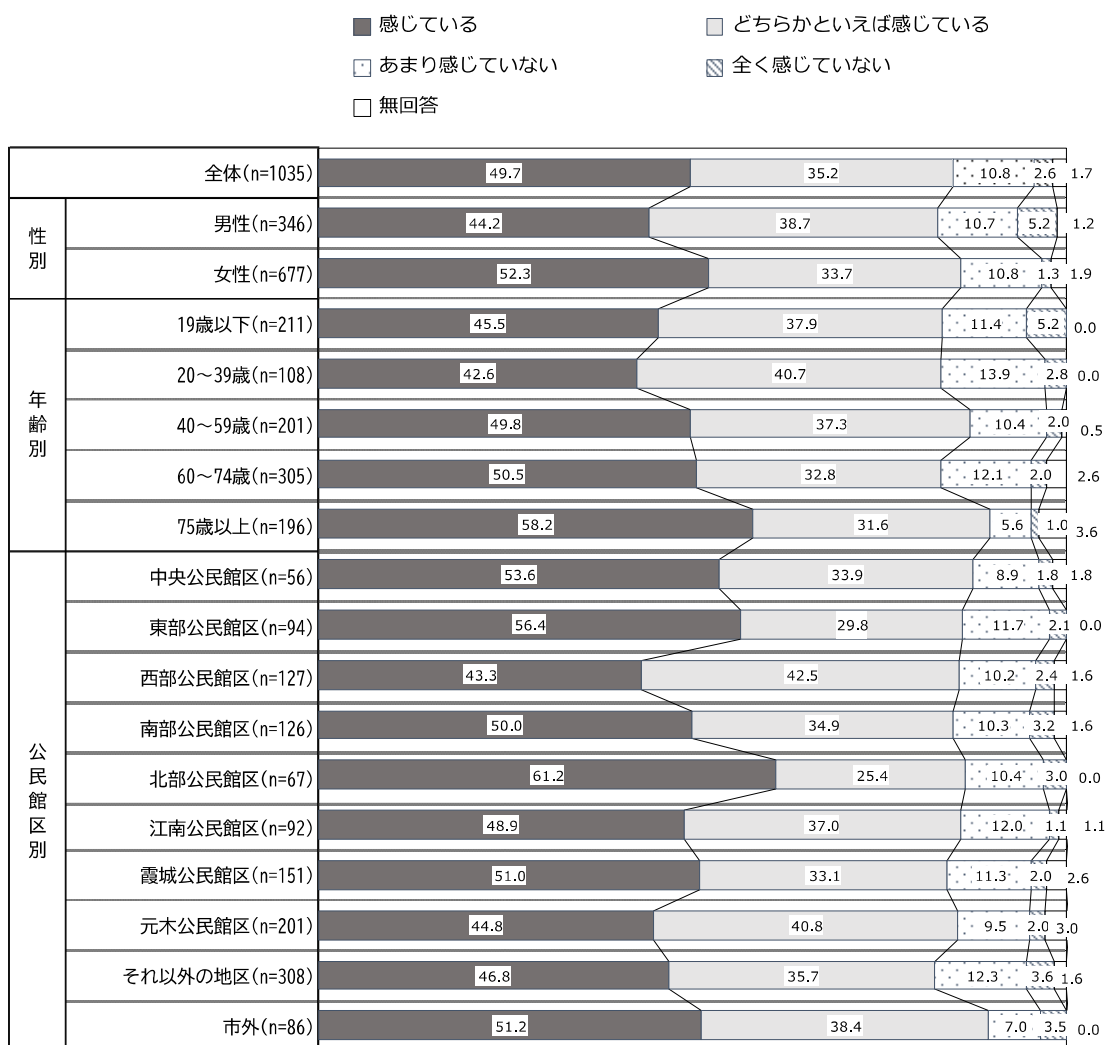
		n=	どのようなことができる施設であるか知らないから	公民館の利用方法が分からないから	公民館のイベント情報が分からないから	参加したい事業・講座がないから	公民館が近く(もしくは通いやすい場所)にないから	公民館で活動しているサークルの情報が分からないから	ひとりでは事業やサークルに参加しづらいから	忙しくて利用する時間がないから	公民館の場所が分からないから	既にある団体・人が利用しづらく、雰囲気があるから	団体登録などの手続きが煩雑だから	家族・個人で部屋の利用ができないから	施設・設備が古いから	公民館の予約が利用したい時間帯から	その他	無回答
	全体	389	36.0	22.1	21.9	20.6	20.1	19.3	19.0	14.9	9.3	5.1	4.4	3.3	0.5	9.5	1.3	
性別	男性	151	37.1	23.2	22.5	23.8	17.2	18.5	21.9	15.2	13.2	7.9	8.6	4.6	1.3	0.7	8.6	0.7
	女性	234	35.5	21.8	21.8	18.4	22.2	21.4	17.9	21.8	16.2	10.3	3.0	4.3	4.3	0.4	9.8	1.7
年齢別	19歳以下	124	41.1	22.6	16.9	16.1	28.2	8.9	9.7	17.7	21.8	5.6	4.8	1.6	2.4	-	7.3	-
	20～39歳	76	51.3	28.9	21.1	9.2	26.3	18.4	10.5	15.8	23.7	3.9	5.3	6.6	5.3	-	3.9	1.3
	40～59歳	71	28.2	21.1	25.4	23.9	7.0	23.9	22.5	28.2	8.5	12.7	5.6	9.9	4.2	1.4	12.7	2.8
	60～74歳	91	29.7	18.7	23.1	29.7	17.6	31.9	35.2	18.7	5.5	16.5	5.5	2.2	2.2	1.1	14.3	1.1
	75歳以上	20	10.0	15.0	35.0	25.0	10.0	25.0	25.0	10.0	10.0	10.0	-	5.0	-	-	15.0	5.0
公民館区別	中央公民館区	18	44.4	16.7	27.8	11.1	-	16.7	22.2	22.2	5.6	16.7	5.6	27.8	-	-	11.1	-
	東部公民館区	29	44.8	27.6	20.7	24.1	3.4	10.3	27.6	20.7	17.2	10.3	3.4	6.9	3.4	3.4	6.9	-
	西部公民館区	27	33.3	14.8	22.2	22.2	11.1	29.6	25.9	18.5	18.5	11.1	7.4	-	3.7	-	18.5	-
	南部公民館区	34	44.1	23.5	17.6	23.5	2.9	11.8	32.4	11.8	17.6	11.8	5.9	2.9	-	2.9	8.8	-
	北部公民館区	12	33.3	16.7	33.3	41.7	8.3	25.0	33.3	50.0	16.7	8.3	8.3	-	16.7	-	8.3	-
	江南公民館区	21	52.4	42.9	19.0	28.6	9.5	23.8	28.6	38.1	9.5	19.0	9.5	9.5	9.5	-	9.5	4.8
	豊城公民館区	33	51.5	30.3	27.3	30.3	6.1	33.3	33.3	30.3	6.1	15.2	6.1	6.1	6.1	-	9.1	3.0
	元木公民館区	66	30.3	25.8	18.2	22.7	13.6	16.7	21.2	25.8	16.7	12.1	7.6	-	3.0	1.5	9.1	1.5
	それ以外の地区	146	35.6	24.0	24.0	19.9	23.3	24.7	19.9	15.1	16.4	8.2	5.5	4.8	2.1	-	8.9	2.1
	市外	70	31.4	12.9	14.3	11.4	40.0	8.6	2.9	7.1	15.7	2.9	1.4	1.4	2.9	-	10.0	-

### 3 今後取り組んでみたい学習・活動や生涯学習に対する考え等について

#### (1) 日頃から、生涯学習の必要性を感じているか

- ▶日頃から、生涯学習の必要性を感じているかについて、《感じている》（「感じている」+「どちらかといえば感じている」）が84.9%、《感じていない》（「あまり感じていない」+「全く感じていない」）が13.4%となっている。
- ▶性別でみると、《感じている》では『男性』が82.9%、『女性』では86.0%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、すべての年代で《感じている》が8割以上となっており、特に『75歳以上』が約9割と高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、すべての公民館区で《感じている》が約8～9割となっている。

問16 あなたは、日頃から生涯学習の必要性を感じていますか。 (○は1つ)



## (2) 今後、どのような生涯学習をしたいと思うか

- ▶ 今後、どのような生涯学習をしたいと思うかについて、「趣味的なもの」が 58.6%と最も高く、次いで「健康・スポーツ」(44.0%)、「教養的なもの」(36.8%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「趣味的なもの」が 51.7%、『女性』では 62.5%と最も高く、男性は女性に比べ 10.8 ポイント低くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、すべての年代で「趣味的なもの」が 5 割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『北部公民館区』を除く『市内公民館区』、『それ以外の地区』、『市外』では「趣味的なもの」が 5 割以上と最も高くなっている。『北部公民館区』では「健康・スポーツ」が約 5 割と最も高くなっている。

問 17 あなたは、今後、どのような生涯学習をしたいと思いますか。 (○はいくつでも)

		n=	趣味的なもの	健康・スポーツ	教養的なもの	高齢社会に必要な知識・技能	家庭生活に役立つ技能	情報社会に必要な知識・技能	ボランティア活動・地域・活動	語学	防災	職業上必要な知識・技能	社会問題	地域づくり	自然体験・野外活動	育児・教育	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	58.6	44.0	36.8	27.6	24.4	21.6	20.4	19.9	19.7	17.3	16.9	15.6	14.0	13.8	1.1	4.9	1.4
性別	男性	346	51.7	41.9	43.4	25.1	13.0	24.9	18.8	17.6	22.5	17.1	22.5	15.6	15.0	11.6	1.4	6.1	0.6
	女性	677	62.5	44.8	33.5	29.2	30.1	20.1	21.3	21.1	18.3	17.4	14.2	15.5	13.4	14.8	0.9	4.3	1.6
年齢別	19歳以下	211	64.0	27.0	38.9	16.1	26.1	20.9	23.7	34.6	14.7	31.3	31.3	11.8	10.0	33.2	-	6.2	-
	20～39歳	108	56.6	40.7	38.9	18.5	33.3	16.7	18.5	23.1	17.6	40.7	19.4	11.1	14.8	39.8	1.9	1.9	0.9
	40～59歳	201	61.7	49.8	39.8	24.4	30.8	23.4	27.9	23.4	18.9	24.4	14.9	18.4	15.4	10.0	2.0	5.5	0.5
	60～74歳	305	56.7	49.2	41.6	36.1	23.9	23.0	19.0	14.1	24.6	4.6	10.8	14.1	17.4	2.0	1.0	4.9	1.6
	75歳以上	196	55.1	50.0	24.5	36.2	11.2	20.9	11.7	6.6	20.4	1.5	12.8	20.9	11.2	1.0	1.0	3.6	3.1
公民館区別	中央公民館区	56	50.0	44.6	42.9	32.1	14.3	12.5	23.2	21.4	17.9	12.5	32.1	21.4	19.6	14.3	1.8	1.8	1.8
	東部公民館区	94	63.8	45.7	43.6	24.5	26.6	22.3	20.2	20.2	25.5	21.3	23.4	17.0	18.1	8.5	2.1	3.2	-
	西部公民館区	127	57.5	46.5	33.1	30.7	22.0	20.5	15.7	18.9	26.8	8.7	14.2	19.7	15.0	10.2	0.8	4.7	0.8
	南部公民館区	126	60.3	47.6	34.9	23.0	26.2	22.2	21.4	16.7	23.8	11.9	18.3	16.7	15.1	6.3	0.8	4.8	-
	北部公民館区	67	50.7	53.7	43.3	40.3	23.9	26.9	28.4	14.9	29.9	17.9	17.9	25.4	19.4	1.5	1.5	9.0	1.5
	江南公民館区	92	62.0	47.8	32.6	33.7	31.5	26.1	18.5	19.6	20.7	15.2	18.5	10.9	9.8	13.0	2.2	4.3	2.2
	露城公民館区	151	62.9	45.0	37.1	33.8	28.5	24.5	20.5	21.9	19.2	13.9	17.2	12.6	11.9	9.9	1.3	5.3	2.0
	元木公民館区	201	60.7	45.8	37.3	23.9	25.4	17.9	18.9	13.9	19.4	12.4	12.9	13.9	15.4	10.9	1.0	4.0	2.0
	それ以外の地区	308	58.1	47.1	32.1	28.9	26.0	25.0	21.8	22.1	16.9	17.5	14.6	13.0	12.7	13.6	0.6	5.5	0.3
市外	86	58.1	22.1	37.2	8.1	22.1	15.1	16.3	25.6	10.5	38.4	18.6	14.0	8.1	46.5	-	4.7	-	

### (3) 生涯学習活動をする場合、どのような形態で学びたいと思うか

- ▶生涯学習活動をする場合、どのような形態で学びたいと思うかについて、「対面での講義や活動に参加したい」が56.9%と最も高く、次いで「同好の仲間とのグループやサークル活動を通じて学びたい」（44.7%）、「書籍や資料などを使って学びたい」（28.7%）となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「対面での講義や活動に参加したい」が52.9%、『女性』では59.2%と最も高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』、『20～39歳』、『40～59歳』、『60～74歳』で「対面での講義や活動に参加したい」が4割以上、『75歳以上』では「同好の仲間とのグループやサークル活動を通じて学びたい」が約7割と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』を除く『市内公民館区』、『それ以外の地区』、『市外』では「対面での講義や活動に参加したい」が約5割以上と最も高くなっている。『中央公民館区』では「書籍や資料などを使って学びたい」が約6割と最も高くなっている。

問 18 あなたが生涯学習活動をする場合、主にどのような形態で学びたいと思いますか。

(○はいくつでも)

		n=	対面での講義や活動に参加したい	同好の仲間とのグループやサークル活動を通じて学びたい	書籍や資料などを使って学びたい	インターネット上の情報（動画・ウェブサイト・記事など）を通じて学びたい	インターネットの講義などを利用して学びたい	オンデマンド（録画映像や音声）で学びたい	職場での教育や研修を通じて学びたい	ラジオやテレビを通じて学びたい	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	56.9	44.7	28.7	19.9	15.3	14.6	11.2	7.9	0.8	6.1	1.4
性別	男性	346	52.9	39.9	34.1	24.3	19.7	16.8	12.1	9.5	0.9	6.4	0.9
	女性	677	59.2	47.3	26.1	17.4	13.0	13.4	10.6	7.1	0.7	5.9	1.6
年齢別	19歳以下	211	46.4	37.4	35.1	33.2	13.7	14.7	25.1	10.4	0.5	7.1	0.5
	20～39歳	108	59.3	29.6	36.1	26.9	23.1	26.9	24.1	5.6	0.9	4.6	-
	40～59歳	201	66.7	35.3	29.9	26.4	25.9	21.9	12.9	7.0	0.5	8.5	1.0
	60～74歳	305	61.3	47.9	26.6	11.5	13.1	11.5	2.6	8.9	1.3	4.9	1.3
	75歳以上	196	51.0	66.3	20.9	8.7	5.1	6.1	0.5	6.1	0.5	4.1	3.6
公民館区別	中央公民館区	56	48.2	28.6	57.1	21.4	17.9	10.7	14.3	8.9	-	3.6	3.6
	東部公民館区	94	60.6	43.6	28.7	20.2	17.0	16.0	9.6	5.3	1.1	4.3	-
	西部公民館区	127	59.1	44.1	28.3	17.3	17.3	12.6	8.7	7.9	1.6	7.1	-
	南部公民館区	126	57.1	48.4	26.2	16.7	13.5	11.1	8.7	6.3	1.6	7.1	-
	北部公民館区	67	68.7	52.2	35.8	14.9	19.4	10.4	6.0	10.4	-	6.0	-
	江南公民館区	92	57.6	53.3	26.1	26.1	17.4	19.6	8.7	12.0	-	3.3	2.2
	霞城公民館区	151	57.0	48.3	25.2	25.8	13.9	19.9	7.3	10.6	0.7	4.6	2.6
	元木公民館区	201	59.7	50.7	21.9	12.4	12.4	12.4	11.4	8.0	1.5	8.0	2.0
	それ以外の地区	308	55.8	45.1	26.3	21.4	13.6	13.0	10.7	7.8	0.3	6.5	0.6
市外	86	48.8	34.9	34.9	25.6	18.6	18.6	26.7	4.7	1.2	5.8	-	

### (4) どのような施設で生涯学習活動をしたいと思うか

- ▶ どのような施設で生涯学習活動をしたいと思うかについて、「公民館」が60.9%と最も高く、次いで「図書館」(40.4%)、「運動施設」(25.8%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「公民館」が55.5%、『女性』では63.8%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』では「大学、高校」が約6割、『20～39歳』では「図書館」が約5割、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「公民館」が6割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市内公民館区』、『それ以外の地区』は「公民館」が約6割以上と最も高くなっている。『市外』では「大学、高校」が約7割と最も高くなっている。

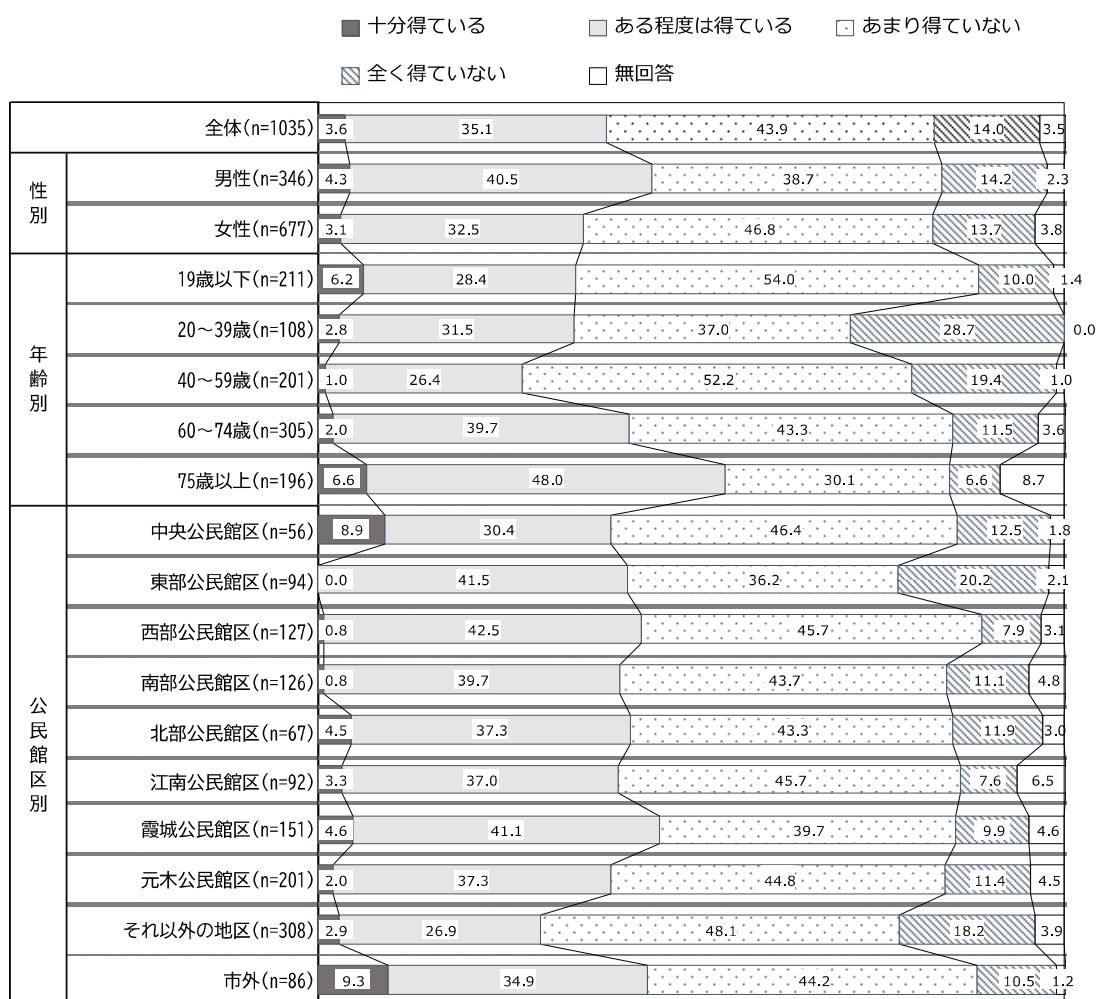
問19 あなたが生涯学習活動をする場合、どのような施設で生涯学習活動をしたいと思いますか。  
(○はいくつでも)

		(%)											
		n=	公民館	図書館	運動施設	大学、高校	文化会館	民間施設等	市民活動支援センター	社会福祉法人、医療法人	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	60.9	40.4	25.8	24.6	15.2	15.2	12.2	5.3	2.5	11.6	1.7
性別	男性	346	55.5	38.2	22.0	26.6	13.6	10.1	12.4	3.8	4.0	13.3	1.7
	女性	677	63.8	41.5	27.3	23.8	16.0	17.6	12.0	6.1	1.8	10.8	1.5
年齢別	19歳以下	211	30.8	42.7	18.5	59.7	5.7	9.5	4.7	5.2	1.9	12.3	0.5
	20～39歳	108	37.0	45.4	23.1	38.9	13.9	19.4	12.0	2.8	1.9	14.8	-
	40～59歳	201	68.7	52.2	34.3	25.9	24.9	25.4	19.4	8.5	3.5	11.9	0.5
	60～74歳	305	75.1	42.0	29.5	9.2	19.3	15.7	11.5	4.6	2.3	11.8	1.0
	75歳以上	196	79.1	22.4	20.9	2.6	10.2	8.7	14.8	5.1	3.1	6.6	5.1
公民館区別	中央公民館区	56	71.4	66.1	28.6	21.4	21.4	19.6	8.9	7.1	1.8	5.4	-
	東部公民館区	94	69.1	43.6	29.8	22.3	19.1	16.0	9.6	2.1	3.2	6.4	1.1
	西部公民館区	127	71.7	44.1	22.8	18.1	14.2	12.6	10.2	5.5	0.8	11.0	1.6
	南部公民館区	126	68.3	40.5	25.4	19.0	14.3	11.1	10.3	2.4	3.2	11.1	2.4
	北部公民館区	67	71.6	49.3	32.8	23.9	23.9	14.9	22.4	7.5	3.0	10.4	-
	江南公民館区	92	73.9	41.3	34.8	26.1	13.0	13.0	15.2	5.4	2.2	4.3	3.3
	霞城公民館区	151	74.2	41.7	31.1	26.5	15.9	15.2	17.9	6.6	2.0	6.6	2.0
	元木公民館区	201	61.7	37.8	23.4	17.9	13.4	15.4	9.0	5.5	2.5	12.4	3.5
	それ以外の地区	308	56.5	35.1	26.0	19.2	14.6	16.2	13.3	4.5	3.9	15.6	1.6
	市外	86	18.6	33.7	15.1	65.1	4.7	9.3	4.7	3.5	-	16.3	-

### (5) 生涯学習の情報をどの程度得ていると思うか

- ▶生涯学習の情報をどの程度得ていると思うかについて、《得ている》（「十分得ている」+「ある程度は得ている」）が38.7%、《得ていない》（「あまり得ていない」+「全く得ていない」）が57.9%となっている。
- ▶性別でみると、《得ていない》では『男性』が52.9%、『女性』では60.5%と男性は女性よりやや低い傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、『75歳以上』では《得ていない》が約4割と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『それ以外の地区』では《得ていない》が6割以上と他の公民館区に比べ高くなっている。

問 20 あなたは現在、生涯学習についての情報をどの程度得ていると思いますか。（○は1つ）



(6) 生涯学習の情報入手先・情報を得やすい手段

- ▶生涯学習の情報入手先・情報を得やすい手段について、「広報やまがた」が 57.2%と最も高く、次いで「市役所・公民館・コミュニティセンターなどの公共施設」(28.4%)、「インターネット(パソコン・スマートフォンなど)」(27.4%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「広報やまがた」が 49.4%、『女性』では 61.6%と最も高く、男性は女性に比べ 12.2 ポイント低くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19 歳以下』では「学校・職場」が約 5 割、『20～39 歳』では「インターネット(パソコン・スマートフォンなど)」が約 4 割、『40～59 歳』、『60～74 歳』、『75 歳以上』では「広報やまがた」が 7 割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「広報やまがた」が 5 割以上、『市外』では「学校・職場」が約 5 割と最も高くなっている。

問 21 あなたは、生涯学習についての情報をどこから得ていますか。また、現在情報を得ていない方は、「このような方法であれば情報を得やすい」と感じる手段をお選びください。

(○はいくつでも)

		n=	広報やまがた	市役所・公民館・コミュニティセンターなどの公共施設	インターネット(パソコン・スマートフォンなど)	市内会・自治会からのお知らせ	友人・知人を通じて	紙書籍・新聞・雑誌・ミニコミ	ポスター・チラシ・パンフ	市ホームページ	学校・職場	Tw(山形市公式 SNS)、Facebook、X(旧 Twitter)など	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	57.2	28.4	27.4	24.7	23.9	22.5	19.8	17.6	17.4	14.7	1.1	7.1	1.7
性別	男性	346	49.4	27.7	31.5	24.3	18.2	23.1	17.9	19.7	18.5	11.3	2.0	7.5	2.0
	女性	677	61.6	28.8	25.4	25.1	26.6	22.5	21.0	16.5	16.5	16.4	0.6	6.8	1.3
年齢別	19歳以下	211	7.6	7.1	37.9	4.3	24.6	16.1	19.0	9.0	53.6	9.5	1.4	17.5	-
	20～39歳	108	32.4	10.2	41.7	9.3	20.4	13.0	23.1	14.8	30.6	26.9	0.9	7.4	0.9
	40～59歳	201	71.1	26.9	32.8	23.4	13.9	23.4	22.4	24.4	14.4	27.9	1.5	6.5	1.0
	60～74歳	305	82.0	40.7	21.3	37.4	23.6	26.9	20.0	24.9	0.7	11.5	1.0	2.3	0.7
	75歳以上	196	73.5	44.9	12.8	37.8	36.2	28.1	16.8	10.7	0.5	4.1	0.5	3.1	5.1
公民館区別	中央公民館区	56	62.5	33.9	32.1	25.0	21.4	30.4	26.8	19.6	8.9	26.8	1.8	3.6	1.8
	東部公民館区	94	54.3	30.9	29.8	19.1	30.9	26.6	24.5	20.2	14.9	11.7	2.1	5.3	1.1
	西部公民館区	127	68.5	30.7	26.8	28.3	26.8	23.6	18.9	15.7	13.4	3.9	0.8	3.1	1.6
	南部公民館区	126	61.9	29.4	25.4	22.2	34.1	23.0	19.8	13.5	14.3	7.1	1.6	4.8	2.4
	北部公民館区	67	70.1	49.3	29.9	41.8	31.3	26.9	25.4	20.9	11.9	19.4	3.0	4.5	-
	江南公民館区	92	65.2	35.9	30.4	26.1	31.5	25.0	22.8	20.7	14.1	10.9	-	3.3	3.3
	霞城公民館区	151	64.9	37.7	27.8	29.8	24.5	25.8	23.2	18.5	16.6	14.6	-	4.6	2.6
	元木公民館区	201	64.7	29.4	23.4	27.9	24.4	21.4	17.9	17.4	11.9	11.4	0.5	4.5	2.0
	それ以外の地区	308	58.4	22.7	25.6	24.7	20.5	21.1	15.6	17.5	16.6	19.2	1.3	9.7	1.6
市外	86	4.7	3.5	36.0	2.3	23.3	12.8	18.6	10.5	52.3	7.0	-	17.4	1.2	

### (7) 生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容を知りたいか

- ▶生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容を知りたいかについて、「講座の開設の時期・場所・内容」が63.4%と最も高く、次いで「行事やイベントの開設の時期・場所・内容」(58.8%)、「学習や趣味・スポーツなどの団体やサークル」(33.4%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「講座の開設の時期・場所・内容」が57.5%、『女性』では66.9%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「行事やイベントの開設の時期・場所・内容」が12.3ポイント低くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「行事やイベントの開設の時期・場所・内容」が4割以上、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「講座の開設の時期・場所・内容」が6割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「講座の開設の時期・場所・内容」が6割以上、『市外』では「資格や免許の種類や取得方法」が約4割と最も高くなっている。

問 22 あなたは生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容を知りたいですか。

(○はいくつでも)

(%)

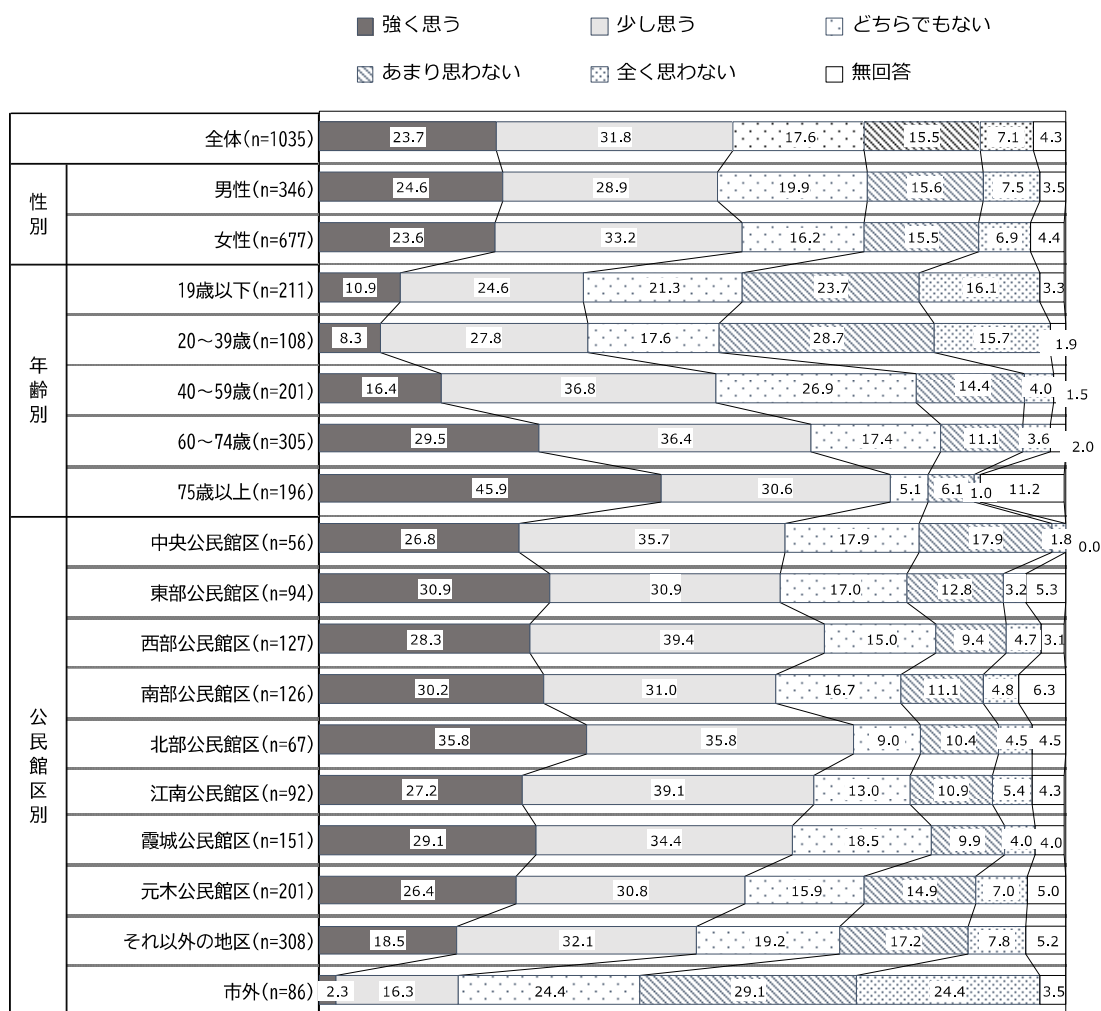
	n=	講座の開設の時期・場所・内容	行事やイベントの開設の時期・場所・内容	学習や趣味・スポーツなどの団体やサークル	学習活動・スポーツ活動などに利用できる施設	学習活動に要する費用	資格や免許の種類や取得方法	講師や指導者の情報や依頼方法	学習活動に必要な教材等を入力できる場所や手続き	その他	特になし・わからない	無回答	
全体	1,035	63.4	58.8	33.4	27.5	21.4	17.7	15.7	11.0	0.4	8.6	2.1	
性別	男性	346	57.5	50.9	34.4	28.0	18.5	17.3	16.8	11.3	0.3	8.4	2.0
	女性	677	66.9	63.2	33.4	27.2	23.0	17.9	15.4	10.5	0.4	8.7	1.9
年齢別	19歳以下	211	35.5	40.3	31.3	30.8	19.9	31.3	9.5	16.6	0.5	16.1	-
	20～39歳	108	55.6	57.4	35.2	31.5	24.1	37.0	19.4	16.7	-	7.4	-
	40～59歳	201	77.1	74.1	38.8	36.3	28.4	26.9	20.9	15.4	-	6.0	1.0
	60～74歳	305	76.4	63.6	31.1	24.3	23.0	6.2	18.4	6.2	1.0	6.6	1.0
	75歳以上	196	65.8	59.2	34.2	19.4	12.2	0.5	11.2	4.6	-	6.1	7.1
公民館区別	中央公民館区	56	73.2	69.6	37.5	33.9	28.6	16.1	19.6	14.3	-	5.4	-
	東部公民館区	94	68.1	66.0	36.2	40.4	19.1	13.8	17.0	8.5	-	4.3	1.1
	西部公民館区	127	68.5	60.6	26.0	21.3	22.0	9.4	14.2	10.2	0.8	7.1	1.6
	南部公民館区	126	65.9	60.3	33.3	28.6	17.5	12.7	11.1	8.7	0.8	6.3	2.4
	北部公民館区	67	70.1	68.7	43.3	32.8	20.9	11.9	20.9	13.4	-	6.0	-
	江南公民館区	92	62.0	59.8	35.9	19.6	25.0	18.5	17.4	12.0	-	6.5	4.3
	霞城公民館区	151	64.9	58.9	37.1	24.5	25.2	17.2	16.6	12.6	-	7.9	4.0
	元木公民館区	201	67.2	58.2	32.3	23.4	19.9	14.9	13.9	10.4	0.5	8.5	2.0
	それ以外の地区	308	63.3	58.1	34.7	29.9	21.4	17.5	14.9	8.1	1.0	9.1	2.6
	市外	86	33.7	36.0	17.4	17.4	17.4	43.0	11.6	18.6	-	17.4	-

### (8) 公民館の利用について

- ▶ 公民館の利用について、「ア 公民館を利用することに興味がある」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が 55.5%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が 22.6%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「思う」が 53.5%、『女性』では 56.8%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19 歳以下』と『20～39 歳』では「思う」が約 4 割と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市外』では「思う」が 2 割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

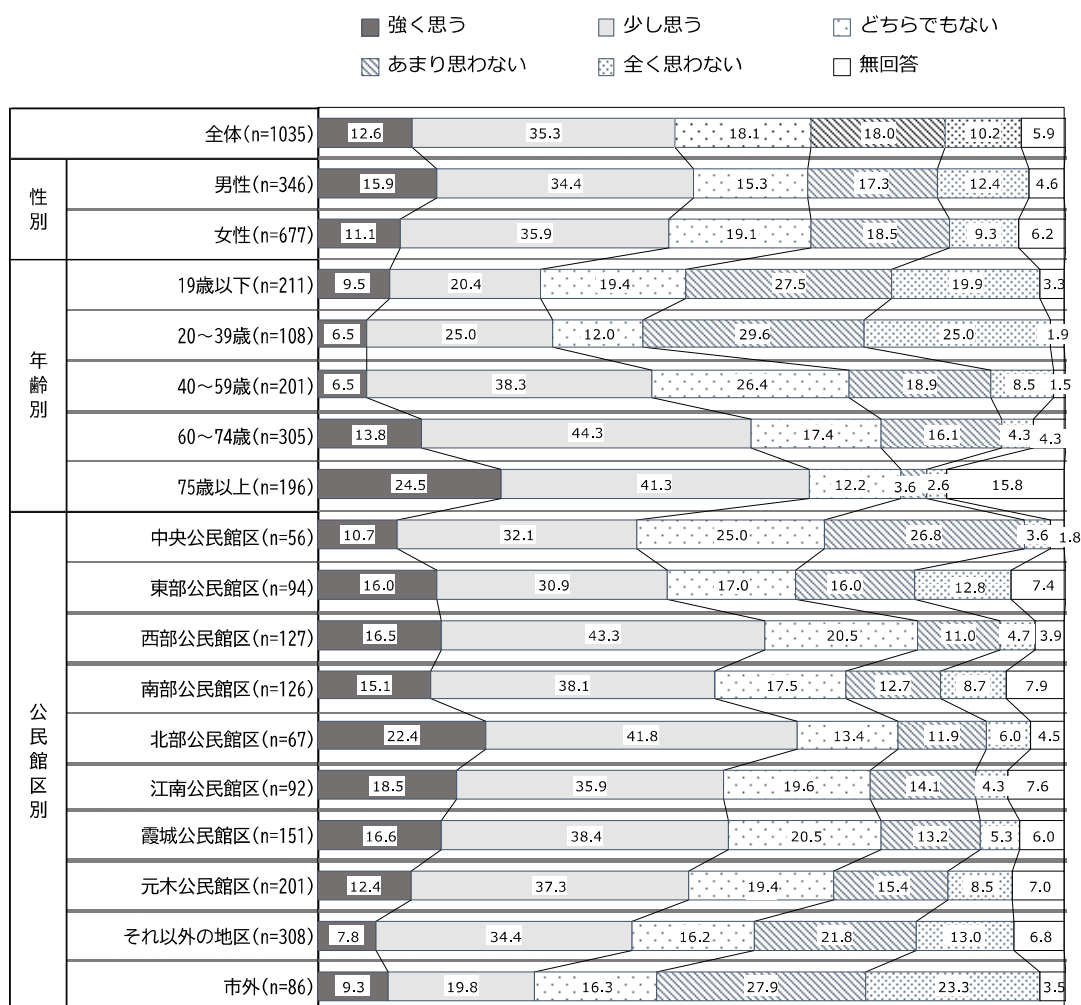
問 23 公民館の利用についておうかがいします。 (それぞれ○は1つ)

#### ア. 公民館を利用することに興味がある



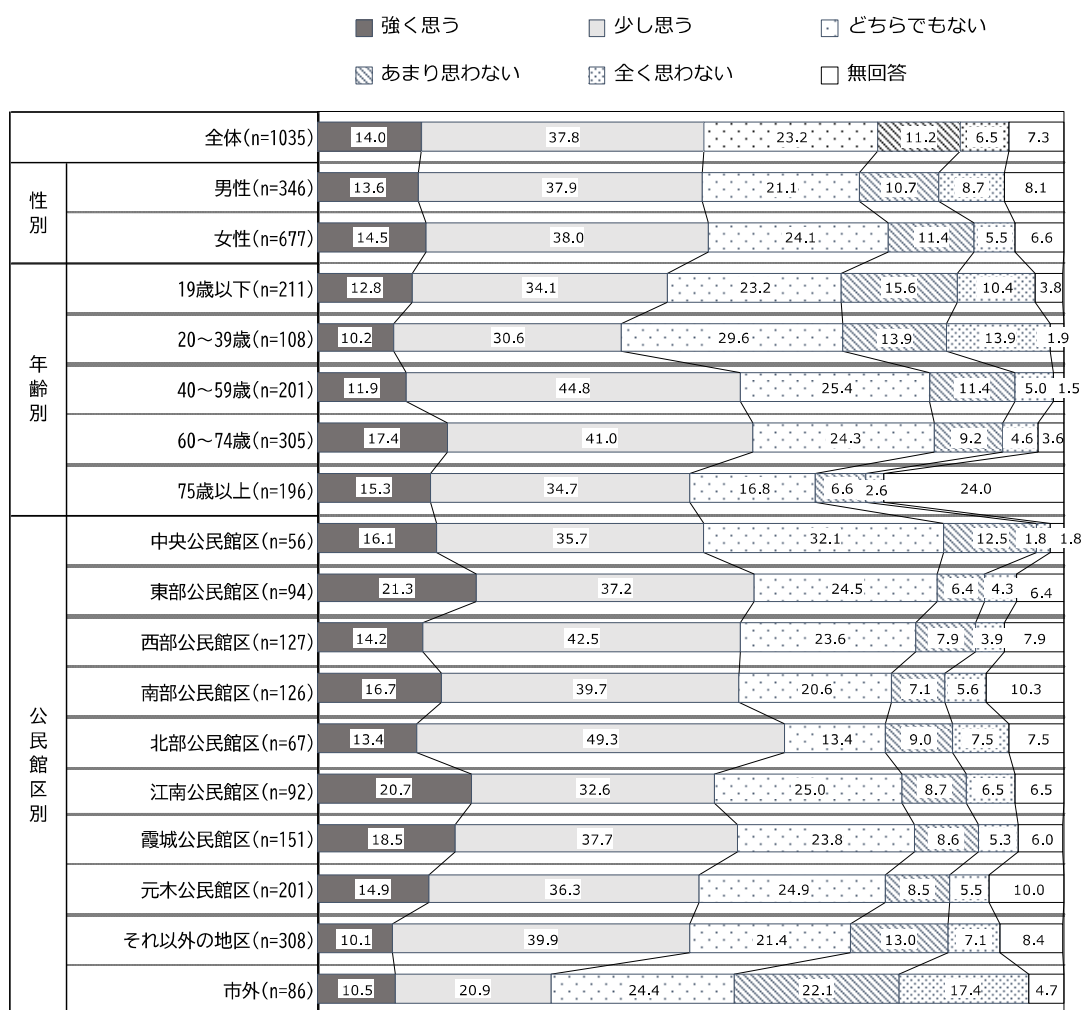
- ▶ 公民館の利用について、「イ 公民館がどのように使われているか知っている」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が47.9%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が28.2%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「思う」が50.3%、『女性』では47.0%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「思う」が約3割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市外』では「思う」が3割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

イ. 公民館がどのように使われているか知っている



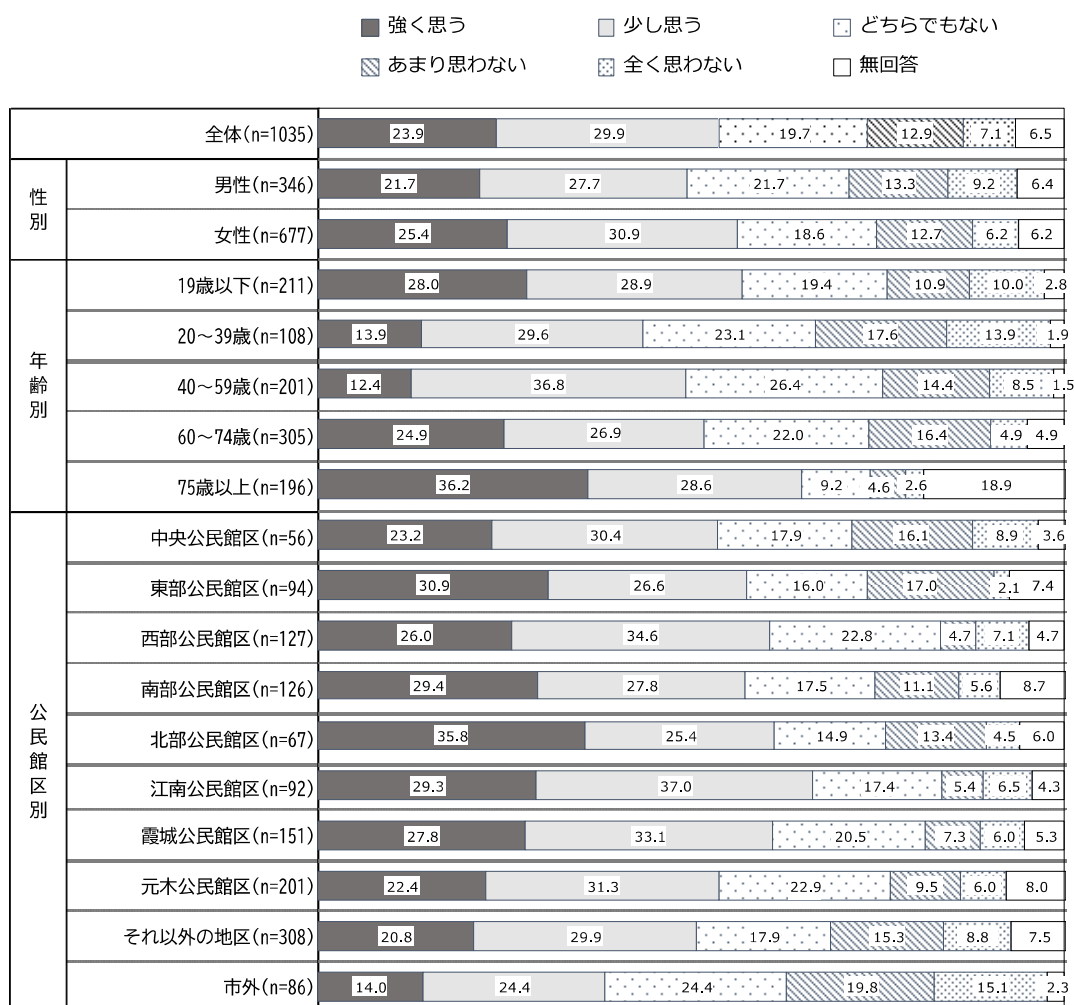
- ▶ 公民館の利用について、「ウ 公民館で何が出来るか知りたい」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が 51.8%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が 17.7%となっている。
- ▶ 性別で見ると、『男性』では「思う」が 51.5%、『女性』では 52.5%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別で見ると、『20～39 歳』では「思う」が約 4 割と他の公民館区に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別で見ると、『市外』では「思う」が約 3 割と他の公民館区に比べ低くなっている。

ウ. 公民館で何が出来るか知りたい



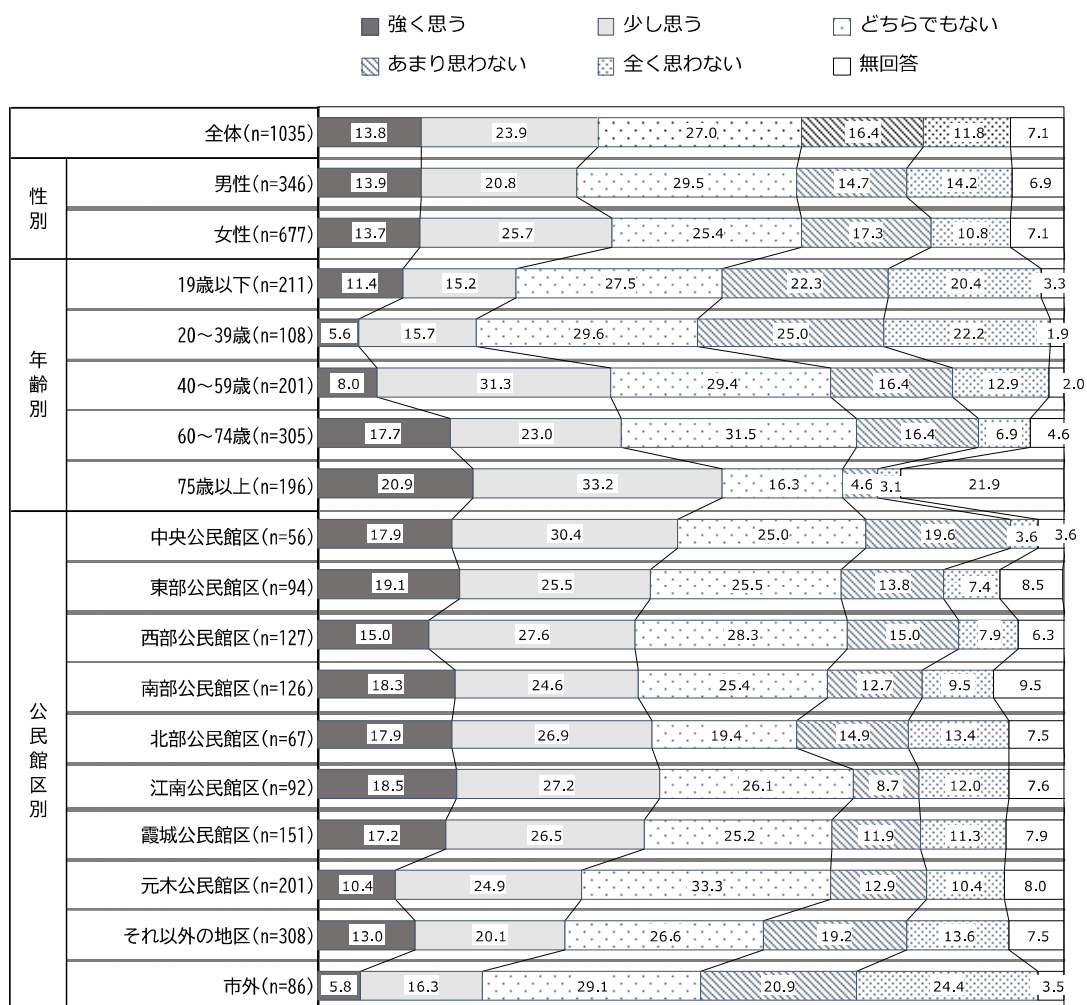
- ▶ 公民館の利用について、「エ 友達や仲間と一緒に利用したい」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が 53.8%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が 20.0%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「思う」が 49.4%、『女性』では 56.3%と男性は女性よりやや低い傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、『20～39 歳』と『40～59 歳』では「思う」が 5 割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市外』では「思う」が 4 割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

エ. 友達や仲間と一緒に利用したい



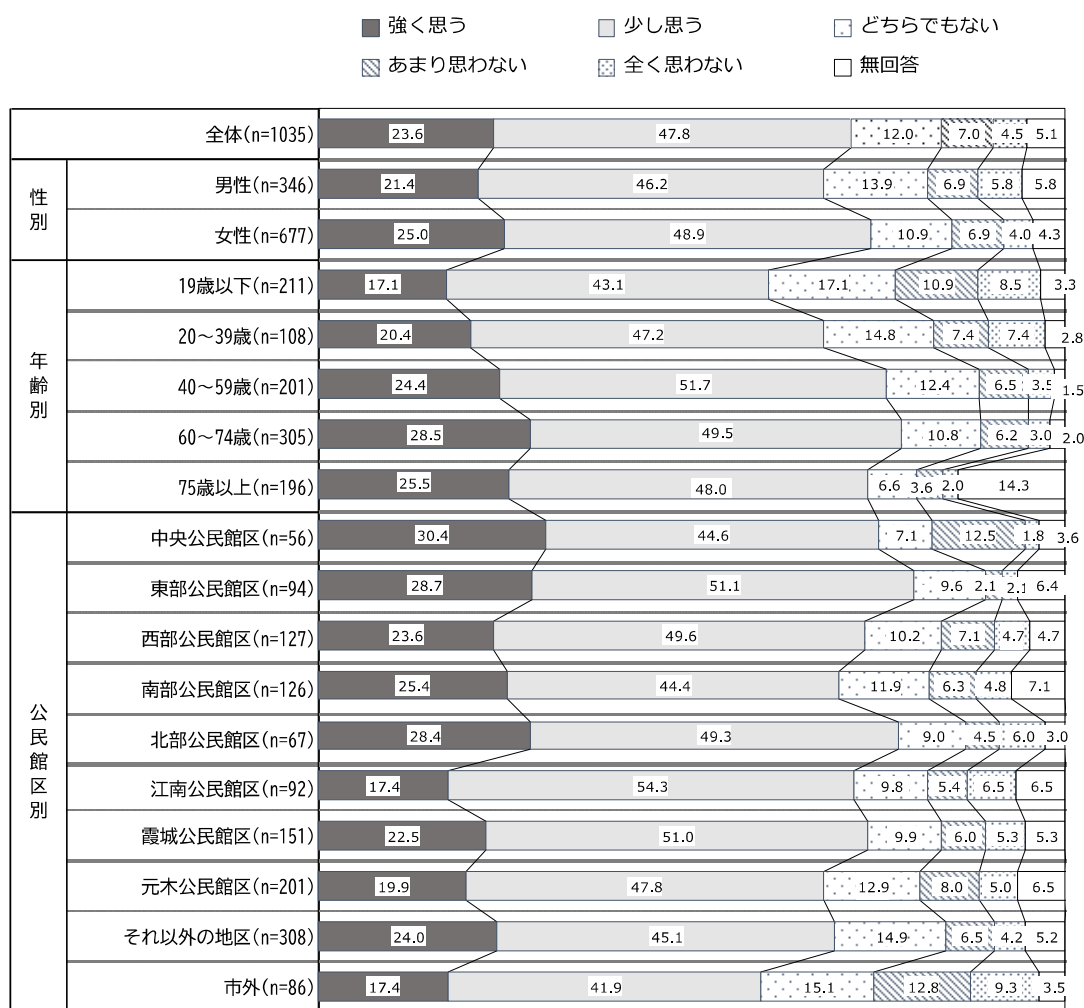
- ▶ 公民館の利用について、「オ 希望する（興味がある）学習や活動がある」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が37.7%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が28.2%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「思う」が34.7%、『女性』では39.4%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「思う」が3割以下と他の年代に比べ低くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『元木公民館区』、『それ以外の地区』、『市外』では「思う」が4割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

オ. 希望する（興味がある）学習や活動がある



- ▶ 公民館の利用について、「カ 興味がある学習や活動があれば参加したい」では、「思う」（「強く思う」+「少し思う」）が71.4%、「思わない」（「あまり思わない」+「全く思わない」）が11.5%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「思う」が67.6%、『女性』では73.9%と男性は女性よりやや低い傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、すべての年代で「思う」が6割以上となっており、特に『60～74歳』が約8割と高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市外』では「思う」が6割以下と他の公民館区に比べ低くなっている。

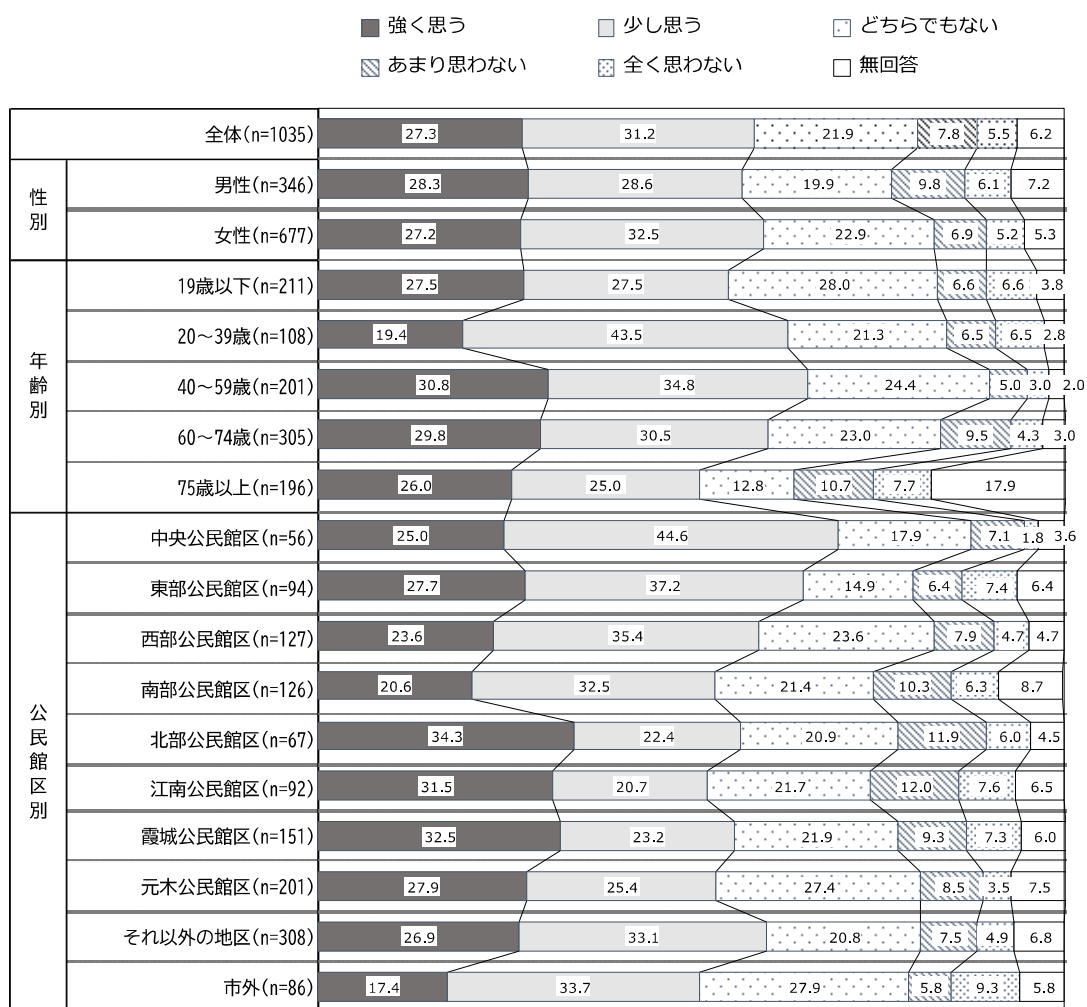
カ. 興味がある学習や活動があれば参加したい





- ▶ 公民館の利用について、「ク 公民館は地域の人が集まる施設になるべきだ」では、「《思う》（「強く思う」+「少し思う」）が 58.5%、「《思わない》（「あまり思わない」+「全く思わない」）が 13.3%となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では《思う》が 56.9%、『女性』では 59.7%と概ね同じ傾向となっている。
- ▶ 年齢別でみると、すべての年代で《思う》が 5 割以上となっており、特に『40～59 歳』が約 7 割と高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市外』では《思う》が約 5 割と他の公民館区に比べ低くなっている。

ク. 公民館は地域の人が集まる施設になるべきだ



### (9) 公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯

- ▶ 公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯について、【平日】では、「午後（2時～）」が42.1%と最も高く、次いで「午前（10時～）」（38.6%）、「夜間（6時以降）」（29.0%）となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「午後（2時～）」が44.8%、『女性』では「午前（10時～）」が42.5%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「午前（10時～）」が11.0ポイント低くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』では「午後（2時～）」が約6割、『20～39歳』と『40～59歳』では「夜間（6時以降）」が約5～6割、『60～74歳』と『75歳以上』では「午前（10時～）」が5割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『中央公民館区』、『北部公民館区』、『江南公民館区』、『霞城公民館区』、『元木公民館区』では「午前（10時～）」が約4割以上、『東部公民館区』、『西部公民館区』、『南部公民館区』、『それ以外の地区』、『市外』では「午後（2時～）」が4割以上と最も高くなっている。

問 24 あなたが、公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯はいつですか。

「3 夜間」を選んだ方は、時間を数字で記入してください。

(○はいくつでも)

平日

		n=	(%)			
			午前 (10時～)	午後 (2時～)	夜間 (6時以降)	無回答
全体		1,035	38.6	42.1	29.0	7.2
性別	男性	346	31.5	44.8	31.2	7.8
	女性	677	42.5	40.9	27.9	6.8
年齢別	19歳以下	211	8.5	58.8	29.4	8.5
	20～39歳	108	17.6	33.3	50.9	3.7
	40～59歳	201	23.9	22.9	58.2	7.0
	60～74歳	305	57.4	46.9	18.0	6.9
	75歳以上	196	69.4	42.9	3.1	7.1
公民館区別	中央公民館区	56	39.3	37.5	35.7	3.6
	東部公民館区	94	37.2	42.6	33.0	6.4
	西部公民館区	127	41.7	43.3	27.6	7.1
	南部公民館区	126	41.3	46.0	27.0	7.1
	北部公民館区	67	41.8	40.3	32.8	6.0
	江南公民館区	92	51.1	37.0	21.7	12.0
	霞城公民館区	151	51.0	39.7	20.5	12.6
	元木公民館区	201	44.8	41.3	28.4	5.5
	それ以外の地区	308	35.1	39.0	32.1	8.1
	市外	86	14.0	67.4	20.9	2.3

- ▶ 公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯について、【土日・祝日】では、「午前（10時～）」が52.9%と最も高く、次いで「午後（2時～）」（44.1%）、「夜間（6時以降）」（6.7%）となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「午前（10時～）」が54.0%、『女性』では52.7%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』では「午後（2時～）」が約6割、『19歳以下』以外の年代では「午前（10時～）」が3割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「午前（10時～）」が4割以上、『市外』では「午後（2時～）」が約6割と最も高くなっている。

土日・祝日

		n=	（%）			
			午前 （10時～）	午後 （2時～）	夜間 （6時以降）	無回答
全体		1,035	52.9	44.1	6.7	16.6
性別	男性	346	54.0	45.4	8.1	13.9
	女性	677	52.7	43.4	5.6	17.9
年齢別	19歳以下	211	52.6	57.8	4.3	2.8
	20～39歳	108	59.3	49.1	9.3	1.9
	40～59歳	201	60.7	49.3	17.4	6.5
	60～74歳	305	57.0	41.3	3.3	20.0
	75歳以上	196	37.2	27.0	1.5	43.4
公民館区別	中央公民館区	56	62.5	50.0	7.1	10.7
	東部公民館区	94	54.3	44.7	8.5	18.1
	西部公民館区	127	48.0	46.5	6.3	18.1
	南部公民館区	126	48.4	43.7	8.7	23.8
	北部公民館区	67	55.2	37.3	10.4	17.9
	江南公民館区	92	44.6	38.0	2.2	33.7
	霞城公民館区	151	50.3	40.4	2.6	26.5
	元木公民館区	201	48.8	42.8	6.5	19.4
	それ以外の地区	308	55.2	42.5	8.4	14.9
市外	86	54.7	55.8	4.7	1.2	

### (10) 重要だと考える公民館の役割

- ▶重要だと考える公民館の役割について、「サークルなど、人々の活動場所を提供する役割」が57.4%と最も高く、次いで「地域における仲間づくりや結びつきを深める役割」と「防災の拠点としての役割」（ともに51.6%）、「講座等の実施等で学びのニーズに応える役割」（38.8%）となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「サークルなど、人々の活動場所を提供する役割」が55.8%、『女性』では58.9%と最も高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「地域における仲間づくりや結びつきを深める役割」が約6割、『40～59歳』では「防災の拠点としての役割」が約6割、『60～74歳』と『75歳以上』では「サークルなど、人々の活動場所を提供する役割」が6割以上と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』、『東部公民館区』、『西部公民館区』、『南部公民館区』、『北部公民館区』、『元木公民館区』、『それ以外の地区』では「サークルなど、人々の活動場所を提供する役割」が約6割以上、『江南公民館区』、『霞城公民館区』では「防災の拠点としての役割」が5割以上、『市外』では「地域における仲間づくりや結びつきを深める役割」が約6割と最も高くなっている。

問25 あなたが、重要だと考える公民館の役割は何ですか。

(○は3つまで)  
(%)

	n=	サークルなど、人々の活動場所を提供する役割	地域における仲間づくりや結びつきを深める役割	防災の拠点としての役割	講座等の実施等で学びのニーズに応える役割	地域課題の解決を行う役割	行政情報の提供・発信を行う役割	その他	特になし・わからない	無回答	
全体	1,035	57.4	51.6	51.6	38.8	18.1	16.6	0.9	4.9	2.1	
性別	男性	346	55.8	46.0	47.7	37.9	24.0	16.2	1.2	5.8	2.3
	女性	677	58.9	54.8	53.9	39.7	14.9	17.1	0.7	4.1	1.8
年齢別	19歳以下	211	45.5	55.9	39.8	26.5	24.2	7.6	0.9	9.0	1.9
	20～39歳	108	49.1	55.6	40.7	41.7	18.5	10.2	0.9	6.5	-
	40～59歳	201	53.2	46.8	63.7	43.8	22.9	21.4	1.5	2.5	1.5
	60～74歳	305	62.3	50.2	59.7	42.6	15.4	19.3	0.3	4.9	0.3
	75歳以上	196	73.5	53.1	46.4	41.8	10.7	19.9	1.0	1.5	5.6
公民館区別	中央公民館区	56	62.5	42.9	41.1	55.4	19.6	17.9	3.6	7.1	-
	東部公民館区	94	64.9	53.2	53.2	44.7	13.8	11.7	-	1.1	2.1
	西部公民館区	127	60.6	45.7	58.3	44.1	13.4	13.4	0.8	4.7	2.4
	南部公民館区	126	66.7	47.6	52.4	38.9	14.3	11.9	0.8	2.4	4.0
	北部公民館区	67	62.7	44.8	55.2	43.3	16.4	19.4	-	1.5	4.5
	江南公民館区	92	51.1	51.1	53.3	45.7	18.5	19.6	1.1	5.4	3.3
	霞城公民館区	151	54.3	49.0	57.6	44.4	18.5	19.2	2.0	5.3	2.0
	元木公民館区	201	62.2	51.7	52.2	35.8	16.4	17.9	0.5	3.0	2.0
	それ以外の地区	308	56.8	53.2	50.0	35.7	19.8	17.9	1.0	5.8	2.6
	市外	86	39.5	64.0	41.9	25.6	24.4	9.3	-	9.3	-

### (11) 今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うか

- ▶ 今後、公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思うかについて、「公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する」が45.8%と最も高く、次いで「地域で活動しているサークル活動の情報を容易に入手できるようにする」(40.6%)、「公民館のイベントや事業を充実させる」(39.1%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する」が43.4%、『女性』では47.4%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』では「公民館のイベントや事業を充実させる」が約4割、『20～39歳』と『40～59歳』では「公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する」が約5～6割、『60～74歳』と『75歳以上』では「地域で活動しているサークル活動の情報を容易に入手できるようにする」が約5割と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『中央公民館区』では「公民館のイベントや事業を充実させる」が約5割、『中央公民館区』を除く『市内公民館区』、『それ以外の地区』、『市外』では「公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する」が4割以上と最も高くなっている。

問 26 今後、あなたが公民館をより利用したいと思える取り組みは何だと思えますか。

(○はいくつでも)

		n=	る公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する	る地域の情報を容易に入手できるようなサークル活動	せる公民館のイベントや事業を充実させる	利用手続きを簡素化する	の利用制限を緩和する(個人利用等)	れ公民館で行政の情報をより手に入る	設備を充実させる	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	45.8	40.6	39.1	30.1	21.9	16.2	15.6	3.0	9.2	4.3
性別	男性	346	43.4	35.5	34.1	31.2	21.7	15.9	17.3	2.6	11.8	3.5
	女性	677	47.4	43.6	41.7	29.7	22.3	16.5	14.6	3.2	7.5	4.7
年齢別	19歳以下	211	37.9	27.0	41.7	30.8	18.5	8.1	14.7	1.4	15.2	2.4
	20～39歳	108	53.7	39.8	39.8	29.6	25.0	12.0	20.4	3.7	7.4	0.9
	40～59歳	201	55.7	35.3	44.3	35.8	31.8	24.4	16.9	7.0	5.5	2.5
	60～74歳	305	45.2	50.2	40.7	25.2	17.0	18.0	15.7	2.0	8.9	3.0
	75歳以上	196	41.3	46.9	28.6	31.6	21.9	15.8	12.8	2.0	6.6	11.7
公民館区別	中央公民館区	56	41.1	46.4	53.6	21.4	23.2	21.4	28.6	-	7.1	3.6
	東部公民館区	94	43.6	41.5	40.4	30.9	24.5	14.9	18.1	5.3	5.3	6.4
	西部公民館区	127	45.7	36.2	37.0	31.5	26.0	12.6	18.1	3.9	6.3	6.3
	南部公民館区	126	43.7	38.1	33.3	24.6	23.8	9.5	15.1	4.8	7.9	8.7
	北部公民館区	67	56.7	40.3	40.3	34.3	20.9	17.9	14.9	3.0	4.5	4.5
	江南公民館区	92	45.7	40.2	37.0	37.0	19.6	19.6	17.4	-	8.7	5.4
	霞城公民館区	151	45.7	40.4	39.7	37.1	18.5	18.5	17.2	2.0	9.3	4.6
	元木公民館区	201	45.3	44.8	34.3	27.9	21.9	16.4	12.4	3.5	8.0	7.0
	それ以外の地区	308	47.7	40.6	38.6	27.9	23.4	15.3	13.6	3.9	12.0	3.2
市外	86	40.7	32.6	38.4	26.7	17.4	12.8	12.8	-	12.8	-	

## (12) 公民館にどのような空間や部屋があればより利用したいと思うか

- ▶ 公民館にどのような空間や部屋があればより利用したいと思うかについて、「カフェや喫茶スペース」が49.2%と最も高く、次いで「個人学習スペース」(37.7%)、「図書館の本を読んだり、借りたりできるコーナー」(35.6%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「カフェや喫茶スペース」が42.2%、『女性』では52.9%が最も高く、男性は女性に比べ10.7ポイント低くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「個人学習スペース」が5割以上、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「カフェや喫茶スペース」が3割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『市内公民館区』と『それ以外の地区』では「カフェや喫茶スペース」が4割以上、『市外』では「カフェや喫茶スペース」と「個人学習スペース」がともに約6割と最も高くなっている。

問27 あなたは、公民館にどのような空間や部屋があればより利用したいと思いますか。

(〇はいくつでも)

		n=	カフェや喫茶スペース	個人学習スペース	図書館の本を読んだり、借りたりできるコーナー	グループワークスペース(打合せ、グループ学習等)	まちづくりスペース(町内会の会合等に専用で利用できる空間)	音楽スタジオ	ダンスルーム(ダンス、舞踊、軽運動等専用)	生涯学習相談コーナー(新しい学びのマッチング)	オンラインルーム(オンライン講座、eスポーツ等)	キッズスペース	動画配信・録画スタジオ	囲碁・将棋対局ルーム	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	49.2	37.7	35.6	33.7	17.0	14.7	14.3	14.3	13.1	9.0	6.1	4.7	2.0	9.2	4.4
性別	男性	346	42.2	41.6	31.2	33.8	17.3	15.3	8.7	10.7	17.3	6.6	9.2	8.1	2.6	13.0	3.8
	女性	677	52.9	35.9	37.7	33.7	16.8	14.5	17.4	16.2	11.2	10.0	4.6	3.1	1.8	6.9	4.7
年齢別	19歳以下	211	59.2	68.2	34.1	39.3	10.0	21.3	11.4	9.5	19.0	8.5	9.0	5.2	1.4	7.1	2.8
	20～39歳	108	57.4	59.3	39.8	37.0	17.6	15.7	8.3	10.2	13.0	18.5	10.2	1.9	0.9	5.6	-
	40～59歳	201	51.7	49.3	44.3	34.3	16.4	16.9	18.4	18.4	21.4	12.9	9.0	5.0	5.0	6.0	2.5
	60～74歳	305	47.5	19.3	38.4	28.2	18.4	10.5	15.4	16.1	10.2	6.2	3.3	4.6	1.0	12.1	4.9
	75歳以上	196	34.7	10.7	20.9	33.7	24.0	12.2	15.8	14.8	3.1	4.1	1.5	6.1	1.5	11.2	9.7
公民館区別	中央公民館区	56	51.8	41.1	42.9	33.9	26.8	21.4	10.7	32.1	17.9	14.3	8.9	5.4	1.8	1.8	3.6
	東部公民館区	94	51.1	39.4	38.3	40.4	12.8	11.7	22.3	16.0	20.2	8.5	5.3	6.4	3.2	5.3	7.4
	西部公民館区	127	40.9	33.1	29.1	33.1	20.5	10.2	7.1	11.8	8.7	11.0	1.6	7.9	1.6	8.7	7.1
	南部公民館区	126	46.0	34.9	26.2	34.9	11.1	11.9	15.1	14.3	14.3	10.3	2.4	7.1	2.4	6.3	10.3
	北部公民館区	67	49.3	28.4	35.8	46.3	28.4	17.9	16.4	14.9	13.4	9.0	6.0	7.5	-	9.0	4.5
	江南公民館区	92	51.1	38.0	40.2	30.4	9.8	12.0	15.2	12.0	10.9	5.4	9.8	2.2	2.2	9.8	4.3
	霞城公民館区	151	50.3	39.7	43.0	33.8	11.3	15.9	15.2	11.9	11.9	7.3	8.6	2.0	2.0	9.3	4.6
	元木公民館区	201	49.3	31.8	26.9	28.4	17.4	13.4	13.4	12.9	11.4	9.5	5.5	7.0	3.0	9.0	7.0
	それ以外の地区	308	49.0	37.7	37.3	31.8	15.3	15.3	15.3	15.3	13.0	9.1	6.2	3.9	2.3	10.4	3.2
市外	86	55.8	55.8	29.1	36.0	14.0	16.3	7.0	10.5	11.6	7.0	5.8	1.2	-	10.5	-	

(13) これからの社会において、学習分野として行政が力を入れるとしたらどの分野だと思うか

- ▶ これからの社会において、学習分野として行政が力を入れるとしたらどの分野だと思うかについて、「健康・福祉」が49.9%と最も高く、次いで「高齢化・介護」(48.8%)、「防災」(38.9%)となっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』では「高齢化・介護」が45.7%、『女性』では「健康・福祉」が52.1%と最も高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『19歳以下』と『20～39歳』では「少子化・子育て問題」が4割以上、『40～59歳』、『60～74歳』、『75歳以上』では「健康・福祉」が5割以上と最も高くなっている。
- ▶ 公民館区別でみると、『中央公民館区』、『西部公民館区』、『南部公民館区』、『北部公民館区』、『元木公民館区』、『それ以外の地区』では「健康・福祉」が約5～7割、『中央公民館区』、『東部公民館区』、『江南公民館区』、『霞城公民館区』では「高齢化・介護」が5割以上と最も高くなっている。

問28 あなたはこれからの社会において、学習分野として行政が力を入れるとしたらどの分野だと思いますか。(〇はいくつでも)

		(%)																	
n=		健康・福祉	高齢化・介護	防災	少子化・子育て問題	地域づくり(人づくり・まちづくり)	温暖化などの環境問題	情報・インターネット	国際理解や交流	ボランティア	家庭教育	金融・経済	消費者問題	政治・社会情勢	人権・男女共同参画	その他	特になし・わからない	無回答	
全体	1,035	49.9	48.8	38.9	33.0	32.9	28.5	22.7	21.5	17.7	16.4	15.0	14.6	13.9	12.2	1.2	6.0	3.8	
性別	男性	346	45.4	45.7	38.4	30.9	34.1	28.3	28.9	23.1	16.8	17.9	18.5	16.2	19.7	11.8	1.4	6.6	3.5
	女性	677	52.1	50.5	39.1	34.3	32.3	28.8	19.4	21.0	18.0	15.7	13.4	13.9	11.1	12.6	1.0	5.6	3.8
年齢別	19歳以下	211	28.9	29.9	25.1	48.8	21.3	32.2	21.8	31.8	19.9	27.5	21.3	18.0	24.2	16.6	-	8.1	3.3
	20～39歳	108	31.5	38.0	33.3	55.6	23.1	21.3	25.0	28.7	10.2	30.6	26.9	17.6	22.2	13.0	3.7	4.6	-
	40～59歳	201	53.7	50.2	42.8	34.3	38.8	20.9	33.3	20.4	21.4	20.9	21.9	16.9	9.0	13.9	1.5	6.5	2.5
	60～74歳	305	64.3	61.3	48.2	24.6	37.0	32.1	19.0	16.1	17.0	7.2	7.2	11.8	8.9	9.2	1.3	4.9	3.3
	75歳以上	196	56.1	54.6	38.8	16.8	39.3	32.7	16.3	15.8	16.8	7.1	6.1	12.2	11.2	9.7	0.5	5.1	8.2
公民館区別	中央公民館区	56	51.8	51.8	35.7	30.4	33.9	37.5	25.0	23.2	21.4	17.9	21.4	17.9	17.9	14.3	1.8	5.4	1.8
	東部公民館区	94	55.3	57.4	37.2	29.8	35.1	40.4	22.3	29.8	14.9	17.0	14.9	21.3	18.1	21.3	1.1	4.3	5.3
	西部公民館区	127	50.4	48.0	46.5	26.8	30.7	26.0	23.6	19.7	16.5	10.2	9.4	11.8	7.1	7.9	3.1	4.7	7.1
	南部公民館区	126	54.0	46.8	36.5	25.4	32.5	34.9	23.8	27.0	16.7	11.1	9.5	17.5	12.7	15.1	1.6	4.8	7.9
	北部公民館区	67	73.1	53.7	52.2	31.3	37.3	26.9	26.9	29.9	23.9	14.9	16.4	23.9	11.9	14.9	-	4.5	3.0
	江南公民館区	92	45.7	52.2	35.9	32.6	33.7	31.5	23.9	15.2	15.2	14.1	14.1	14.1	14.1	12.0	2.2	5.4	2.2
	霞城公民館区	151	49.0	53.6	40.4	32.5	33.1	29.8	26.5	18.5	17.9	15.2	16.6	11.9	17.2	11.3	1.3	5.3	2.0
	元木公民館区	201	50.2	45.3	37.3	28.9	40.3	24.4	21.9	16.4	14.9	13.4	10.9	12.4	10.9	7.5	1.5	5.0	6.0
	それ以外の地区	308	51.6	47.1	37.7	33.4	30.5	27.3	22.7	20.5	16.9	17.9	17.2	14.0	14.3	12.3	1.0	6.2	3.6
市外	86	24.4	37.2	26.7	55.8	18.6	27.9	17.4	30.2	25.6	25.6	10.5	11.6	14.0	14.0	-	10.5	-	

(14) 生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うか

- ▶生涯学習を盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思うかについて、「住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映」が34.1%と最も高く、次いで「生涯学習に関する専門職員の育成」(33.7%)、「生涯学習を支援する地域の人材の育成」(33.6%)となっている。
- ▶性別でみると、『男性』では「生涯学習に関する専門職員の育成」が35.3%、『女性』では「住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映」が34.7%と最も高くなっている。また、男性は女性に比べ「インターネットを使った生涯学習活動の充実」が10.8ポイント高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『19歳以下』では「生涯学習に関する専門職員の育成」が約3割、『20～39歳』では「学校図書館や音楽室など学校施設の地域への開放の拡充」が約3割、『40～59歳』では「生涯学習を支援する地域の人材の育成」が約4割、『60～74歳』では「生涯学習に関する情報を一元化した情報提供」が約5割、『75歳以上』では「住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映」が約4割と最も高くなっている。
- ▶公民館区別でみると、『中央公民館区』、『東部公民館区』では「生涯学習に関する情報を一元化した情報提供」が4割以上、『西部公民館区』、『南部公民館区』では「生涯学習に関する専門職員の育成」が約4割、『北部公民館区』、『江南公民館区』、『霞城公民館区』、『元木公民館区』では「生涯学習を支援する地域の人材の育成」が約4割、『それ以外の地区』では「住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映」が約4割、『市外』では「学校図書館や音楽室など学校施設の地域への開放の拡充」が約3割と最も高くなっている。

問29 あなたは、人々の生涯学習をもっと盛んにしていくために、山形市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は5つまで)

		n=	住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映	生涯学習に関する専門職員の育成	生涯学習を支援する地域の人材の育成	生涯学習に関する情報を一元化した情報提供	学校図書館や音楽室など学校施設の開放の拡充	インターネットを使った生涯学習活動の充実	社会教育団体、青少年団体などのボランティア活動の支援	取り入れ、地域や社会を支援する活動の推進	学校や生涯学習を通じた社会的な活動の実現	生涯学習を支援する市民活動につなげる	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,035	34.1	33.7	33.6	32.9	23.1	18.8	15.5	11.7	11.6	11.5	1.6	12.8	4.8
性別	男性	346	32.9	35.3	34.4	35.0	23.7	26.0	15.3	11.0	15.3	9.2	2.0	12.1	3.8
	女性	677	34.7	32.9	33.5	32.3	22.7	15.2	15.5	12.3	9.9	12.9	1.5	12.9	5.3
年齢別	19歳以下	211	21.8	29.4	20.9	16.1	28.4	24.2	18.0	11.4	14.7	11.4	0.5	18.5	2.8
	20～39歳	108	25.0	28.7	20.4	25.9	30.6	27.8	11.1	13.9	15.7	12.0	0.9	17.6	-
	40～59歳	201	39.8	34.8	41.8	35.3	25.9	22.4	16.4	12.4	14.4	10.9	2.0	9.0	3.0
	60～74歳	305	38.0	36.7	40.3	45.9	17.7	16.1	13.4	12.1	8.9	11.5	2.6	10.8	4.3
	75歳以上	196	41.3	35.2	36.7	33.7	17.9	8.2	17.3	10.2	8.2	12.8	1.5	9.7	11.7
公民館区別	中央公民館区	56	37.5	30.4	35.7	42.9	30.4	19.6	12.5	12.5	14.3	10.7	-	12.5	5.4
	東部公民館区	94	36.2	40.4	33.0	40.4	22.3	23.4	12.8	10.6	10.6	11.7	1.1	9.6	5.3
	西部公民館区	127	33.1	37.8	30.7	32.3	19.7	18.1	11.8	10.2	8.7	15.0	2.4	15.0	7.1
	南部公民館区	126	27.0	36.5	31.0	33.3	21.4	21.4	11.1	10.3	9.5	13.5	1.6	12.7	8.7
	北部公民館区	67	31.3	35.8	38.8	37.3	26.9	13.4	23.9	14.9	11.9	11.9	1.5	7.5	6.0
	江南公民館区	92	34.8	30.4	35.9	33.7	22.8	19.6	13.0	10.9	14.1	7.6	2.2	9.8	4.3
	霞城公民館区	151	36.4	32.5	37.7	35.8	19.9	17.9	15.9	11.9	15.2	9.3	2.6	11.3	4.0
	元木公民館区	201	32.3	34.3	38.3	31.3	19.4	16.9	18.4	11.9	10.4	12.9	2.5	10.9	6.0
	それ以外の地区	308	36.7	33.1	32.5	33.4	24.0	19.5	14.0	11.7	9.4	11.4	1.3	14.9	4.9
市外	86	16.3	26.7	22.1	15.1	29.1	24.4	15.1	11.6	16.3	10.5	-	19.8	-	

## (15) 公民館、生涯学習に関してのご意見・ご提案

- ▶ 公民館、生涯学習に関してのご意見・ご提案については、「公民館利用に関すること」が 103 件と最も高く、次いで「場所・施設・利用環境に関すること」(66 件)、「交流・イベントに関すること」(30 件)となっている。

問 30 公民館、生涯学習に関してのご意見・ご提案を、ご自由にお書きください。

順位	内容	件数
1	公民館利用に関すること	103 件
2	場所・施設・利用環境に関すること	66 件
3	交流・イベントに関すること	30 件
4	生涯学習に関すること	27 件
5	情報提供に関すること	15 件
6	高齢者の利用・学習に関すること	14 件
7	講座に関すること	13 件
8	予約方法・利便性に関すること	10 件
9	図書館利用に関すること	9 件
10	地域福祉・支援活動に関すること	6 件
	合計	293 件

※回答者数：224 人（「特になし」などの回答は除く）

※1 人の回答内容が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に分類している

### 【自由意見（一部抜粋）】

#### 1. 公民館利用に関すること

- 公民館内の方々は皆さんにこやかで、何処行かれても、心なごみます。私達は良い公民館に恵まれて幸せです。ありがとうございます。（女性/60～74 歳/第3地区）
- 現在、平日の公民館利用は日中が中心ですが、多くの働く世代は仕事の都合上昼間利用する事が難しい状況です。平日の夜間にも利用できる時間を延長していただくとありがたいと思います。夜間に利用できる事で仕事帰りの住民も地域活動や学習、交流の場に参加できるようになりより幅広い世代の利用促進につながると思います。（女性/40～59 歳/榎沢地区）
- 自分が利用している公民館のスタッフの方それぞれ親切にいただいています。申し込み方法ですが、毎月一定の曜日、同部屋をお借りしています。できれば長期（数ヶ月、1 年）に借りられないかと思っています。（女性/75 歳以上/第2地区）

- 公民館は大人でも自分の学びたいことが学べる場所になると様々な年齢層の人が集まると思います。また、地域の伝統文化（芸能・工芸品など）を体験する機会を若年層向けに設ければ後継者の育成や地域おこしにつながると思います。（男性/19歳以下/第7地区）
- 公民館で学習スペースがあることをあまり認識していませんでした。趣味の勉強で、今後利用していきたいと思います。ありがとうございました。（女性/20～39歳/第2地区）
- 公民館はどうしても高齢者のサークル等で予定が埋まっているイメージなので（高齢者の活動場所としては最適だが）若い子育て世代も使いやすい（入りやすい）場所にしていくべきだと思います。高齢者世代は若い頃から祭りや地区の寄り合いなどで公民館を頻繁に利用しているので、こういった施設なのかを理解しているが、若い世代の認知はかなり低いと思われるので、婚活パーティーや、育児相談サロン、クラブイベントなどを民間企業に委託して開催してみても面白いと思います。（男性/40～59歳/南沼原地区）

## 2. 場所・施設・利用環境に関すること

- 寒い日は暖房を、暑い日は冷房を気使っていただき、お借りした部屋に入った時の何ともいえない心のぬくもり、笑顔になります。公民館の職員の皆様の気配りに感謝しております（南部公民館）（女性/75歳以上/第7地区）
- いつも、霞城公民館、市立図書館を利用させていただいております。スタッフの方々は、毎回あいさつをして下さいます。施設がとても、老朽化してきているので、全部は無理でも、順次新しくして欲しいです。（女性/60～74歳/第10地区）
- 施設によっては、駐車スペースが少なく、利用しにくいところがあります。車社会と言われる中、駐車場の十分な確保が必須だと思います。（男性/60～74歳/第1地区）
- イス・机等の見直し、どちらも昔から利用しており、年齢を重ねる毎に重みが体にかかってきます。イスについては江南公民館で50脚購入していただき、大変助かっております。机は大部分が老朽化しており、運ぶ都度注意しておりますが、特に“手”をケガする時があります。予算のこともあると思いますがご検討をお願いします。（男性/75歳以上/第1地区）
- 公民館の機能を活かしつつ、公園、図書館、カフェ、学習室など高齢者も子どもも時間を過ごすことができるような空間になっていくといいと思います。美術館、博物館、駐車場なども無料または安価で併設してあるといいです。（女性/40～59歳/第10地区）
- もっと利用しやすく、使いやすい公民館にしてほしいです。最低限の設備として、トイレ・会議室などの整備や充実、調理場などグループで使える設備があれば良いと思います。（男性/60～74歳/第3地区）
- 公民館が空いてる時間帯には仕事もあってなかなか行くことができないという人が多数だと思います。これまでになかったような思い切った役割や機能の公民館が現れるといいなと思っています。（女性/40～59歳/滝山地区）

### 3. 交流・イベントに関すること

- 公民館で様々なイベントや生涯学習が行われていることは知っていましたが、参加したことはありませんでした。このアンケートをきっかけに、今後、イベントや生涯学習への参加や公民館の利用を試みたいと思いました。（女性/40～59歳/第5地区）
- もっと広報活動を行い、内輪の会にならないよう、外部の人や初めての人でも参加しやすいようにしてほしいです。ずっと昔、こどもが赤ちゃんのとき、公民館のサークルに行きましたが、はじめての人はグループの中に入りづらく、寂しい思いをしたことがあります。今でも覚えています。若い人は、ますます公民館を利用しなくなると思います。なくても、インターネットでコミュニティが作れる時代なので。（女性/40～59歳/鈴川地区）
- 親から離れて自分の時間を過ごす時期のこどもたちの居場所が少ないと感じます。スマホやネットではなく、気軽に集まれる場所があるといいと思います。これから部活動も減っていく中で、親の送迎や時間、費用ばかりが負担になり、こどもたちが「やりたいこと」を見つけにくくなるのではと、不安に思っています。働かないとお金は得られませんが、働けば時間や心の余裕がなくなるのが現実です。山形は公共交通機関も乏しいため、自宅から通える範囲でできることがもっと増えればと思います。（女性/40～59歳/南沼原地区）
- 生活や金銭に余裕のある人しか学ぶ機会がないのではなく、関心のある人が平等に学べる場を作ってほしいです。とくに少子高齢化において、孤立化は社会問題であり、生涯学習はつながりをつくる大きなきっかけとなると思います。高齢になってからではなく若いうちからいろんなコミュニティや地域につながる仕掛けが必要だと思います。（女性/40～59歳/第4地区）

### 4. 生涯学習に関すること

- この度『生涯学習』という言葉を初めて検索しました。幾つになっても学びは必要で素晴らしい事だと思いますが、きっかけがなく仕事で月日が過ぎてしまってます。（女性/40～59歳/飯塚地区）
- 生涯学習受講者に対して負担金の軽減・年金生活者でも多く受講できるような体制づくりをお願いします。今後（退職後）楽しみにしています。（女性/60～74歳/第8地区）
- 人口流出や少子化が止まりません。魅力ある山形市を確立するためには、生涯学習だけでなく、行政（公民館を含む）がどのように関わっていくのかが重要だと感じます。年代によっては、公民館との関係が薄く、利用しない場面もあるように思います。特に高齢者や子育て世代には、コミュニケーションの場が必要であり、その利用機会を増やし周知することが大切です。生涯学習を難しく考えず、個人が“家”から“外”に出られるような発想で取り組んでほしいと思います。公民館には「ちょっと近づきたい」と感じている人も多いのではないのでしょうか。（男性/60～74歳/第7地区）

## 5. 情報提供に関すること

- 公民館利用について、公民館が具体的に何をやる場所なのかを理解している人は私を含めて少ないと思うので、TVなどを通じて発信していけば良いと思います。また、市民・地域住宅にメリットや需要がなければ人は集まらないので、そのニーズも含めて策を検討すべきです。私の意見としては、人を集めるために様々な年代に対応できる店や施設を作る。(カフェ、こどもの遊び場)など、このような施設で人を集めた後、ポスター、チラシ、電光掲示板など情報を発信していけば付随的に利用者は増え、公民館の活動や公民館でできることが知れ渡ると思います。(男性/19歳以下/南沼原地区)
- 幅広い年齢層が活用しやすい工夫、発信が必要だと思います。行政主体の講座だけでなく、民間や個人主催の講座を増やす、Zoomでのオンライン参加など気軽に受講しやすい講座が増えれば良いと思います。もっと身近に利用できる世代を超えた地域の繋がりに役立つ公民館が増えてほしいです。(女性/40~59歳/第9地区)

## 6. 高齢者の利用・学習に関すること

- 愛好会、サークル等で公民館を利用させていただきありがとうございます。加齢による、身体の悩みで苦しんでいる高齢者は多くいらっしゃると思います。このような問題に対して適切なアドバイス等を、いただける講習会があれば嬉しいです。終活についても知りたいです。(女性/60~74歳/南沼原地区)
- 高齢者になり外出する機会も少なくなり、公民館を利用したい気持ちはあります。しかし近くに公民館は、ありません。免許証を返納したら特に利用出来ません。公民館に対して、もっと自由に出入りができる、雰囲気が必要だと思います。また、ゆっくり本が読めたり出来る場所や、一人でももっと行きやすくしてほしいです。(女性/75歳以上/南山形地区)
- 公民館の利用者は窓口が頼みです。私の利用している公民館では優しく親切にさせていただいております。これからも高齢者に優しい窓口であり続けていただきたいです。(女性/75歳以上/第5地区)

## 7. 予約方法・利便性に関すること

- 個人学習スペースとしてインターネット予約で気軽に利用できる施設となってほしいです。(女性/40~59歳/第2地区)
- ネットでも予約が取れるようにしてほしいです。料金が発生する施設はシステム作りが大変かもしれないので、まずは無料の施設、それでも難しければ抽選会後の空きのある施設から始めてほしいです。(女性/40~59歳/第10地区)

## 8. 講座に関すること

- 公民館の講座の利用率はどうなっているのか？利用者の感想なども必要かと思います。公民館で何ができるのか、何をしているのか知らない事が多く、意識した事がほとんどなかったです。講座であれば、対象年齢別に表示していただくと見やすいと思います。(女性/60~74歳/鈴川地区)

- 平日仕事があり、興味がある物があっても、公民館で実施している講座に参加できません。  
（女性/40～59 歳/出羽地区）
- 生涯学習のために各公民館で実施されている「〇〇講座」についての情報を市全体として発信して、該当外の地区の方も出席や参加しやすい方策をとっていただきたいです（実際はなされておられるかもしれませんが不便強で申し訳ありません）。公民館の利用が一部のサークルや団体で埋まっていて個人や小さなグループでの借用が入る余地が限られているのでは？大きな公民館だけでなく、きめ細かな集会施設の整備もお願いしたいものです。（男性/75 歳以上/第 2 地区）

#### 9. 図書館利用に関すること

- 霞成公民館、市立図書館分館を、長い間利用しています。ラインからリクエストすると、本館に行かなくても、すぐ借りに行ける仕組み、本当に嬉しいです。ただ、通っていて、いつも思うのですが、子ども達、若者の姿を見ることは、ほとんどありません。長期休業（夏休み、冬休み）も。霞城公民館、総合学習センター、とても素敵な建築物ですが、やはり現代のネット、AI 活用には不足している施設、コーナー設定があるのでしょうか。ぜひ、若い世代の知恵で、リフォームしていければ嬉しいです。  
（女性/60～74 歳/第 10 地区）
- 図書館のことですが、土日も開放してくださるのはありがたいのですが出来れば平日の延長、せめて 18 時まで開けてもらえればもっと利用したいと思います。（女性/40～59 歳/第 7 地区）

#### 10. 地域福祉・支援活動に関すること

- 指導者に対する支援、少々のレッスン料で行う教育活動の支援、あくまで、教える人、教わる人が互いに納得できる活動に対して、利用できる様になると、教室、サークル活動が盛んになると思います。  
（女性/60～74 歳/第 7 地区）
- 国や自治体がそれらに対して今より補助や支援をすれば、もっと多くの人が公民館を使用したり、生涯学習に興味を持ったりすると思います。（男性/19 歳以下/鈴川地区）

# Ⅲ 使用した調査票

【現在設置されている山形市の公民館】  
山形市内にある公民館の概要は、以下のとおりです。なお、部屋の名称は施設により異なります。

公民館名	所在地	部屋の構成等
中央公民館	〒990-0042 山形市七日町一丁目2番39号 アス七日町4階(事務室)	キヤフー、大会議室、軽運動室、パソコンコーナー、受付スペース、ワークスペース、グループワークスペース、研修室1・2・3・4、和室1・2、視聴覚室、習字室、会議室、談話室、キッズスペース、ホール、楽屋1・2・3・4、リハーサル室
東部公民館	〒990-0021 山形市小臼川町二丁目3番47号	講堂、学習室B、楽器室、学習スペース
西部公民館	〒990-0084 山形市番田一丁目2番23号	会議室、ロビー、学習コーナー、研修室A・B、和室A8・C、調理室、会議コーナー、集客室
南部公民館	〒990-0035 山形市小崎町7番110号	研修室、会議室、和室A・B、調理室、集客室
北部公民館	〒990-0057 山形市宮町四丁目11番13号	会議室、研修室、和室、小会議室A・B、調理室、集客室、大ホール、学習スペース
江南公民館	〒990-0063 山形市江南一丁目1番27号	第一研修室、第二会議室、第二研修室、第三研修室、音楽室、集客室、会議室、料理実習室、第一講習室、第二講習室、講堂、学習スペース
豊城公民館	〒990-0032 山形市城西町二丁目2-15	談話室、会議室、小会議室、研修室1A・1B、研修室2・3、調理実習室、講堂、学習スペース
元木公民館	〒990-2447 山形市元木三丁目4-8	研修室1・2・3・4・5、工作室、談話室、図書コーナー、調理室、講堂、学習スペース

※このほかに市内にある「○○公民館」という名称の施設は地域(総代区・帯会など)が保有している施設です。このアンケートでは上記の市が設置している公民館についてお答えください。

### 【公民館の主な実施事業】

- ・高齢者教室、習字教室などの定例講座や料理教室など随時募集で行う生涯学習講座の開催。
- ・クラブ・サークルの活動場所や帯会・子ども会など地域団体の会議の場としての貸館業務。
- ・公民館まつりやスポーツ大会などの開催による学習発表・健康増進の場づくり。
- ・公民館だよりによる公民館事業や地域の情報の発信

## 山形市 生涯学習に対する市民ニーズ調査

～ご協力をお願いします～

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
山形市では、公民館が市民の皆様への生涯学習に対して、また「文化活動と学びのプラットフォーム」として役割を果たしていただくため、公民館の運営や事業展開のあり方について検討していきたいと考えています。

そのため今回、市民の皆様への公民館や生涯学習に対する意識を把握することを目的に、本調査を実施することといたしました。  
調査の対象は、住民基本台帳から無作為に抽出させていただいた70～80歳の市民の方々をはじめ、中学生・高校生・大学生、公民館利用者、山形市公式LINE登録者の皆様です。

なお、調査結果は統計的に処理したうえで、本調査の目的に限って使用し、個人の特定されることはありません。  
おにしいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### ～『生涯学習』とは？～

「生涯学習」とは、一般に人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習の総称で用いられます。

### ■ご回答にあたってのお願い

- このアンケートは、事前の宛て名のあなた自身のお答えください。
- 答えたくない質問には無理に答えずに大丈夫です。
- ご自身が、無記名(住所や氏名をしない)でご回答ください。次の2つのうちどちらか1つの方法で、9月17日(水)までにご回答をお願いします(所要時間は15分程度です)。

#### 1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

右の二次元コードまたは下記URLより回答画面にアクセスし、「登録番号(数字6ケタ)」をご入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。

URL <https://src2.wkcas.net/form/pub/src1/yamakata-hvcikuk>

#### 2 アンケート用紙(この冊子)に直接記入し、郵送により回答

- ▶ 黒が青のボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ▶ ご回答は、「○は1つ」「□はいくつでも」等の表記に従って、該当する番号に○をつけてください(一部、数字等をご記入いただく設問もございます)。
- ▶ 「その他」に○をつけられた場合は、その後の( )内に具体的な内容を記入してください。
- ▶ ご記入いただきましたら、封筒の返信用封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストにご投入ください。

### 問い合わせ先

山形市教育委員会 社会教育少年課 社会教育係  
住所：〒990-9540 山形県山形市沢登町二丁目3番25号  
電話：023-641-1212(代表) 内線458・459・832 FAX：023-624-9443  
E-Mail：shakyoic@ty.yamagata-pf.jp

1 あなた自身のことについてうかがいます

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1. 男性  
2. 女性

3. 答えたくない

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

1. 19歳以下  
2. 20~39歳  
3. 40~59歳  
4. 60~74歳  
5. 75歳以上

問3 あなたのお住まいの地区についてお答えください。

※お住まいの地区がご不明な場合は、最終ページ(11頁)に地区・町名の一覧を掲載しておりますので、そちらをご確認の上、ご記入ください。(○は1つ)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 第1地区   | 2. 第2地区   | 3. 第3地区   |
| 4. 第4地区   | 5. 第5地区   | 6. 第6地区   |
| 7. 第7地区   | 8. 第8地区   | 9. 第9地区   |
| 10. 第10地区 | 11. 鈴川地区  | 12. 千歳地区  |
| 13. 鉾田地区  | 14. 樺沢地区  | 15. 出羽地区  |
| 16. 金井地区  | 17. 橋山地区  | 18. 滝山地区  |
| 19. 東沢地区  | 20. 高瀬地区  | 21. 大郡地区  |
| 22. 南沼津地区 | 23. 羽治地区  | 24. 南山形地区 |
| 25. 大宮根地区 | 26. 山寺地区  | 27. 蔵玉地区  |
| 28. 西山形地区 | 29. 村木沢地区 | 30. 本沢地区  |
| 31. 山形市外  |           |           |

問4 あなたの職業をお答えください。(○は1つ)

1. 会社員  
2. 公務員  
3. 自営業・農業  
4. 会社役員  
5. 自由業  
6. パート・アルバイト  
7. 家事専業  
8. 学生  
9. 無職  
10. その他 ( )

2 現在取り組んでいる学習・活動についてうかがいます

問5 あなたは、この1年間に学んだり、習ったり、活動するなど「生涯学習」をしたことがありますか。(○は1つ)

1. ある→問6へ  
2. ない→問10へ

▶【問5で、「ある」とお答えになった方にお聞きします。】

問6 それ以外のどれですか。(○はいくつでも)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)  
2. 教育的なもの(文字、歴史、地域の歴史や文化など)  
3. 社会問題(政治・経済・時事・国際・環境・福祉・人権の問題など)  
4. 高齢社会に必要な知識・技能(介護、年金、福祉など)  
5. ボランティア活動・地域活動やそのために必要な知識・技能(スポーツ指導、点訳、手話など)  
6. 情報社会に必要な知識・技能(パソコン、インターネットなど)  
7. 職業上必要な知識・技能(仕事に関連する知識取得や資格取得など)  
8. 健康・スポーツ(健康法、医学、臨牀症例、栄養、ジョギング、水泳など)  
9. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋服、和裁、縫い物など)  
10. 育児・教育(幼児教育、教育問題など)  
11. 語学(英語、中国語、フランス語、韓国語など)  
12. 自然体験・野外活動  
13. 地域づくり(入づくり、まちづくりなど)  
14. 防災(災害に関する基礎知識の習得、災害発生時の避難方法など)  
15. その他 ( )

▶【問5で、「ある」とお答えにならなかった方にお聞きします。】

問7 それ以外のどのような目的で行いましたか。(○はいくつでも)

1. 趣味を広げ深めるため  
2. 知識・教養を深めるため  
3. 専門的な技能や技術を身につけるため  
4. 友人・知人との親睦を深めるため  
5. 家庭・日常生活に役立てるため  
6. 地域活動やボランティア活動のため  
7. 仕事や就職・転職に役立てるため  
8. 健康・体力づくりのため  
9. その他 ( )  
10. 特に目的はない

【問5で、「ある」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問8 それほどのような施設（場所）を利用して行いましたか。 (○はいくつでも)

1. 公民館・図書館などの公共施設	
2. 大学・短大・高校・中学校・小学校・専門学校・各種学校	
3. 民間のカリキュラーセンター・塾・教室	
4. 職場内の雑談・研修施設	
5. スポーツ施設・公園・自然の中	
6. 自宅	
7. その他 ( )	

【問5で、「ある」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問9 身につけた知識・技能や経験をどのように活かしていますか。 (○はいくつでも)

1. 仕事や就労の上で活かしている
2. 資格を取得した
3. 日常の生活や地域での活動に活かしている
4. 知識・技能や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身につけるよう努めている
5. 他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導に活かしている
6. 自分の生きがいになっている
7. 自分の健康の維持・増進に役立っている
8. その他 ( )
9. 活かしていない
10. わからない

【問5で、「2 ない」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問10 その理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 仕事や忙しくて時間が無い
2. 家事・育児・介護が忙しくて時間が無い
3. 費用がかかる
4. 必要な情報が手に入らない
5. 一緒に学習や活動をする仲間がいない
6. 身近なところに施設や場所がない
7. さっかけがつかぬ
8. 特に学習をする必要がない
9. その他 ( )
10. 特になし

【すべての方にお聞きします。】  
 問11 あなたは、公民館を利用したことありますか。(※ただし、選挙投票、健康診断は除く) (○はいくつでも)

→ 【問11で、「利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問12 あなたが、普段利用する公民館はどこですか。 (○はいくつでも)

1. 利用したことがある→問12へ
2. 利用したことがない→問15へ

1. 中央公民館
2. 東部公民館
3. 西部公民館
4. 南部公民館
5. 北部公民館
6. 江南公民館
7. 霧城公民館
8. 元本公民館

【問11で、「1 利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問13 あなたは、公民館をどのくらい利用していますか。 (○は1つ)

1. ほぼ毎週利用している	2. 月に2～3回程度利用している
3. 月に1回程度利用している	4. 2～3か月に1回程度利用している
5. 半年に1回程度利用している	6. 1年に1回程度利用している
7. その他 ( )	

【問11で、「1 利用したことがある」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問14 あなたは、どのような機会に公民館を利用しましたか。 (それぞれ○は1つ)

利用内容	利用した	利用していない
ア 公民館（庁）が実施する講座やイベント	1	2
イ 公民館（庁）が実施する会議	1	2
ウ 地域が主催する会議	1	2
エ 仲間やグループで実施している活動	1	2
イ PTAが実施する行事・会	1	2
カ 学校・幼稚園・保育園が実施する行事・会議	1	2
キ 学習スペース日時の利用	1	2
ク その他の理由による利用について（自由記述）	1	2

【問11で、「2 利用したことがない」とお答えになった方にお聞きします。】  
 問15 あなたが、公民館を利用していない理由は何か。 (○はいくつでも)

1. どのようなことができず施設であるから知らないから
2. 公民館の場所が分からなから
3. 公民館が近く（もしくは通いややすい場所）にないから
4. 公民館の利用方法が分からなから
5. 団体登録などの手続きが煩雑だから
6. 忙しくて利用する時間が無いから
7. 公民館を利用したい時間の部屋の予約が埋まっているから
8. 家族、個人で部屋の利用ができないから
9. 公民館で活動しているサークルの情報が分からなから
10. 公民館のイベント情報が分からなから
11. 施設・設備が悪いから
12. 参加したい事業・講座が無いから
13. 既に様々な団体・人が利用していて、初めてだと利用しづらい雰囲気があるから
14. ひとりで卒業やサークルに参加しづらから
15. その他 ( )

3 今後取り組んでみたい学習・活動や  
生涯学習に対する考え等についてうかがいます

問 16 あなたは、日頃から生涯学習の必要性を感じていますか。(○は1つ)

1. 感じている
2. どちらかといえば感じている
3. あまり感じている
4. 全く感じていない

問 17 あなたは、今後、どのような生涯学習をしたいと思えますか。(○はいくつでも)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)
2. 教育的なもの(文学、歴史、地域の歴史や文化など)
3. 社会問題(政治・経済・時事・国際・環境・人権の問題など)
4. 高齢社会に必要な知識・技能(介護、年金、福祉など)
5. ボランティア活動・地域活動やそのために必要な知識・技能(スポーツ指導、点訳、手話など)
6. 情報社会に必要な知識・技能(パソコン、インターネットなど)
7. 職業上必要な知識・技能(仕事に関係ある知識習得や資格取得など)
8. 健康・スポーツ(健康法、医学、感染症対策、栄養、ジョギング、水泳など)
9. 家庭生活上に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、縫い物など)
10. 育児・教育(幼児教育、教育問題など)
11. 語学(英語、中国語、フランス語、語学など)
12. 自然体験・野外活動
13. 地域づくり(人づくり、まちづくりなど)
14. 防災(災害に関する基礎知識の習得、災害発生時の避難方法など)
15. その他( )
16. 特になし・わからない

問 18 あなたが生涯学習活動をする場合、主にどのような形態で学びたいと思えますか。(○はいくつでも)

1. 対面での講義や活動に参加したい
2. インターネットを使ったリアルタイムの講義などで学びたい
3. オンデマンド(録画映像や音声)で学びたい
4. 書籍や資料などを使って学びたい
5. インターネット上の情報(動画サイト・ウェブ記事など)を通じて学びたい
6. 職場での教育や研修を通じて学びたい
7. 同僚の仲間とのグループやサークル活動を通じて学びたい
8. ラジオやテレビを通じて学びたい
9. その他( )
10. 特になし・わからない

問 19 あなたが生涯学習活動をする場合、どのような施設で生涯学習活動をしたいと思えますか。(○はいくつでも)

1. 公民館
2. 図書館
3. 市民活動支援センター
4. 文化会館
5. 運動施設
6. 大学、高校
7. 社会福祉法人、医療法人
8. 民間施設等
9. その他( )
10. 特になし・わからない

問 20 あなたは現在、生涯学習についての情報をどの程度得ていると思えますか。(○は1つ)

1. 十分得ている
2. ある程度は得ている
3. あまり得ていない
4. 全く得ていない

【生涯学習についての情報の入手状況にかかわらず、すべての方にお聞きします。】

問 21 あなたは、生涯学習についての情報をどこから得ていますか。また、現在情報を得ていない方は、「このような方法であれば情報を得やすい」と感じる手段をお選びください。(○はいくつでも)

1. 広報やマガジ
2. ホームページ
3. 市役所・公民館・コミュニティセンターなどの公共施設
4. 町内会・自治会からのお知らせ
5. 山形市公式 SNS (Facebook、X (旧 Twitter) など)
6. 書籍・新聞・雑誌・ミニコミ紙
7. ポスター・チラシ・パンフレット
8. インターネット(パソコン・スマートフォンなど)
9. 友人・知人を通じて
10. 学校・職場
11. その他( )
12. 特になし・わからない

問 22 あなたは生涯学習に関係する情報を知りたいとき、どのような内容が知りたいですか。(○はいくつでも)

1. 講座の開設の時期・場所・内容
2. 行事やイベントの開設の時期・場所・内容
3. 学習活動・スポーツ活動などに利用できる施設
4. 学習や趣味・スポーツなどの団体やサークル
5. 講師や指導者の情報や依頼方法
6. 学習活動に必要な教材等を入手できる場所や手続
7. 資格や免許の種類や取得方法
8. 学習活動に要する費用
9. その他( )
10. 特になし・わからない

問23 公民館の利用についてお答えをお願いします。

質問	強く思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない
ア 公民館を利用することに興味がある	1	2	3	4	5
イ 公民館かどのように使われているか知っている	1	2	3	4	5
ウ 公民館で何ができると知っている	1	2	3	4	5
エ 友達や仲間と一緒に利用したい	1	2	3	4	5
オ 希望する(興味がある)学習や活動がある	1	2	3	4	5
カ 興味がある学習や活動があれば参加したい	1	2	3	4	5
キ 公民館は特定の人が利用する施設だと思う	1	2	3	4	5
ク 公民館は地域の人が集まる施設になるべきだ	1	2	3	4	5

問26 今後、あなたが公民館をより利用したいと思う取り組みは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 公民館の利用方法や公民館でできることをより分かりやすく案内する
2. 地域で活動しているサークル活動の情報を容易に入手できるようにする
3. 利用制限を緩和する(個人利用等の許可)
4. 利用手続きを簡素化する
5. 公民館で行政の情報をより手に入れられるようにする
6. 公民館のイベントや事業を充実させる
7. 設備を充実させる(具体的な設備名: )
8. その他( )
9. 特になし・わからない

問27 あなたは、公民館にどのような空間や部屋があればより利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 個人学習スペース
2. グループワークスペース(打合せ、グループ学習等)
3. まちづくりスペース(町内会の公会堂等に専用で利用できる空間)
4. カフェや喫茶スペース
5. 図書館の本を閲覧したり、借りたりできるコーナー
6. キッズスペース
7. ダンスルーム(ダンス、舞踊、軽運動等専用)
8. 囲碁・将棋対局ルーム
9. 音楽スタジオ
10. 動画配信・録画スタジオ
11. オンラインルーム(オンライン講座、eスポーツ等)
12. 生涯学習相談コーナー(新しい学びのマッチング)
13. その他( )
14. 特になし・わからない

問28 あなたはこれからこれからの社会において、学習分野として行政が力を入れるとしたらどの分野だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 国際理解や交流
2. 高齢化などの環境問題
3. 高齢化・介護
4. 健康・福祉
5. 人権・男女共同参画
6. 家庭教育
7. 少子化・子育て問題
8. 消費生活問題
9. 政治・社会情勢
10. 金融・経済
11. 情報・インターネット
12. ボランティア
13. 地域づくり(人づくり・まちづくり)
14. 防災
15. その他( )
16. 特になし・わからない

問24 あなたが、公民館の講座・イベント等に参加しやすい時間帯はいつですか。

時間帯	平日	1. 午前(10時～)	2. 午後(2時～)	3. 夜間( ) 時以降)
平日	1. 午前(10時～)	2. 午後(2時～)	3. 夜間( ) 時以降)	
土日・祝日	1. 午前(10時～)	2. 午後(2時～)	3. 夜間( ) 時以降)	

問25 あなたが、重要だと考える公民館の役割は何ですか。(〇は3つまで)

1. 講座等の実施等で学びのニーズに応える役割
2. サークルなど、人々の活動場所を提供する役割
3. 地域における仲間づくりや結びつきを深める役割
4. 地域課題の解決を行う役割
5. 行政情報の提供・発信を行う役割
6. 防災の拠点としての役割
7. その他( )
8. 特になし・わからない

問29 あなたは、人々の生涯学習をもっと盛んにしていくために、山形市はどのようなことにかを入れたいかと思えますか。(〇は5つまで)

1. 生涯学習に関する専門職員（社会教育主事、司書、学芸員、スポーツ指導者など）の育成
2. 生涯学習を支える地域の人材（学習相談や学習機会のコーディネーターなど）の育成
3. 生涯学習に関する情報を一元化した情報提供
4. 学校図書館や音楽室など学校施設の地域への開放の拡充
5. 住民のニーズや満足度などを定期的に把握し、施策への反映
6. 学習成果を市民活動につなげるための支援
7. 社会教育団体、青少年団体などのボランティア活動の支援
8. 生涯学習を通じて身につけた成果や活動に対する社会的評価の実現
9. 学校の正規課程での学習において、地域や社会を支援する活動の取り入れ
10. インターネットを使った生涯学習活動の充実
11. その他（ ）
12. 特になし・わからない

問30 公民館、生涯学習に関してくるご意見・ご提案を、ご自由にお書きください。

アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。  
郵送のご回答いただく場合、回答済みアンケートは刃手を貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストへご投函ください。

【参考】地区・町名一覧

地区	町（大字）名
第1	香瀬町、木の葉町、杉町、十日町、七日町、旅籠町、本町
第2	五日町、上町、越戸、香瀬町、幸町、十日町、鉄砲町、双壁町、八日町、若葉町
第3	相生町、丹波町、新町、高町、六日町、葉師町
第4	相生町、大手町、七日町、新町、旅籠町、緑町、六日町、桑畑町
第5	あかや町、小笠町、小川町、露筋町、十日町、七日町、東原町、本町、松波、湯町、南原町
第6	あすな町、荒瀬町、赤町、小野町、水戸町、鉄砲町、十日町、南原町、東原町、松島町、三日町、産三巻町、産三巻町、産三巻町、美田町、八日町、若葉町
第7	霞畑町、北町、北山形、江南、肴町、千巻町、城北町、城田町、錦町、西田、宮町
第8	あさひ町、小白川町、松波、露筋町
第9	北町、鳩北、上通、松町、馬見ケ崎
第10	あがわヶ丘、春日町、清住町、久保田、城神町、城西町、双壁町、やよい
鈴川	五十鈴、印後町、上山町、早乙女、下山町、鈴川町、双月町、双月町、大野月、大野月町、高野町、沼の辺町、花柳、花崎、穂積、山家本町、山家町、芳野、和合町
千巻	泉町、沖町、落合町、染原、堀田町、千巻、長町、平久保
飯塚	飯塚口、飯塚町、石岡、西見田、宮浦、横通、やよい
楳沢	大字上楳沢、大字下楳沢、金石田、真釜、砂塚、千代田、文神台、西崎、西原、平田
出羽	あけほの、大字湯山、大字千手堂、大字七瀬、伊達城
金井	内巻実、梅野本町、上江、江原、大字赤戸田、大字柳原、大字柳原新田、大字柳原、大字吉野、北江原、行者、江崎、崎本、鹿嶋、鹿嶋崎、湯波、西江原、東高戸田
楯山	大字青野、大字青柳、大字楯町、大字十文字、上柳、下柳、新崎、千石、寺西、巻の前、西越、花渡、流連センター
滝山	栗田、栗田、加が丘、大字岩波、大字小立、大字松田、大字神原、大字土坂、大字中松田、大字八森、大字半湯沢、大字元木、小立、上松田、馬場ヶ丘、中松田、白山、栗ヶ岡、平清沢、前田町、松山、向一番町、南原町、元木
栗沢	大字上栗沢、大字下栗沢、大字赤蓮堂、大字楯沢、大字楯川、大字楯山、大字妙見寺、栗山形、防府町、松波
高瀬	大字大森、大森上栗山、大字切畑、大字下栗山、大字鶯沢、大字中里、立谷川
大郷	大字今多、大字中野、大字成安、大字西中野、大字松野、大字中野、大字向新田、刈町、北田、湯田町、白川、高田、楳野前、天神町、藤治屋敷、鏡谷口、楳越、七十刈、八幡前、栗野野町、見崎川原
南沼津	あがわヶ丘、飯沢、大字沼木、大字南沼、大字南沼、大字本ノ目田、高堂、巻の中、長古代、中込、羽黒堂、深町、松葉、南郷、向神町、吉原、高原南、若宮
明治	大字赤江、大字中野目、大字沢塚
南山形	大字片合地、大字栗沢、大字津金沢、大字谷柏、大字成沢、みはらしの丘、南松原
大曾根	大字上豆田、大字下豆田、大字常明寺、大字海平、大字古館、大字芳野、並新、東白旗
山寺	大字山寺
蔵土	飯田、飯田西、藏土三、蔵土飯田、蔵土上野、蔵土温泉、蔵土飯田、蔵土成沢、蔵土野原、蔵土半旗、蔵土包田、蔵土熱ヶ丘、蔵土南成沢、蔵土山田、長田西、長田東、萩田南、成沢西、南半旗
西山形	大字柏倉、大字門丘、人沼、成沢、成沢、香神前
村木沢	大字村木沢、大字若木、笹ヶ丘、藤沢川
本沢	明石堂、大字菅沢、大字二位田、大字成谷堂、大字前前石、大字前前石、すげさわの丘、大前堂、百目鬼、東二位田、谷地前

※地区別は「丁目」「番地」「号」で分かれている場合があります。縦線地区にまたがって同じ町名が記載されている場合があります。

---

山形市

生涯学習に対する市民ニーズ調査

令和7年12月

山形市教育委員会 社会教育青少年課 社会教育係

〒990-8540 山形県山形市旅籠町二丁目3番25号

TEL : (023)641-1212 FAX : (023)624-8443

---